

AQUOS R11

取扱説明書

AQUOS R11 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
SIMカードについて.....	9
内部ストレージについて.....	10
充電する.....	11
電源を入れる／切る.....	12
初期設定を行う.....	14
Google アカウントを設定する.....	16
画面ロックを解除する.....	18

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	20
タッチパネルの使いかた.....	21
マナーモードを利用する.....	22
機内モードを利用する.....	24
文字を入力する（Gboard™）.....	24
システムアップデートする.....	30

画面の見かた

画面について.....	34
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....	43
お知らせを確認する（通知パネル）.....	45
お知らせを確認する（クイック設定パネル）.....	46

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	50
オプションサービス.....	58
電話の設定をする.....	65
電話帳を利用する.....	66

メール

+メッセージについて.....	72
+メッセージ利用の準備を行う.....	73
連絡先を利用する.....	78
メッセージを送信する.....	83
メッセージを確認する.....	90
グループメッセージを利用する.....	97
スタンプを利用する.....	101
+メッセージの設定をする.....	103
バックアップ／復元する.....	110
公式アカウントとは.....	119
公式アカウントを検索する.....	120
公式アカウントを利用するには.....	123
公式アカウントを管理する.....	123
Google メッセージを利用する.....	125

インターネット

Chromeを利用する.....	128
------------------	-----

カメラ

写真／動画を撮る.....	130
---------------	-----

写真／動画を見る（フォト）	135
カメラの設定を行う.....	138
スロービデオモードを利用する.....	143
AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する.....	145
QRコード（バーコード）を読み取る.....	145

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について.....	148
アプリについて.....	150

便利な機能

スクリーンショットを撮る（Clip Now）	158
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）	159
ゲーミングメニューを利用する.....	160
迷惑電話の対策を利用する.....	163
My SoftBankを利用する.....	166
緊急速報メールを利用する.....	167
指紋認証機能を利用する.....	168
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	171

データの管理

バックアップと復元.....	176
かんたんデータコピーを利用する.....	176
パソコンとUSBで接続する.....	177
USBホスト機能を利用する.....	178

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....	180
Bluetooth®機能を利用する.....	185
テザリング機能を利用する.....	191

端末設定

端末設定について.....	196
データ使用量の設定.....	197
音とバイブレーションの設定.....	202
ディスプレイ設定.....	208
壁紙とカスタマイズの設定.....	213
AQUOSトリックの設定.....	215
バッテリーの設定.....	227
システムの設定.....	229
セキュリティとプライバシーの設定.....	236
位置情報の設定.....	250
その他の端末設定.....	251

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	274
海外で電話をかける.....	276

困ったときは

電源が切れる.....	280
電源が入らない.....	280
充電ができない／止まる／遅い.....	281
電池の消費が早い.....	281
画面が突然消える.....	282
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....	282

SIMカードが認識されない.....	283
メールの送信／受信ができない.....	283
インターネットに接続できない.....	284
通話ができない／相手の声が聞こえない.....	284
アプリが利用できない.....	285

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	288
Bluetooth®機能を利用する場合のお願い.....	288
Wi-Fi（無線LAN）についてのお願い.....	289
超広帯域無線（UWB）についてのお願い.....	290
FeliCa®およびNFCリーダー／ライターについて.....	291
防水／防塵／耐衝撃性能.....	291
本機の洗いかた／水抜きのかた.....	293
商標／登録商標について.....	294

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	298
仕様.....	298
使用材料.....	299
携帯電話機の電波防護への適合性について.....	299
RF Exposure Information of This Product.....	300
FCC Notice.....	301
お問い合わせ先.....	302

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面（AQUOS Home）からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

取扱説明書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、取扱説明書内の「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。
- ・現在地の正確な位置測定のため、スマートフォンが自動的に衛星の運行情報などのアシストデータを取得する機能（当該機能のサービス提供者にデータが送信されます）が搭載されており、アシストデータの取得にデータ通信料がかかる場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

取扱説明書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

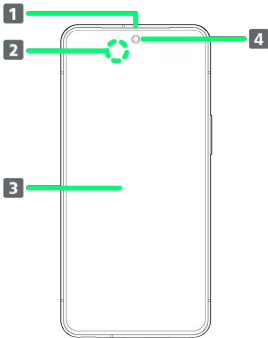
取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
SIMカードについて.....	9
内部ストレージについて.....	10
充電する.....	11
電源を入れる／切る.....	12
初期設定を行う.....	14
Google アカウントを設定する.....	16
画面ロックを解除する.....	18

各部の名称とはたらき

本体正面について



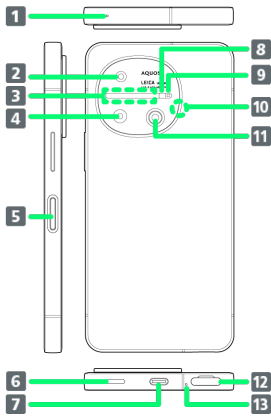
名称	説明
1 受話口／スピーカー	通話中およびハンズフリー通話中 ¹ は相手の方の声がここから聞こえます。 着信音や音楽などがここから聞こえます。
2 近接／明るさセンサー ²	近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調節します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 インカメラ	写真や動画の自分撮りに利用します。

- 1 ハンズフリー通話について、「[Vocalistの設定](#)」で周囲の雑音を抑える機能を有効にしている場合に使用します。
- 2 センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

！ 受話口／スピーカーについてのご注意

通話時や伝言再生時など受話口に耳をあてて聞くととき以外は、耳を受話口に近づけないでください。受話口はスピーカーと兼用しており、突然の着信音やアラーム音などの鳴動により、聴力に悪い影響を与える可能性があります。

本体背面／側面について



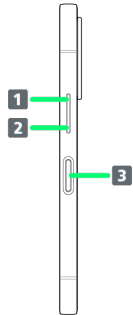
名称	説明
1 マイク	動画撮影時の録音に使用します。 ハンズフリー通話 ¹ で自分の声を相手の方に伝えます。 使用時はふさがないようにご注意ください。
2 望遠カメラ	写真や動画を撮ります。
3 LED	くつろぎモード起動中や、通知が届いたとき、本機を裏返したとき ² に点灯します。
4 標準カメラ	写真や動画を撮ります。
5 指紋センサー ³	指紋登録 ⁴ した指でタッチすると、画面ロックを解除します。
6 スピーカー	着信音や音楽などがここから聞こえます。 ハンズフリー通話中は相手の方の声がここから聞こえます。
7 外部接続端子	クイックスイッチアダプターやオプション品のACアダプタ、市販品のイヤホンマイクなどのUSB Type-C™プラグを接続します。
8 スペクトルセンサー	光源の違いによって左右されやすい被写体のホワイトバランスを整え、忠実な色合いでの撮影を可能にします。
9 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
10 NFC／おサイフケータイ [®] かざし位置	本機に  は印字されていません。 NFC機能やおサイフケータイ [®] を使用するときは、この部分をリーダー／ライター（読み取り機）にかざしてください。
11 広角カメラ	写真や動画を撮ります。
12 カードトレイ	SIMカードを取り付け／取り外しできます。
13 送話口／マイク	通話およびハンズフリー通話 ¹ で自分の声を相手の方に伝えます。 動画撮影時の録音やエモバー利用時の音声認識にも使用します。 使用時はふさがないようにご注意ください。

- 1 ハンズフリー通話について、「[Vocalistの設定](#)」で自分の周囲の雑音を抑える機能を有効にしている場合は送話口／マイクを使用、無効にしている場合はマイクを使用します。
- 2 あらかじめ、点灯させるタイミングなどについて設定しておいてください。詳しくは、「[アカリウムの設定](#)」を参照してください。
- 3 電源キーと一体型です。電源キーについて詳しくは、「[キーについて](#)」を参照してください。

センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

- 4 あらかじめ指紋登録しておいてください。詳しくは、「[指紋を登録する](#)」を参照してください。

キーについて



名称	説明
1 音量Upキー	音量を上げます。
2 音量Down キー	音量を下げます。
3 電源キー ¹	画面を消灯／点灯します。長押しすると、電源を入れたり、Geminiを起動できます。 ²

- 1 指紋センサーと一体型です。指紋センサーについて詳しくは、「[本体背面／側面について](#)」を参照してください。
- 2 ほかのアプリを設定して起動することもできます。また、電源キーを2回押してウォレットやカメラを起動するかどうかを設定することもできます。詳しくは、「[システムの設定](#)」を参照してください。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であれば本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い・ダウンロード

eSIMのお取り扱いやダウンロードについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/>

eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



2

SIM



3

(SoftBank) の /



eSIMの有効／無効が切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

eSIMを消去する

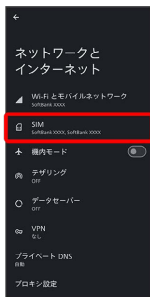
1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

SIM



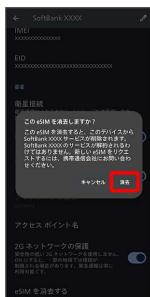
3

 の SoftBank



4

eSIM を消去する  消去



 eSIMが消去されます。

eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

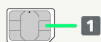
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC（金属）部分

- ・ SIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>
- ・ SIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・ 紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

SIMカード利用時のご注意

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ 日本国内では、SIMカードを取り付けないと緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
- ・ SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・ 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

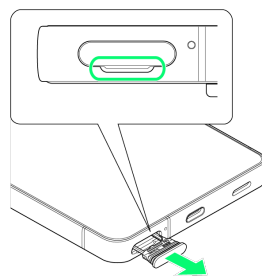
SIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

- ・ SIMカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けしないでください。

1

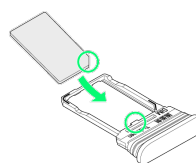
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ・ ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出さないでください。SIMカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- ・ カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

2

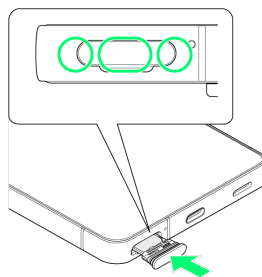
SIMカードをカードトレイに取り付ける



- ・ SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）面を下向き）に注意して、突起部に押し当てながらゆっくりと取り付けます。
- ・ SIMカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。浮き上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。

3

ディスプレイを上にして、SIMカード挿入口に、カードトレイを差し込む



 SIMカードの取り付けが完了します。

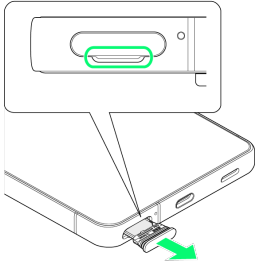
- ・ カードトレイの「SIM」印刷面を上向きにして、矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- ・ カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- ・ 防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

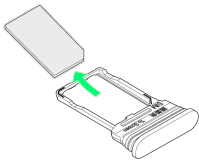
ディスプレイを上にして、ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カードトレイを引き出す



- ・ディスプレイを下にしたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出さないでください。SIMカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- ・カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。

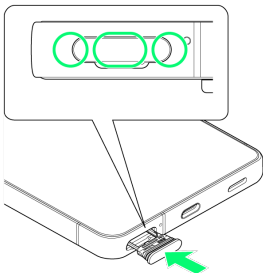
2

SIMカードを取り外す



3

ディスプレイを上にして、SIMカード挿入口に、カードトレイを差し込む



 SIMカードの取り外しが完了します。

- ・カードトレイの「SIM」印刷面を上向きにして、矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- ・カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- ・防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。

内部ストレージについて

システムデータやアプリ、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、内部ストレージが利用できます。

内部ストレージの登録内容について

内部ストレージの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
- ・データの消去や上書きなどにご注意ください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、リチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。



電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

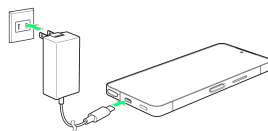
内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先またはソフトバンクショップへご相談ください。

ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。

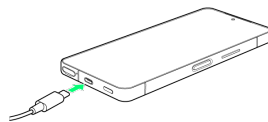
ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV] (SB-AC22-TCPD)）を使用して充電する方法を例に説明します。

ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトをご参照してください。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む

充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

充電が終了します。

充電時のロック画面の表示について

充電中はロック画面に充電の状態と充電完了までの残り時間（目安）などが表示されます。

- ・「充電中」：通常の充電状態のときに表示されます。
- ・「急速充電中」：急速充電をしているときに表示されます。
- ・「低速充電中」：低速充電をしているときに表示されます。満充電に近いときなど、状況によっては低速充電となります。
- ・「ダイレクト給電中」：ダイレクト給電をしているときに表示されます。詳しくは、「[バッテリーの設定](#)」を参照してください。

！ 充電時のご注意

防水について

ACアダプタは、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

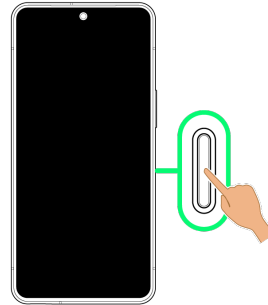
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、強制的に電源を切ってください。

電源を入れる

1

画面に「SHARP」と表示されるまで、電源キー（長押し）

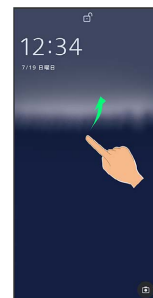


電源が入り、しばらくするとロック画面が表示されます。

- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

2

ロック画面を上フリック



ホーム画面が表示されます。

- ・が表示されている場合に画面を上フリックしたときは、このあとパターン／ロックNo. (PIN) /パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

電源を切る

1

電源キー＋音量Upキー



電源メニューが表示されます。

2

電源を切る



電源が切れます。

💡 電源メニューについて

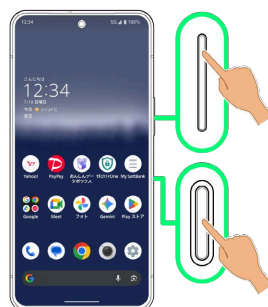
画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを設定している場合や、顔認証機能や指紋認証機能を利用している場合、電源メニューに **ロックダウン** が表示されます。

ロックダウン をタップすると、ロック画面に通知が表示されなくなり、ロック解除延長や顔認証、指紋認証機能を利用した画面ロック解除が利用できなくなります。設定した画面ロック解除方法（パターン/ロックNo. (PIN) /パスワード）で画面ロックを解除すると、ロックダウンを無効にできます。

再起動する

1

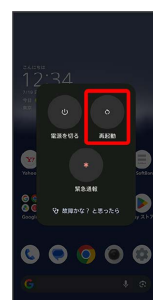
電源キー＋音量Upキー



電源メニューが表示されます。

2

再起動



再起動します。

強制的に電源を切る

1

電源キー＋音量Upキー（8秒以上長押し）



画面が消灯し、電源が切れます。

セーフモードで起動する

1

電源キー+音量Upキー



電源メニューが表示されます。

2

電源を切る をロングタッチ → OK



セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態では電源を入れることができます。
- ・セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご確認ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときや、**すべてのデータを消去（初期設定にリセット）**（※）を実施すると、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

また、付属のクイックスイッチアダプターを本機の外部接続端子に接続することで、以前のスマートフォンと本機をケーブルで接続して、データを引き継ぐこともできます。

SIMカードをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前にSIMカードを取り付けておいてください。

※ **すべてのデータを消去（初期設定にリセット）** について詳しくは、「**初期状態にリセットする**」を参照してください。

- ・ **スキップ** や **あとで** などをタップすると、該当する設定を省略することができます。
- ・ ネットワークとの設定やデータの引き継ぎ、設定の省略などによっては、操作や表示される画面などが異なります。

初期設定を行う

言語を選択して **開始**



- ・ **視覚補助** をタップすると、視覚補助の設定ができます。詳しくは、「**ユーザー補助**」を参照してください。
- ・ **緊急通報** をタップすると、緊急通報ができます。
- ・ **開始** のタップ以降は、画面に従って設定してください。
- ・ 以下のような設定項目があります。各項目で選択した内容により、それ以降に表示される項目は異なります。
 - ・ 別の端末の設定やアカウントなどをコピー
 - ・ Wi-Fiの接続に関する項目の設定
 - ・ Google アカウントの設定（※¹）
 - ・ 画面ロック方法の設定
 - ・ アプリとデータのコピーの設定（※²）、（※³）
 - ・ Google サービスの設定
 - ・ デフォルトのブラウザアプリの設定
 - ・ デフォルトの検索サービスの設定
 - ・ コンテンツの共有設定（※²）
 - ・ Geminiの設定（※²）
 - ・ ウォレットの設定（※²）
 - ・ 見え方（画面の明るさや文字の大きさ）の設定
 - ・ My AQUOSの利用設定
 - ・ ロック画面サービスについての設定
- ・ 「AQUOSへようこそ」という画面が表示されたら、**はじめる** をタップすると初期設定が終了します。

確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

※1 Google アカウントの設定画面が表示されます。Google アカウントの設定について詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。

※2 Google アカウントを設定した場合に表示されます。

※3 付属のクイックスイッチアダプターとケーブルを使って、Androidデバイスからデータを引き継ぐときは、初期設定の途中で「アプリとデータのコピー」という画面が表示されたら、画面中央のグラフィック部分を5回連続でタップしてください。
「デバイス同士を接続」という画面が表示されたら、以降は画面の指示に従って操作してください。

💡 データ引き継ぎについて

データの引き継ぎを始める前に

データの引き継ぎに必要なものは次のとおりです。

- ・本機
- ・以前のスマートフォン
- ・クイックスイッチアダプター (※)
- ・以前のスマートフォンで使用していたケーブル (※)

※ ケーブル接続でデータ引き継ぎを行う場合

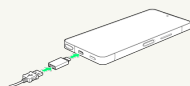
データの引き継ぎかた

データの引き継ぎは、初めて本機の電源を入れたときに表示される初期設定画面から行います。画面に従って操作してください。

- ・あらかじめ以前のスマートフォンと本機を十分に充電しておいてください。
- ・あらかじめWi-Fi、またはモバイルネットワークに接続しておいてください。
- ・以前のスマートフォンのデータをあらかじめバックアップしておいてください。

設定の引き継ぎや、突然の不具合でデータが消えたりした場合の復元をスムーズに行うことができます。

- ・iPhone®からデータを引き継ぐときは、あらかじめiMessage®とFaceTime®をOFFにしてください。
- ・iPhone®のデータが暗号化されている場合は、iTunes®のパスワードが必要です。
- ・クイックスイッチアダプターを利用したデータ引き継ぎについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
https://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf
- ・クイックスイッチアダプターの接続方法
ケーブルのUSBプラグをクイックスイッチアダプターのType-A端子に差し込み、クイックスイッチアダプターのUSB Type-Cプラグを本機の外部接続端子に差し込む



初期設定完了後にデータの引き継ぎを行うときは

初期設定完了後にデータの引き継ぎを行う操作について詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。

https://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf

! 初期設定に関するご注意

eSIM利用時のご注意

eSIMをご利用になるときは、あらかじめ電源を入れる前に次の準備をしてください。

- ・本機からSIMカードを取り外してください。
- ・本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。
- ・eSIM登録用のQRコードをご用意ください。

Wi-Fi接続によるデータやアプリのコピーが途中で止まった時は

下記の手順で本機を初期状態にリセットして、再度初期設定を行ってください。

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション → すべてのデータを消去 (初期設定にリセット) → すべてのデータを消去

- ・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 すべてのデータを消去 (初期設定にリセット) をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
- ・既に本機で以前のスマートフォンにはないデータを追加していた場合は、本機を初期状態にリセットする前に、そのデータをあらかじめバックアップしておいてください。

クイックスイッチアダプターについてのご注意

- ・データの引き継ぎ以外の用途 (充電など) には使用しないでください。
- ・データの引き継ぎに使用した場合、データ取り込み完了後は、ケーブルを取り外してください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリもあります。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードについて

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウント利用時の操作や表示について

アプリの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

Google アカウントを作成する

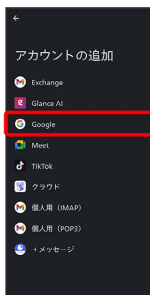
1

ホーム画面で  (設定) →  パスワードとアカウント



2

アカウントを追加 →  Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

3

アカウントを作成 →  個人で使用する



・子供用のアカウントを作成する場合は、 子供用 をタップし、画面に従って操作してください。

4

姓を入力 →  名を入力 →  次へ



5

生年月日と性別を設定/入力 →  次へ



6

メールアドレスを選択 →  次へ



・別のメールアドレスを作成する場合は、 自分で Gmail アドレスを作成 → ユーザー名（メールアドレス）を入力 →  次へ と操作してください。

7

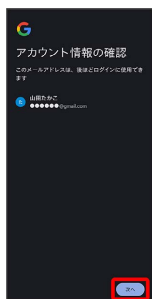
パスワードを入力 → 次へ



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

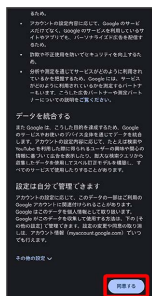
8

次へ



9

プライバシーポリシーと利用規約を確認して 同意する



10

バックアップするデータを選択 → バックアップをONにする



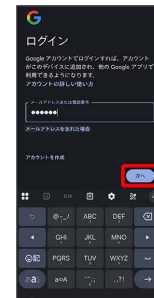
🔲 アカウントの作成が完了します。

・データをバックアップしない場合は **バックアップしない** を選択してください。

Google アカウントでログインする

1

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスを入力 → 次



2

パスワードを入力 → 次へ



3

以降は、画面に従って操作



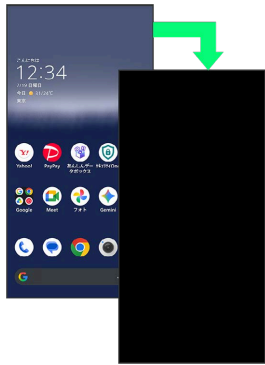
🔲 Google アカウントでのログインが完了します。

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。

タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

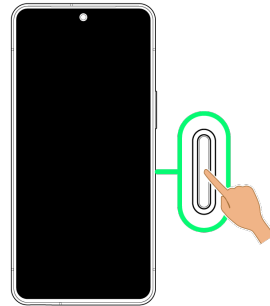
💡 音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面消灯（画面ロック）中に電源キー



🚩 ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上フリック



🚩 画面ロックが解除されます。

・🔒 が表示されている場合に画面を上フリックしたときは、このあとパターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力してロックを解除する操作が必要です。

💡 その他の画面点灯方法について

画面消灯（画面ロック）時に、本機を持ち上げて静止すると画面を点灯させることができます（持つと画面点灯）。詳しくは、「[Bright Keepの設定](#)」を参照してください。

画面ロック解除方法を変更する

セキュリティを強化するため、画面を指でなぞる形を登録して解除したり、ロックNo. (PIN) やパスワードを入力して解除したり、指紋や顔で解除したりするように設定することもできます。詳しくは、「[指紋認証機能を利用する](#)」、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo. \(PIN\) で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[顔認証機能を利用する](#)」を参照してください。

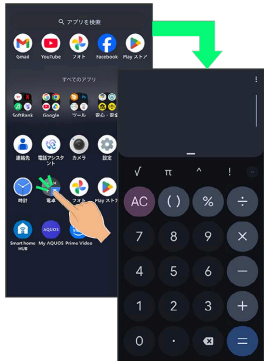
基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	20
タッチパネルの使いかた.....	21
マナーモードを利用する.....	22
機内モードを利用する.....	24
文字を入力する（Gboard™）.....	24
システムアップデートする.....	30

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

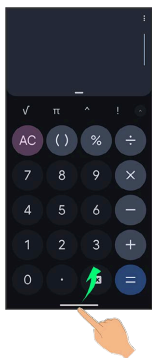
項目やアイコン、画面のボタンなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。



・1つ前の画面に戻るときは、画面端から左／右にフリックします。

ホーム画面への移動

が表示される画面下端の領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。ナビゲーションバーを上フリックすると、ホーム画面に移動します。



メニュー操作

1

画面上部の  をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。



タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

💡 タッチパネルについて

タッチパネルが意図しない動作をするとき

タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

タッチパネルの利用について

次のような操作を行うと、動作しないことがあります。

- ・手袋をした指や爪の先での操作
手袋をした指で操作するときは、[タッチ感度アップ](#)を設定してください。
- ・ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものの操作
- ・異物をタッチパネルに載せたままでの操作
- ・水分が付着した状態での操作

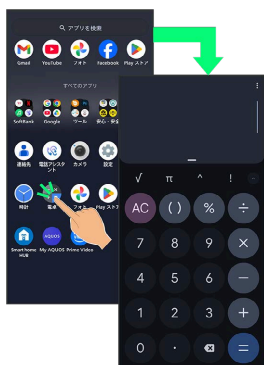
⚠️ タッチパネル利用時のご注意

誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。

- ・濡れた指で操作しない
- ・タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
- ・強く押し過ぎない
- ・ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らない

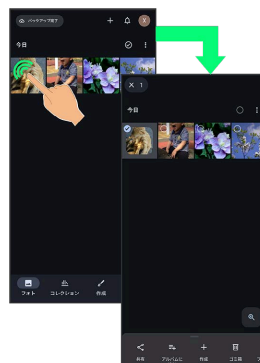
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

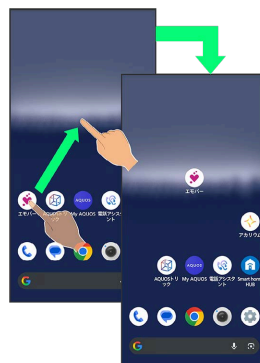
画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



- ・文字が表示されている画面でロングタッチすると、文字を選択することができます。

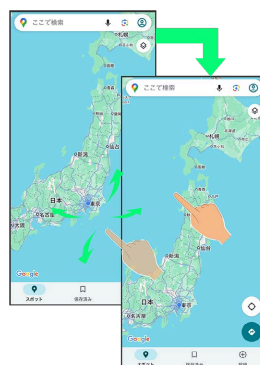
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



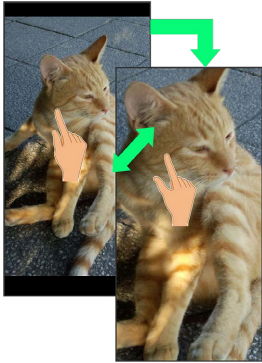
フリック（スワイプ）

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



マナーモードを利用する

周囲に迷惑がからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

クイック設定パネルからマナーモードを設定することもできます。

💡 マナーモードの種類について

設定できるマナーモードの種類は次のとおりです。

- ・ **バイブ**
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータが動作します。
- ・ **ミュート**
着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。

⚠️ マナーモード設定中の注意

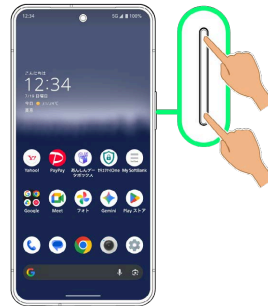
マナーモードを設定していても、写真撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム音、メディア音などは鳴ります。

- ・ アラーム音／メディア音については、「サイレント モード」を利用することで、音が鳴らないように設定することもできます。詳しくは、「[モード](#)」を参照してください。

マナーモード（バイブ）に設定する

1

音量Upキー／音量Downキーを押す



🔲 音量バーが表示されます。

2



🔲 マナーモード（バイブ）に設定されます。

+ マナーモード（バイブ）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブ）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → 通知パネルを下にフリック → **マナーモード OFF**

アイコンが  に変わり、マナーモード（バイブ）に設定されます。

マナーモード（バイブ）を解除する

音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、

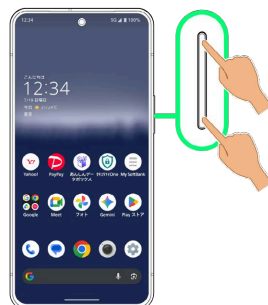


マナーモードが解除されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

1

音量Upキー／音量Downキーを押す



音量バーが表示されます。

2



マナーモード（ミュート）に設定されます。

+ マナーモード（ミュート）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（ミュート）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → 通知パネルを下にフリック → **マナーモード OFF** → **マナーモード バイブ**

アイコンが  に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

マナーモード（ミュート）を解除する

音量Upキー／音量Downキーを押して音量バーを表示させ、



マナーモードが解除されます。

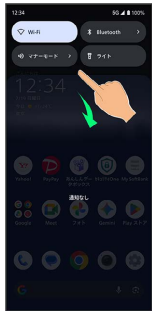
機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

機内モードを設定する

1

ステータスバーを下にフリック → 通知パネルを下にフリック



🚩 クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

2

機内モード OFF (ON 表示)



🚩 機内モードが設定されます。

+ 機内モードを解除する

クイック設定パネルで 機内モード ON (OFF 表示)

! 機内モード利用時のご注意

機内モード設定中でもWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすることができます。

Bluetooth®機能を有効にしているとき、またはほかの機器とBluetooth®機能で接続中は、機内モードを設定してもBluetooth®機能は無効になりません。

文字を入力する (Gboard™)

キーボードについて (Gboard)

本機の文字入力、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボード (Gboard) には、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」などがあります。

- ・ Gboardの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。
- ・ ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするときは、 をタップします。

キーボードを切り替える（Gboard）

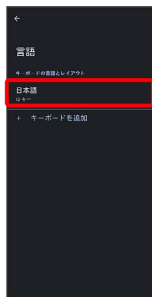
1

文字入力画面で   言語



2

日本語



3

12 キー / QWERTY / 手書き / GODAN / 五十音



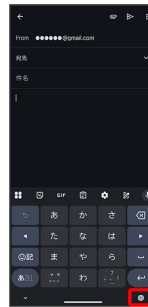
・キーボードは複数選択できます。

4

完了    



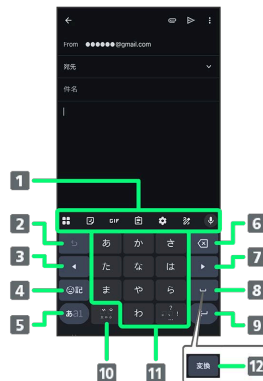
5



 入力方式が切り替わります。

・ をタップするたびに、手順 3 で選択したキーボードに、順番に切り替わります。

12キー画面の見かた



1 ツールバー¹

2 同じキーに割り当てられた文字を逆順に表示（文字確定後は、文字を確定前の状態に戻す）

3 カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

4 絵文字／GIF／ステッカー／顔文字／記号を入力

5 文字入力モードを切り替え

6 文字を削除

7 カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

8 スペース入力

9 改行（文字入力中は、文字を確定）

10 大文字⇄小文字変換／° ° 入力

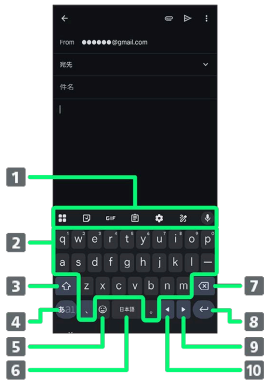
11 文字を入力

12 通常変換候補を表示²

1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「[ツールバーについて（Gboard）](#)」を参照してください。

2 文字入力中に表示されます。

QWERTY画面の見かた



- 1 ツールバー¹
- 2 文字を入力
- 3 大文字⇄小文字を切り替え²
- 4 文字入力モードを切り替え
- 5 絵文字／GIF／ステッカー／顔文字／記号を入力（文字入力中は、？を入力）
- 6 スペース入力（文字入力中は、通常変換候補を表示）
- 7 文字を削除
- 8 改行（文字入力中は、文字を確認）
- 9 カーソルを右に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）
- 10 カーソルを左に移動（文字入力中は、変換の区切りを変更）

- 1 表示するアイテムを変更することもできます。詳しくは、「[ツールバーについて（Gboard）](#)」を参照してください。
- 2 をタップするたびに、「大文字入力」→「小文字入力」の順に切り替わります。 を2回タップすると、「大文字固定入力」に切り替わります。

ツールバーについて（Gboard）

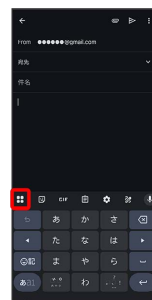
ツールバーに表示されるアイコン（アイテム）は、次のような機能があります。また、表示されるアイテムを入れ替えることもできます。

アイコン	説明
	その他のアイコンを表示します。ツールバーに表示されるアイテムを入れ替えることもできます。
	絵文字／GIF／ステッカー／顔文字／記号を使用できます。
	GIF画像を入力できます。
	クリップボードを使用できます。 ¹
	設定メニューを表示します。 をタップすると前の画面に戻ります。
	手書き入力モードに切り替えます。
	音声入力モードに切り替えます。
	キーボードのテーマを設定できます。
	片手モードに切り替えます。
	テキスト編集画面に切り替えます。
	ほかのユーザーとGboardを共有します。
	入力中に翻訳するモードに切り替えます。
	フローティングキーボードに切り替えます。 をドラッグするとキーボードを移動できます。
	顔文字を使用できます。
	キーボードの位置や高さを調整できます。
	記号を使用できます。
	絵文字を使用できます。
	直前の操作を取り消します。

- 1 [クリップボードをオンにする](#) をタップして有効にしてください。

1

文字入力画面で

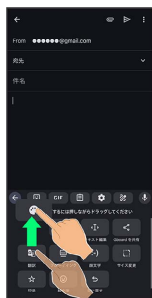


アイテム一覧画面が表示されます。

- ・ツールバーに表示されているアイコン（アイテム）をロングタッチしても、アイテム一覧画面が表示されます。

2

追加したいアイテムをロングタッチ → ツールバーの追加したい位置までドラッグ

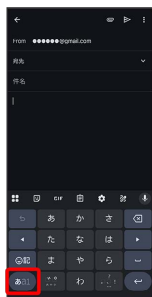


ツールバーに選択したアイテムが表示されます。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で あ



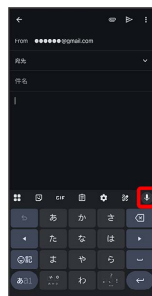
文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。

「あ」をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に切り替わります。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で



音声入力画面が表示されます。

・アプリによっては、利用できないことがあります。

2

送話口に向かって話す



話した内容が文字として入力されます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で  /  をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動  



 カーソル左の文字が消えます。

2

正しい文字を入力



 修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

・アプリにより表示されるアイコンが異なる場合があります。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

 /  を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



・全選択するときは、**すべて選択** をタップします。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ → ● → 貼り付け



📋 切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

- ・●をドラッグすると、貼り付ける位置を調節できます。
- ・ツールバーに切り取り／コピーした文字が表示されているときは、表示された文字をタップしても、貼り付けられます。
- ・📋 → 貼り付ける文字をタップしても、貼り付けられます。あらかじめクリップボードを有効にしてください。アプリによっては、利用できないことがあります。

+ 文字列を共有する

文字入力画面で入力済みの文字列をロングタッチ → 共有

→ 共有方法をタップ → 画面に従って操作

- ・アプリによっては、利用できないことがあります。

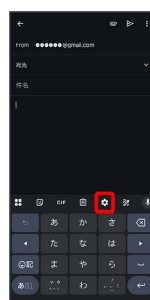
Gboardの設定を行う

Gboardに関する動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	キーボードを切り替えることができます。 詳しくは、「 キーボードを切り替える (Gboard) 」を参照してください。
設定	キーやレイアウトなどについて設定できます。
テーマ	キーボードの背景を、撮った写真や選択したテーマに設定できます。
修正と候補	入力候補や自動修正などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力を使用するかどうかを設定できます。
クリップボード	コピーした文字や画像を候補バーに表示させるかどうかなどを設定します。
単語リスト	単語の登録／編集や登録した単語の削除ができます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字やステッカーについて設定できます。
Gboard を共有	ほかのユーザーとGboardを共有します。
プライバシー	キーボードの使用統計情報をGoogleに自動送信するかどうかや、入力したデータなどを学習させるかどうかなどを設定します。
評価のお願い	Gboardについて評価します。
アプリについて	利用規約や、プライバシーポリシーなどについて確認できます。
ヘルプとフィードバック	Gboardの使いかたを確認できます。

1

文字入力画面で 📋



各項目をタップして設定



 Gboardの設定が完了します。

システムアップデートする

ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手でアップデートできます。

！ システムアップデートに関するご注意

アプリについて

新しいアプリが追加／更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。

システムアップデート時のご注意

システムアップデートするときは、次の点についてご注意ください。

- ・システムアップデートには時間がかかることがあります。
- ・電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。システムアップデート途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります（アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります）。
- ・システムアップデート中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。アップデートに失敗することがあります。システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

システムアップデートする

システムアップデートが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順で必要かどうかを確認してアップデートできます。

1

ホーム画面で  （設定） →  システム



2

システムアップデート



システムアップデート画面が表示されます。

3

アップデートを確認



4

以降は、画面に従って操作



システムアップデートが実行されます。

- ・システムアップデート中もほかの機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中にほかの機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。**再開** をタップすると、インストールが再開され、ほかの機能も使用可能になります。
- ・システムアップデートが進むと最後に **今すぐ再起動** が表示されます。タップして、システムアップデートを完了させてください。



「今すぐ再起動」をタップしても再起動しなかったとき

システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。本機が使用できなくなった場合は、[お問い合わせ先](#)にご相談ください。

画面の見かた

- 画面について.....34
- 画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....43
- お知らせを確認する（通知パネル）45
- お知らせを確認する（クイック設定パネル）46

画面について

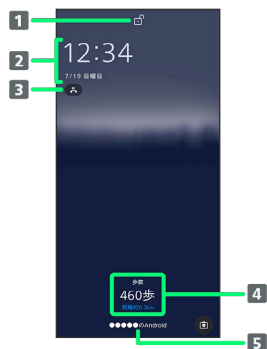
ロック画面の見かた

ロック画面は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック）時に電源キーを押したときに表示される、本機への入口となる画面です。

ロック画面では、画面ロックを解除したり、画面右下にあるショートカットをロングタッチすることでアプリを起動したりできます。ロック画面に壁紙を設定するロック画面サービスを設定できます。オンラインマニュアルでは、ロック画面サービスでロックフォトシャッフルを選択している状態での操作を中心に説明しています。ロック画面サービスのGlance AI for AQUOSについて詳しくは、「[ロック画面におすすめの壁紙を設定する（Glance AI for AQUOS）](#)」を参照してください。

ロック画面の壁紙は変更することもできます。詳しくは、「[壁紙を変更する](#)」を参照してください。

・通知などが無い場所をロングタッチ → **タップして変更する** と操作すると、ロック画面に表示される時計やアイコンについて設定できます。詳しくは、「[壁紙とカスタマイズの設定](#)」を参照してください。



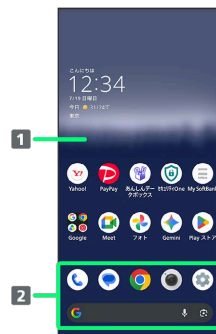
- 1 画面ロックの状態を表示
- 2 時刻と日付を表示
- 3 通知アイコンを表示^{1, 2}
- 4 エモパーからのメッセージやニュースを表示（エモパーエリア）³
- 5 ロック画面のテキストを表示⁴

- 1 通知アイコンをタップすると電話着信やメール受信、アプリからの通知の内容が表示されます。
- 2 **ロック画面の通知を整理** が有効のときは、1度見た通知は2度目以降は表示されません。詳しくは、「[ディスプレイ設定](#)」、「[通知](#)」を参照してください。
- 3 エモパーを設定すると表示されます。
- 4 **ロック画面にテキストを追加** を設定しているときに表示されます。詳しくは、「[ディスプレイ設定](#)」を参照してください。

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。ホーム画面を上フリックするとアプリ一覧画面が表示され、アプリを起動したり、本機の設定変更などを行ったりすることができます（ほかのホーム画面アプリを使用してホーム画面を変更することもできます）。

ホーム画面の見かた



1 デスクトップシート

アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。また、左右フリックするとシートを切り替えることができます。

2 お気に入りトレイ

アプリのショートカットやフォルダを自由に配置できます。ホーム画面の各シートからすばやくアプリを起動したり、Google™ 検索バーを利用できます。

ホーム画面シートを切り替える

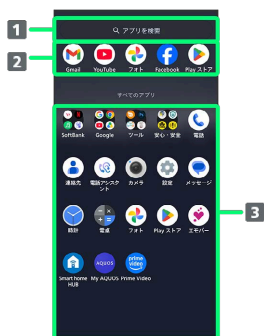
ホーム画面は複数のシートに分かれています。

各シートを左右フリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ホーム画面にウィジェットや機能ショートカットを追加することで、ホーム画面シートを増やすこともできます。詳しくは、「[ショートカットを追加する](#)」、「[ウィジェットを追加する](#)」を参照してください。



アプリ一覧画面の見かた



1 アプリを検索

2 おすすめアプリを表示

3 アプリ一覧

タップしてアプリを起動できます。詳しくは、「[アプリを起動する](#)」を参照してください。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに が表示されます。 をタップすると、表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替えるときは、本機を縦向きに回転させて をタップします。

画面の自動回転 を有効にしているときは、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。詳しくは、「[クイック設定パネルの見かた](#)」、「[ディスプレイ設定](#)」を参照してください。



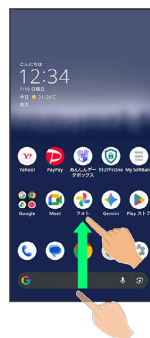
マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。

- ・アプリによっては、マルチウィンドウで表示できないものがあります。

1

画面下部から上にドラッグ



アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

アプリの履歴を左右にドラッグして、操作したいアプリの履歴を選択



3

分割画面



選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

アプリの履歴を左右にドラッグして、次に操作したいアプリの履歴をタップ



選択したアプリが画面の上下に表示されます（マルチウィンドウ画面）。

・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ → 分割画面 と操作しても画面を分割できます。

+ マルチウィンドウ画面表示時の操作

マルチウィンドウ上部／下部の領域を変更する

仕切りバー（)を上下にドラッグ

マルチウィンドウ上部／下部の画面を入れ替える

仕切りバー（)を2回タップ

マルチウィンドウを終了する

仕切りバー（)を上下にフリック

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量Downキーを同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。



- ・一部、利用できないアプリもあります。
- ・撮ったスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。
- ・スクリーンショットを撮ったあと、 をタップすると、撮った画面に表示されていない領域まで、範囲を拡大／縮小して保存できます。画面に従って操作してください。画面によっては対応していない場合があります。
- ・Clip Nowを利用して、画面の隅をロングタッチして、スクリーンショットを撮ることもできます。詳しくは、「[スクリーンショットを撮る \(Clip Now\)](#)」を参照してください。

画面を録画する

表示中の画面を動画として録画できます。

- ・撮った動画は内部ストレージに保存され、（フォト）などから確認することができます。

1

ステータスバーを下にフリック → 通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

- ・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

2

スクリーン レコード 開始



スクリーンレコード開始画面が表示されます。

3

1つのアプリを録画 → 1つのアプリを録画 / この画面の録画



4

画面を録画



ステータスバーにカウントダウンが表示され、録画を開始します。

- ・ 1 つのアプリを録画を選択したときは、次へ をタップしたあと、画面に従って録画するアプリを選択してください。

5

通知パネルで 停止



録画が停止します。

- ・ クイック設定パネルで **スクリーン レコード 停止** をタップしても録画を停止できます。

+ 画面録画時の操作

録画する動画に音声を含めるかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で「録音」の ☒ / ☐

- ・ ☐ をタップすると有効 (☒) に、 ☒ をタップすると無効 (☐) に切り替わります。
- ・ **録音** をタップすると、録音する音声を設定できます。

録画中のタップ操作を白い丸で記録するかどうかを設定する

スクリーンレコード開始画面で「画面上のタップも記録する」の ☒ / ☐

- ・ ☐ をタップすると有効 (☒) に、 ☒ をタップすると無効 (☐) に切り替わります。
- ・ **この画面の録画** を選択しているときに設定できます。

! 画面を録画するときのご注意

アプリによっては録画できない場合があります。

壁紙を変更する

ロック画面やホーム画面の壁紙を変更できます。ロック画面には、おすすめの壁紙を表示させることもできます。詳しくは、「[ロック画面におすすめの壁紙を設定する \(Glance AI for AQUOS\)](#)」を参照してください。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **壁紙とカスタマイズ**



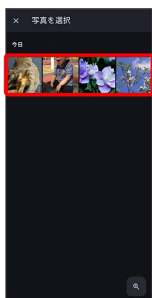
2

壁紙



3

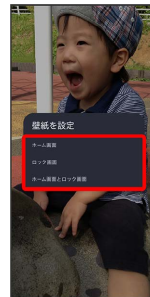
「プリセット画像」下部から壁紙を選択 / 「アプリから選択」下部からアプリをタップして壁紙を選択



・壁紙を選択したあと、ピンチイン/ピンチアウト/ドラッグすると表示範囲を調整できます。

4

設定する → **ホーム画面** / **ロック画面** / **ホーム画面とロック画面**



設定が完了します。

- ・選択したアプリによっては操作が異なる場合があります。画面に従って操作してください。
- ・**ホーム画面** をタップすると、ホーム画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
- ・**ロック画面** をタップすると、ロック画面にのみ選択した壁紙を設定できます。
- ・**ホーム画面とロック画面** をタップすると、ホーム画面とロック画面の両方に選択した壁紙を設定できます。

+ 壁紙変更時の操作

ロックフォトシャッフルを利用する

ロック画面を表示するたびに壁紙をランダムで切り替えます。

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **壁紙とカスタマイズ** → **壁紙** → **ロックフォトシャッフル** → **フォトシャッフルの利用** → **画像の選択** → **ロックフォトシャッフル**で表示させる画像を選択 (☒ 表示) → **保存**

- ・選択した画像がランダムで表示されます。
- ・**シャッフル間隔の設定** をタップすると、画像をランダムに切り替える間隔を選択できます。
- ・**画像の選択** をタップすると、選択した画像を確認できます。
オートセレクト を有効にすると、撮影した写真の中からAIが選択した写真をシャッフル対象として追加することができます。
- ・ホーム画面で (設定) → **AQUOS トリック** → **ロックフォトシャッフル** と操作してもロックフォトシャッフルを利用できます。

My AQUOSを利用する

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **壁紙とカスタマイズ** → **壁紙** → **My AQUOS** → 画面に従って操作

ショートカットを追加する

1

アプリ一覧画面でアプリをロングタッチし、「ホーム画面に追加」までドラッグ



2

ホーム画面の追加したい位置までドラッグ

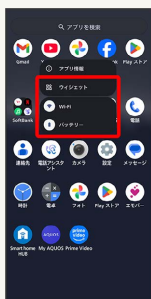


ショートカットが追加されます。

- 画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えて機能のショートカットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。

機能ショートカットについて

アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをロングタッチし、ホーム画面の追加したい位置で指を離すと、機能へのショートカットとして追加することができます。



ショートカットを削除する

ホーム画面でショートカットのアイコンをロングタッチ → 「削除」までドラッグ

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

検索バーの入力欄をタップして検索文字列を入力すると、アプリやウィジェットを検索できます。

検索バーの下に、おすすめのウィジェットが表示されます。

ウィジェット名	説明
くつろぎモード	背面のLEDとサウンドで心地よい空間を演出するくつろぎモードを利用できます。
アカリウム	背面のLEDで通知を知らせる設定や、くつろぎモードの利用ができます。
時計エモパー	日時や現在の天気、エモパーからのあいさつを表示します。
エモパー	エモパーとのコミュニケーション度合いなどを確認したり、エモパーの設定をすることができます。
カレンダー スケジュール	近い予定を表示します。
カレンダーの [月] ビュー	月単位でカレンダーを表示します。
データ引継	データ引継のショートカットを利用できます。
ドライブのクイック操作	Google ドライブ™を利用できます。
ファイルの候補	Google ドライブ内のファイルを検索できます。
ドライブのショートカット	Google ドライブに保存しているデータをすぐに確認できます。
ドライブのスキャン	Google ドライブのスキャン機能を利用できます。
思い出の写真	過去に撮影した写真や動画の一部を表示します。
人物とペット	指定した人物やペットの写真を表示します。
ホーム・デコ	好きな画像を使用して、ホーム画面上にオリジナルのショートカットアイコンを作成できます。
運転モード	運転モードで地図を表示します。
経路を検索	あらかじめ目的地を登録しておくことで、現在地からの経路をすぐに検索できます。
現在地を共有	指定した相手とリアルタイムの現在地情報を共有できます。
交通状況	現在地付近の交通状況を確認できます。
友だちの現在地	指定した相手の現在地情報を確認できます。
会話	最近のメッセージや不在着信、最新のステータスが表示されます。
アナログ	アナログ時計を表示します。
スタック	縦型の時計を表示します。
ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。
デジタル	デジタル時計を表示します。
ワールド	設定した世界の都市の時間を表示します。
設定のショートカット	設定のショートカットを利用できます。

天気	選択した地域の天気を表示します。
場所を送信	設定した緊急連絡先に位置情報を送信します。
防犯アラート	大音量のアラート音（または同時に音声）が鳴って周囲に危険をお知らせするとともに、緊急連絡先に自動で電話を発信したりSMSを送信することもできます。
お気に入りの連絡先	お気に入りの登録した連絡先の詳細を確認できます。
個人の連絡先	特定の連絡先の詳細情報を確認できます。
直接メッセージを送る	特定の連絡先を宛先にして、すぐにSMSを作成できます。
直接発信	特定の電話番号にすぐに発信できます。
連絡先	特定の連絡先の詳細を確認できます。
かんたんモード	簡単で見やすいホーム画面と読みやすい文字に設定できます。
AQUOS トリック	AQUOSトリックを表示します。
Chrome で検索	Chrome™の検索を利用できます。
Chrome のショートカット	検索画面やシークレットタブなどのショートカットが表示されます。
Chrome Dino	Chromeを起動してミニゲームを遊ぶことができます。
Chrome のブックマーク	Chromeのブックマーク一覧を表示します。
あなたの利用時間	1日のアプリの利用時間を確認できます。
Gemini	Geminiの機能を利用できます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Gmailのラベル	選択したラベルのメールを表示します。
Google	ウェブサイトや本機内を検索できます。
スナップショット	Googleのスナップショットを表示します。
Finance ウォッチリスト	 （Google）を起動して株価などに関する情報を検索できます。
楽曲検索	近くで流れている曲の名前を検索できます。
クイックビュー	Google ニュースのピックアップを表示します。
リスト表示	Google ニュースをリスト表示します。
Google TV	 （Google TV）を起動して、ストリーミング、ライブテレビ、音楽などのコンテンツを視聴することができます。
クイックアクセスウィジェット	1日の歩数や消費カロリーなどを確認できます。
お気に入り	 （Home）を起動して、スマートホームデバイスにアクセスできます。
My AQUOS	 （My AQUOS）を起動してメーカーサイトにアクセスできます。
Perplexity	Perplexityの機能を利用できます。
TikTokカメラ	TikTokカメラを起動します。
TikTokストーリーズ	友達の投稿を表示します。
あなたが知りたい最新情報	TikTokのおすすめを表示できます。

TikTok	TikTokを起動します。
LIVE配信中	最新のLIVEを表示します。
検索ウィジェット	TikTokの検索を利用できます。
検索	YouTube™の動画コンテンツを検索できます。
クイック操作	 （YouTube）を起動したり、動画コンテンツを検索できます。
再生中	 （YT Music）を起動したり、音楽を再生できます。
ターンテーブル	最近再生した音楽にアクセスできます。

1

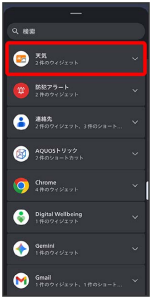
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **ウィジェット**



 ウィジェット一覧が表示されます。

2

追加したいウィジェットのアプリ名をタップ



3

追加したいウィジェットをロングタッチ



4

ホーム画面の追加したい位置までドラッグ



ウィジェットが追加されます。

- ・画面の端に表示されるシートまでドラッグすると、シートを切り替えてウィジェットを追加できます。一番右端のシートまでドラッグすると、シートを1枚増やして追加できます。

ウィジェットを削除する

ホーム画面でウィジェットをロングタッチ → 「削除」までドラッグ

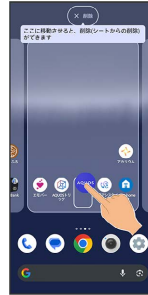
フォルダを追加する

フォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

- ・お気に入りトレイやアプリ一覧画面にもフォルダを作成できます。

1

ホーム画面で、まとめたいアイコンをロングタッチ → まとめたいアイコンにドラッグ



フォルダが追加され、2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

フォルダ利用時の操作

フォルダ名を変更する

ホーム画面でフォルダをタップ → ウィンドウ下部のフォルダ名入力欄をタップ → フォルダ名を入力 →

- ・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダに入れる

ホーム画面でアイコンをロングタッチ → フォルダにドラッグ

- ・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

アイコンをフォルダから出す

ホーム画面でフォルダをタップ → アイコンをロングタッチ → フォルダ外にドラッグ

- ・お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも同様に操作できます。

フォルダを削除する

ホーム画面でフォルダをロングタッチ → 「削除」までドラッグ

- ・お気に入りトレイでも同様に操作できます。
- ・フォルダ内のアプリも削除されます。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

アイコンは、お気に入りトレイやアプリ一覧画面でも配置を変更できます。

1

ホーム画面で、アイコン／ウィジェットをロングタッチ



2

移動する位置までドラッグ

アイコン／ウィジェットが移動します。

- ・アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ホーム画面グリッド	ホーム画面とアプリ一覧画面で縦と横に並べるアプリの数を設定します。
通知ドット	通知があったとき、アプリのアイコンにバッジを表示させるかどうかを設定します。 詳しくは、「 通知 」を参照してください。
通知ドットに件数表示	アイコンバッジに通知の件数を表示させるかどうかを設定します。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアイコンを追加するかどうかを設定します。
Google アプリの表示	ホーム画面の左側に、ニュースや天気などの情報を表示するかどうかを設定します。
おすすめのアプリを表示	アプリ一覧画面などにおすすめのアプリを表示するかどうかを設定します。
検索ウィジェットの表示	お気に入りトレイに検索バーを表示するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の方向に応じて、ホーム画面を自動回転させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → AQUOS

Home設定



2

各項目を設定

設定が完了します。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



- 1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）
- 2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

・ロック画面では、通知アイコンは表示されません。



アイコン	意味
12:34	時刻
	タッチ感度アップが有効
	電池残量が約20%以下
	発信中／着信中
	通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着伝言あり
	新着伝言メッセージあり
	新着SMS／＋メッセージあり
	新着Gmail™あり
	緊急速報メールあり
	アラーム鳴動中／スヌーズ設定中／次のアラームあり
	カレンダーの予定通知
	アプリの更新通知
	アプリのインストール完了
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	モバイルデータ使用量が設定した上限に到達
	データ送信
	データのダウンロード／受信
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	エラー表示 ¹
	隠れた通知あり
	内部ストレージの空き容量低下
	システムアップデート情報あり

1 何らかのエラーが発生したときに表示されます。

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右側に表示されるアイコンには、次のようなものがあります。



アイコン	意味
	電池残量十分（100%）
	電池残量が少ない状態
	通電中
	長エネスイッチ設定中
	電波レベル（5段階表示）
	5G利用可能 ¹
	5G高速大容量通信中
	4G LTE / 4G利用可能 ²
	音声サービス利用不可能、モバイルデータ通信利用可能
	音声サービス利用可能、モバイルデータ通信利用不可能
	音声サービスおよびモバイルデータ通信利用不可能（圏外）
	ローミング中
	Wi-Fiネットワーク接続中（5段階表示）
	インターネット利用不可能のWi-Fiネットワークに接続中
	通信中
	機内モード設定中
	Bluetooth [®] 接続中
	スピーカーフォンで通話中
	ミュートで通話中
	マナーモード（バイブ）設定中 ³
	マナーモード（ミュート）設定中
	サイレントモード設定中
	Wi-Fiテザリング利用中
	位置情報取得中
	VPN接続中
	カメラを使用中 ⁴
	マイクを使用中 ⁴
	隠れたステータスあり

1 お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。

- 2 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
- 3 **バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示** が有効のときに表示されます。
- 4 アプリがカメラ／マイクの使用を開始すると表示されます。カメラ／マイクを使用している間は緑色の点で表示されます。

お知らせを確認する（通知パネル）

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認することができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

・ロック画面では、画面を下にフリックすると通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルを閉じる

通知パネルを上フリック

通知パネルの見かた



- 1 着信などの通知や実行中の機能を表示¹
- 2 通知内容を利用²
- 3 サイレント通知
- 4 通知を管理
- 5 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

- 1 通知を左右にフリックすると、通知が削除されます。通知によっては削除できないものもあります。
- 2 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。

+ 通知パネルの操作

通知パネルから通知の詳細／簡易表示を切り替える

通知パネルで、通知を2本の指で同時に下／上にドラッグ、またはピンチアウト／ピンチイン

・通知によっては切り替えできないものもあります。

通知の設定を行う

通知パネルで、通知をロングタッチ    画面に従って操作

・通知によって設定できる項目は異なります。

お知らせを確認する（クイック設定パネル）

クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

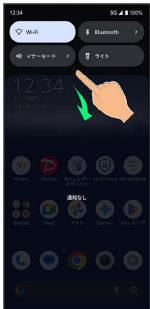
ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・通知パネルが開いてない状態で、ステータスバーを2本の指で下にフリックしても、クイック設定パネルが表示されます。

クイック設定パネルを閉じる

ナビゲーションバーを上フリック

クイック設定パネルの見かた



- 1 画面の明るさを調節
- 2 Wi-FiのON/OFFを切り替え
- 3 マナーモード（OFF/パイブ/ミュート）の切り替え
- 4 画面の自動回転のON/OFFを切り替え
- 5 デバイスコントロールの起動
- 6 Bluetooth®機能のON/OFFの切り替えや、Bluetooth®機器のペア設定/設定解除
- 7 ライトの点灯/消灯を切り替え
- 8 位置情報のON/OFFを切り替え
- 9 ウォレットの起動¹

1 あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。



- 1 リラックスビューのON/OFFを切り替え
- 2 Wi-FiテザリングのON/OFFを切り替え
- 3 Quick Shareを表示
- 4 タッチ感度アップのON/OFFを切り替え
- 5 機内モードのON/OFFを切り替え
- 6 長エネスイッチのON/OFFを切り替え
- 7 キャスト画面を表示
- 8 スクリーン レコードの開始/停止を切り替え



- 1 ドルビーサウンドのON/OFFを切り替え
- 2 QRコードのスキャン画面を表示
- 3 機能ボタンのシート位置を表示¹
- 4 アラームの起動
- 5 セキュリティに関する通知や、アクセス権限の許可状況などを表示
- 6 クイック設定パネルの編集画面を表示
- 7 設定を起動
- 8 電源メニュー（電源を切る、再起動）を表示

- 1 機能ボタンの表示領域を左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。

💡 音楽再生中の表示について

クイック設定パネル内に操作パネルが表示され、再生／一時停止などの操作ができます。

+ クイック設定パネルをアレンジする

機能ボタンを並べ替える

クイック設定パネルで → 機能ボタンをロングタッチ → ドラッグして並べ替え

機能ボタンを追加する

クイック設定パネルで → 「タイルを追加するには長押ししてドラッグ」の下部にある機能ボタンをロングタッチ → 配置する位置までドラッグ

機能ボタンを削除する

クイック設定パネルで → 機能ボタンをロングタッチ → 「削除するにはここにドラッグ」までドラッグ

クイック設定パネルをリセットする

クイック設定パネルで → リセット

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....50

オプションサービス..... 58

電話の設定をする.....65

電話帳を利用する.....66

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

電話をかける

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

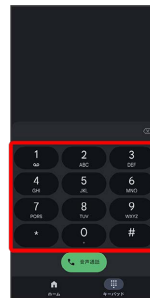
キーパッド



 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
- ・番号を間違えたときは、 をタップして番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

4

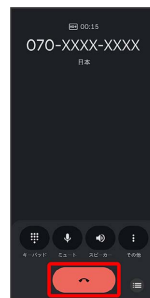
音声通話



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話を終了するときは 



 通話が終了します。

緊急通報について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- ・日本国内では、SIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報（110番、118番、119番）に発信できません。

着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信したとき

緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否の設定は自動的に約2時間解除されます。緊急通報後、次の操作で解除された着信拒否設定を元に戻すことができます。

ホーム画面で （電話） → → → →

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面で、画面を上フリック → → →

- ・画面ロック解除方法が または 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo. \(PIN\) で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してかけ直してください。

! 緊急通報のご注意

本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話画面の見かた



1 メニューを表示

2 お気に入りの連絡先

3 通話履歴

4 お気に入りの連絡先や通話履歴を表示

5 検索欄

連絡先を検索できます。🔊 をタップすると、音声で検索できます。

6 電話画面に表示する情報をカスタマイズ

7 連絡先を表示

8 ダイヤルキーを表示

! 通話履歴アイコンについて

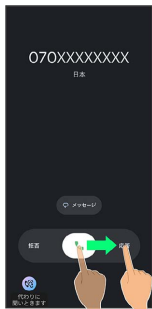
通話履歴アイコンの意味は、次のとおりです。

- ・ : 発信履歴
- ・ : 着信履歴
- ・ : 不在着信／着信拒否

電話を受ける（画面消灯時）

1

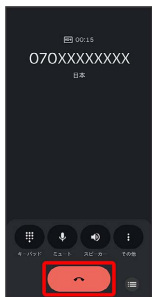
電話がかかってきたら、 を **応答** ヘドラッグ



 通話ができます。

2

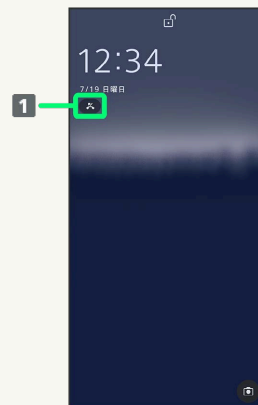
通話を終了するときは 



 通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ロック画面に通知アイコン（）が表示されます。



1 通知

- ・  → 通知をタップすると、着信内容を確認したり、かけ直したりすることができます。
- ・ 画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開いたあと、通知をタップしてください。通知の下部に **かけ直す** / **メッセージ** と表示されているときは、タップして電話を発信／SMSを送信することができます。

電話着信時／伝言の操作

電話アシスタントで応答する

着信中に **代わりに聞いときます**

- ・ 画面ロックを解除しているときは、**通話着信** → **代わりに聞いときます** と操作します。
- ・ **電話に出る前確認** を設定している場合、電話帳に登録されていない相手から着信したときは、**代わりに聞いときます** の **自動応答** の設定よりも、**電話に出る前確認** の設定を優先します。**電話に出る前確認** について詳しくは、「[電話に出る前確認を有効にする](#)」を参照してください。

伝言を再生する

ロック画面で  → 通知をタップ → 再生する伝言をタップ → 

- ・ 画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開き、通知をタップ → 再生する伝言をタップ →  と操作します。
- ・ 途中で止めるときは、 をタップします。
- ・ **要約表示** をタップすると、伝言の内容をもとにAIが生成した要約を文章で表示します。画面に従って操作してください。

着信を拒否する

着信中に  を **拒否** ヘドラッグ

- ・ 画面ロックを解除しているときは、**拒否** をタップします。

着信を拒否してSMSのメッセージを送信する

着信中に **メッセージ** → 送信するメッセージをタップ

- ・画面ロックを解除しているときは、**通話着信** → **メッセージ** → 送信するメッセージをタップします。
- ・SMSのメッセージを送信したあとに、通話を終了します。
- ・**カスタム返信を作成...** をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

着信を転送する

着信中に **着信転送**

- ・画面ロックを解除しているときは、**通話着信** → **着信転送** と操作します。
- ・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは、「[転送電話サービスを利用する](#)」を参照してください。

着信に対して自動音声流して自動的に電話を切る

着信中に **迷惑ストップ** → はい

- ・画面ロックを解除しているときは、**通話着信** → **迷惑ストップ** → はい と操作します。

着信音やバイブレータの動作を止める

着信中に音量Upキー / 音量Downキー

電話を受ける（画面点灯時）

1

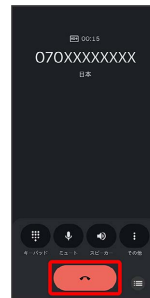
電話がかかってきたら、**応答**



☑ 通話ができます。

2

通話を終了するときは **〻**



☑ 通話が終了します。

不明な相手の電話を「迷惑ストップ」ボタンでお断りする

電話帳に登録していない電話番号や、不明な電話から電話がかかってきたときは、本機の自動音声を使用して、相手に声を一切伝えずに対応することができます。

あらかじめご注意表示を有効に設定しておいてください。詳しくは、「[ご注意表示を有効にする](#)」を参照してください。

1

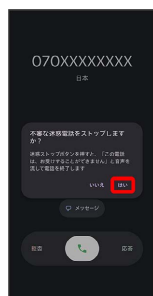
電話がかかってきたら、**迷惑ストップ**



・画面点灯時は **通話着信** → **迷惑ストップ** と操作してください。

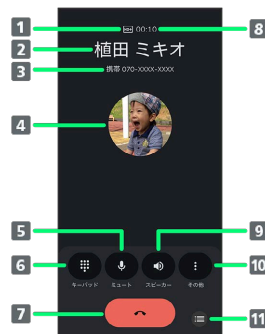
2

はい



自動音声再生され、自動的に通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作



- 1 HD Voice (HD) / HD+ Voice (HD+) で通話中
- 2 相手の名前／電話番号
- 3 相手の電話番号
- 4 相手の写真
- 5 こちらの声をミュート（消音）
- 6 ダイヤルキーを表示
- 7 通話を終了
- 8 通話時間
- 9 スピーカーフォンを利用
- 10 通話を保留／通話を追加
- 11 メニューを表示

+ 通話時／通話音声メモの操作

音声を録音する（通話音声メモ）

通話中に → **通話音声メモ**

・録音を終了するときは、**停止** をタップします。

連絡先を参照してトーン発信する

通話中に → **電話帳からトーン送信** → 連絡先を選択

迷惑電話に対して自動音声を使用して通話を終了する

通話中に → **迷惑ストップ** → **はい**

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーフォン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 相手にこちらの音声が届かない

A. 本機底面にある送話口／マイクを指などでふさいでいませんか。送話口／マイクはふさがないようにご注意ください。

A. こちらの声をミュート（消音）にしていますか。ミュートにしているとこちらの音声は相手に届きません。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量Upキー／音量Downキー

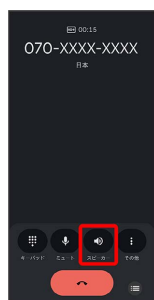


☑ 通話音量が調節されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカー**



☑ スピーカーフォンに切り替わります。

・ 本機下部のスピーカーから通話音が出力されます。

通話中に電話帳を確認する

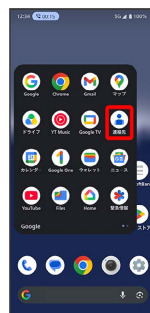
1

通話中に画面下部を上フリック



2

(Google) (連絡先)



☑ 電話帳が表示されます。

電話アシスタントを利用する

伝言の再生やAIによる要約、通話音声メモの再生などができます。また伝言や通話音声メモの件名の編集、内部ストレージへのコピーなども行えます。

1

ホーム画面で （電話アシスタント）



 電話アシスタント画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

伝言・出る前確認 / 通話録音・ハイライト / 設定



 伝言、通話音声メモの再生や設定ができます。

+ 電話アシスタント利用時の操作

伝言を設定／解除する

自動応答 を設定しておく、電話に出られないときに自動で応答してメッセージを預かることができます。

電話アシスタント画面で **設定** → **自動応答** → **マナーモード連動** / **ON** / **OFF**

伝言を再生する

電話アシスタント画面で、再生する伝言をタップ → 

- ・途中で止めるときは、 をタップします。
- ・**要約表示** をタップすると、伝言の内容をもとにAIが生成した要約を文章で表示します。画面に従って操作してください。

伝言の件名を編集する

電話アシスタント画面で、編集する伝言の  → **件名を編集** → 件名入力欄をタップ → 件名を入力 → **OK**

伝言を保護する

電話アシスタント画面で、保護する伝言の  → **保護／解除**

・保護した伝言の  → **保護／解除** と操作すると、保護が解除されます。

伝言を内部ストレージにコピーする

電話アシスタント画面で、コピーする伝言の  → **エクスポート** → **コピー先を選択** → **このフォルダを使用** → **許可** → **OK**

通話音声メモを再生する

電話アシスタント画面で **通話録音・ハイライト** → **再生する** 通話音声メモをタップ → 

・途中で止めるときは、 をタップします。

通話音声メモの件名を編集する

電話アシスタント画面で **通話録音・ハイライト** → **編集する** 通話音声メモの  → **件名を編集** → 件名入力欄をタップ → 件名を入力 → **OK**

通話音声メモを保護する

電話アシスタント画面で **通話録音・ハイライト** → **保護する** 通話音声メモの  → **保護／解除**

・保護した通話音声メモの  → **保護／解除** と操作すると、保護が解除されます。

通話音声メモを内部ストレージにコピーする

電話アシスタント画面で **通話録音・ハイライト** → **コピーする** 通話音声メモの  → **エクスポート** → **コピー先を選択** → **このフォルダを使用** → **許可** → **OK**

伝言の応答メッセージを設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **応答メッセージ選択** → 使用する応答メッセージを選択

伝言の応答時間を設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **自動応答時間** → 応答時間を指定 → **設定**

・電話着信時に、設定した伝言の応答時間が経過する前に着信が切断されてしまう場合は、転送電話サービスまたは留守番電話プラスの利用を停止してください。転送電話サービスまたは留守番電話プラスについて詳しくは、「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照してください。

伝言の内容をAIに要約させるかどうかを設定する

録音したメッセージを再生する代わりに、伝言の内容をもとにAIが生成した要約を文章で表示します。

電話アシスタント画面で **設定** → **伝言の要約** → 「伝言の要約を使用」の  / 

- ・  をタップすると有効 () に、  をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・ 要約は録音データをもとにAIが作成するため、録音時の周辺雑音や通信環境など様々な要因によって、聞き取り内容や要約に事実と異なる内容が表示される場合があります。この場合は、録音したメッセージを再生して内容を確認してください。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

連絡帳に登録していない相手から着信があったときに、電話に出る前に相手の声を録音するかどうかを設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **連絡先のない相手に対する特別な設定** → **電話に出る前確認を使用**

- ・ **電話に出る前確認を使用** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **自動音声のモード** をタップすると、自動音声のメッセージの種類を設定できます。
- ・ **応答までの時間** をタップすると、自動音声の応答時間を設定できます。

通話を録音するかどうかを設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **通話録音**

- ・ **通話録音** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

通話内容をAIに解析させて、通話後に、会話に含まれるキーワードや日付などをまとめて表示させるかどうかを設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **通話のハイライト** → 「通話のハイライトを使用」の  / 

- ・  をタップすると有効 () に、  をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

通話中に不審な会話があったときに、音とバイブレーションとメッセージで知らせるかどうかを設定する

電話アシスタント画面で **設定** → **不審な会話のお知らせ** → **不審な会話のお知らせを使用する**

- ・ **不審な会話のお知らせを使用する** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

不明な相手の電話を「迷惑ストップ」ボタンでお断りするかどうかを設定する

電話帳に登録していない電話番号や、不明な電話から電話がかかってきたときは、本機の自動音声を使用して相手に声を一切伝えずに応対することができます。

電話アシスタント画面で **設定** → **ご注意表示** → **ご注意表示を使用する**

- ・ **ご注意表示を使用する** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

伝言と通話音声メモの残りの空き容量と録音可能件数を確認する

電話アシスタント画面で **設定** → **空き容量確認**

VoLTE / VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。またVoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話にご利用いただけます。

- ・ VoLTE / VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク / ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機 / 相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「優先ネットワークの種類」が「5G (推奨)」または「4G」になっていることのすべてを満たすことが必要です。
- ・ VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/other-services/volte/>

VoLTE / VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE / VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE / VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 ( 表示) になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で  (設定) → **ネットワークとインターネット** → **SIM** → **SoftBank** → **優先ネットワークの種類**

- ・ 無効 () になっているときは、**5G (推奨)** / **4G** をタップして有効 ( 表示) にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ ソフトバンク / ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・ HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス ¹	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス ¹	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーブロック ¹	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信しないように設定できます。

¹ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

  設定  通話アカウント



3

SoftBank  通話サービス設定



 通話サービス設定画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話



 留守番電話・転送電話画面が表示されます。

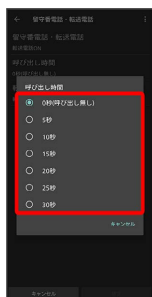
5

留守番電話・転送電話 → 転送電話ON



6

呼び出し時間 → 呼び出し時間をタップ



7

転送先の電話番号 → 電話番号入力欄をタップ → 転送先の電話番号を入力 → 登録



8

確定


 転送電話サービスが設定されます。

+ 転送電話サービスを停止する

留守番電話・転送電話画面で 留守番電話・転送電話 → 全てOFF → 確定

留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

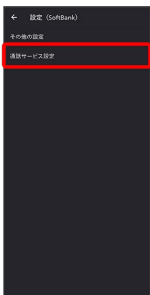
2

  設定  通話アカウント



3

SoftBank  通話サービス設定



 通話サービス設定画面が表示されます。

4

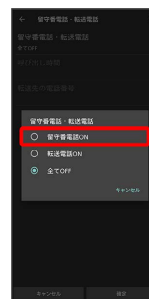
留守番電話・転送電話



 留守番電話・転送電話画面が表示されます。

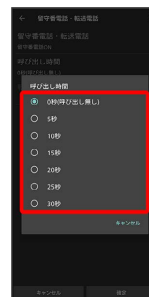
5

留守番電話・転送電話  留守番電話ON



6

呼び出し時間  呼び出し時間をタップ



7

確定



 留守番電話プラスが設定されます。

留守番電話プラスについて

留守番電話プラスと伝言の違いについて

「留守番電話プラス」と「伝言」との主な違いは以下のとおりです。

- ・「留守番電話」…留守番電話サービスセンターでメッセージをお預かりするサービスです。
電源が入っていない場合や圏外の場合にもお預かりできます。メッセージの再生にはご契約の料金プランに応じた通話料がかかります。
- ・「伝言」…携帯電話機本体でメッセージをお預かりする機能です。電源が入っていない場合や圏外の場合は利用できません。

新しい伝言メッセージが録音されると

ステータスバーに  が表示されます。伝言メッセージを聞きたきは、通知パネルの「1件の留守番電話」をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話プラスを停止する

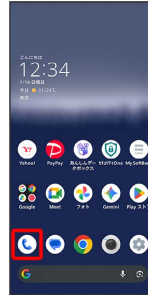
留守番電話・転送電話画面で **留守番電話・転送電話** → **全**
てOFF → **確定**

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

 → **設定** → **通話アカウント**



3

SoftBank → **通話サービス設定**



 通話サービス設定画面が表示されます。

4

「割込通話」の  ( 表示)



 割込通話が設定されます。

 通話中に電話がかかってくると

割り込み音が鳴ります。  を **応答** へドラッグして通話を開始できます。

 割込通話を停止する

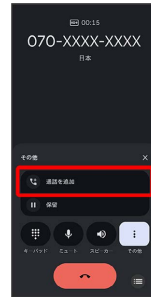
通話サービス設定画面で「割込通話」の  ( 表示)

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に **その他** → **通話を追加**



 電話番号発信画面が表示されます。

2

別の相手の電話番号を入力 → **音声通話**



 通話が追加されます。

- ・ **ホーム** →  → **連絡先** → 通話を追加する連絡先をタップ → 通話を追加する電話番号をタップと操作しても、通話を追加できます。
- ・ **ホーム** →  → **通話履歴** → 通話を追加する通話履歴の  をタップしても、通話を追加できます。

3

相手が応答したら **その他** → **統合**



 グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

  設定  通話アカウント



3

SoftBank  その他の設定



 その他の設定画面が表示されます。

4

発信者番号  ネットワークのデフォルト / 番号を非通知
/ 番号を通知



 発信者番号通知サービスが設定されます。

・ ネットワークのデフォルト に設定すると、番号を通知します。

発着信規制サービスを利用する

電話やSMSを発着信できないように制限します。

- ・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

規制項目	規制内容
発信規制	・全ての発信を規制 すべての発信を規制します。 ・国際発信を全て規制 滞在国外への国際電話の発信を規制します。 ・日本以外の国際発信を規制 滞在外と日本以外への国際電話の発信を規制します。 ・発信を規制しない 発信規制をすべて解除します。
着信規制	・全ての着信を規制 すべての着信を規制します。 ・国際着信を全て規制 日本以外での着信を規制します。 ・着信を規制しない 着信規制をすべて解除します。

1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2

  設定  通話アカウント



3

SoftBank  通話サービス設定



 通話サービス設定画面が表示されます。

4

発信規制 / 着信規制



5

画面に従って操作

 発信規制サービスが設定されます。

+ 発信規制サービス利用時の操作

発信規制を設定する

通話サービス設定画面で **発信規制** / **着信規制**  規制方法をタップ

発信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で **発信規制**  **発信を規制しない**

着信規制をすべて解除する

通話サービス設定画面で **着信規制**  **着信を規制しない**

? こんなときは

Q. 発信規制が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話プラスを利用していませんか。このときは、「全ての発信を規制」や「全ての着信を規制」を設定しても、規制されないことがあります。

電話の設定をする

電話の設定をする

電話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発着信情報／迷惑電話	・発信者番号とスパムの番号を表示 - 連絡先にはない電話番号の発信者名を表示するかどうかを設定します。 ・迷惑電話をブロック - 迷惑電話の可能性のある着信をブロックするかどうかを設定します。
ダイヤル アシスト	・ダイヤル アシスト - 海外で通話履歴や電話帳から発信すると、国コードの候補が自動的に追加される設定をします。 ・デフォルトの居住国 - ダイヤルアシスト利用時に追加される国コードを設定します。
ブロック中の電話番号	・不明な発信者 - 非通知の着信を拒否します。 ・番号を追加 - 着信をブロックする電話番号を設定します。
通話アカウント	・SoftBank - 発信者番号や通話サービスの設定をします。 ・発信先 - 発信に使用する電話番号を選択します。 ・電話アシスタント - 電話アシスタントの設定をします。 - 詳しくは、「電話アシスタントを利用する」を参照してください。 ・迷惑電話の対策 - 迷惑電話に巻き込まれないようにするための機能を設定します。 - 詳しくは、「迷惑電話の対策を利用する」を参照してください。 ・プレフィックス - 電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録したり、プレフィックスの動作を設定したりします。
表示オプション	・モードを選択 ☎（電話）と 📞（連絡先）のモードを設定します。 ・通話中にポートレート モードを維持 - 通話中に画面が意図せず自動回転するのを防ぐかどうかを設定します。
着信時の操作	- 着信時、📞 を左右にドラッグするか、📞 📞 / 📞 をタップするかを選択できます。
クイック返信	電話を受けられないときに返信するSMSのメッセージを編集できます。
音とバイブレーション	- 着信音や通知音などに関する設定ができます。 - 詳しくは、「音とバイブレーションの設定」を参照してください。

留守番電話	・通知 - 留守番電話の通知に関する設定ができます。 ・詳細設定 - 留守番電話の詳細設定を確認できます。
連絡先の着信音	連絡先ごとに着信音を設定できます。
コーリングカード	連絡先に登録した番号への発信・着信の画面をカスタマイズし、誰からの電話か一目でわかるように設定できます。
発信者番号の通知	発信者の名前と電話番号の読み上げを設定します。
ふせるだけでサイレント モード	着信音が鳴動中に平らなところに本機の画面を下にして置いたとき、サイレントモードを有効にするかどうかを設定します。

1

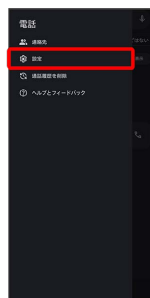
ホーム画面で 📞 （電話）



📞 電話画面が表示されます。

2

☰ ➡️ 設定



📞 電話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

📞 設定が完了します。

+ 電話設定利用時の操作

非通知の着信を拒否する

電話設定画面で **ブロック中の電話番号** ➡️ **不明な発信者**

・ **不明な発信者** をタップするたびに、有効 (📞) / 無効 (📞) が切り替わります。

指定した電話番号からの着信を拒否する

電話設定画面で **ブロック中の電話番号** → **番号を追加** →
電話番号入力欄をタップ → 電話番号を入力 → **ブロック**

電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録する

電話設定画面で **通話アカウント** → **プレフィックス** →
プレフィックス番号編集 → **プレフィックス番号を入力** →
OK

プレフィックスの動作を設定する

電話設定画面で **通話アカウント** → **プレフィックス** →
プレフィックス設定 → **常に付与** / **毎回確認** / **付与しない**

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

電話設定画面で **クイック返信** → **編集するメッセージをタップ** → **メッセージを入力** → **OK**

連絡先ごとに着信音を設定する

電話設定画面で **連絡先の着信音** → **連絡先の着信音を追加** → **設定したい連絡先を選択** → **設定したい着信音を選択** → **OK**

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。

また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。ほかにラベルを利用することで連絡先をグループで管理したり、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

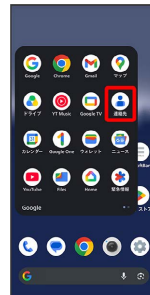
！ 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量の少ない状態で放置すると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

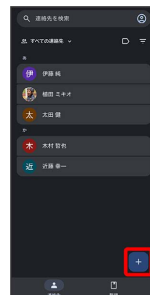
ホーム画面で  (Google) →  (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

2

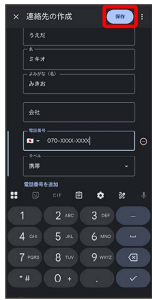
+



 新しい連絡先の作成画面が表示されます。

3

各項目を設定／入力 → 保存



連絡先が登録されます。

+ 連絡先登録時の操作

項目を追加して登録する

新しい連絡先の作成画面で メール / 誕生日 / 住所

→ 各項目を設定／入力

- ・「その他」をタップすると、ミドルネームや接頭辞なども追加できます。

ラベル（グループ）を設定する

新しい連絡先の作成画面で ラベル → ラベルをタップ（☒ 表示） → OK

- ・ラベルをタップするたびに、選択（☒）／解除（☐）が切り替わります。
- ・新しい連絡先の作成画面で ラベル → 新しいラベル → ラベル名を入力 → OK と操作すると、新しいラベルを追加できます。

電話番号などのラベルを登録する

新しい連絡先の作成画面で登録するラベルの ▼ → 登録するラベルをタップ

- ・「カスタム」を選択したときは、このあとラベル名を入力 → OK と操作してください。

入力した電話番号などを削除する

新しい連絡先の作成画面で、削除する項目の

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先と本機の電話帳を同期できます。Google アカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

ホーム画面で （設定） → パスワードとアカウント
→ 同期するアカウントをタップ → アカウントの同期
→ 連絡先 （ 表示）

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

2

キーパッド → ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



3

新しい連絡先を作成



- ・「連絡先に追加」 → 検索欄をタップ → 追加したい連絡先を入力 → 表示された連絡先をタップすると、既存の連絡先へ電話番号を追加することができます。

4

各項目を設定／入力 → 保存



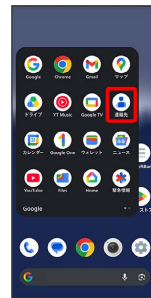
連絡先の登録が完了します。

- ・既存の連絡先に追加 → 追加したい連絡先を入力 → 表示された連絡先をタップ → 保存 と操作すると、既存の連絡先へ追加することができます。
- ・詳細 をタップすると、メールアドレスなどの情報も入力できます。

連絡先を確認する

1

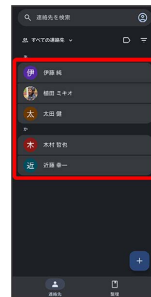
ホーム画面で (Google) → (連絡先)



連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ



連絡先詳細画面が表示されます。

+ 連絡先確認時の操作

お気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ / ☆

- ・タップするたびに、登録 (★) / 解除 (☆) が切り替わります。
- ・お気に入りに登録された連絡先は、連絡先画面の上部に表示されます。

電話をかける

連絡先詳細画面で、電話番号をタップ

- ・連絡先詳細画面で 通話 をタップしても電話がかかりません。

SMS／メールを送信する

連絡先詳細画面で、電話番号右の ☎ / メールアドレスをタップ → 画面に従って操作

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・連絡先詳細画面で メッセージ / メール をタップしても送信できません。以降は画面に従って操作してください。

連絡先画面の見かた



- 1 連絡先を検索
- 2 すべての連絡先を表示 / 本機に登録している連絡先のみ表示
- 3 写真
- 4 連絡先詳細画面を表示
- 5 連絡先画面を表示
- 6 連絡先をフィルタリングする項目（電話番号やメールアドレスなど）を表示 / 非表示
- 7 ラベルの新規作成 / 作成したラベルを表示
- 8 連絡先の新規作成
- 9 連絡先のインポート / エクスポートなど

連絡先詳細画面の見かた



- 1 写真
- 2 メッセージ作成
- 3 電話発信
- 4 電話番号 / 電話発信
- 5 メールアドレス / メール作成
- 6 お気に入り登録 (★) / 解除 (☆)
- 7 連絡先を編集
- 8 メニューを表示
- 9 名前
- 10 ビデオ通話発信
- 11 メール作成

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

メール

+メッセージについて.....	72
+メッセージ利用の準備を行う.....	73
連絡先を利用する.....	78
メッセージを送信する.....	83
メッセージを確認する.....	90
グループメッセージを利用する.....	97
スタンプを利用する.....	101
+メッセージの設定をする.....	103
バックアップ/復元する.....	110
公式アカウントとは.....	119
公式アカウントを検索する.....	120
公式アカウントを利用するには.....	123
公式アカウントを管理する.....	123
Google メッセージを利用する.....	125

+メッセージについて

💡 データ移行について

データ移行について、詳しくは[+メッセージ 使い方ガイド](https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/) (<https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>)を参照してください。

+ +メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)
   

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)
     
/  / 

+メッセージでできること

1

 (+メッセージ) は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



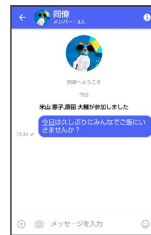
2

写真や動画はもちろん、スタンプや所在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



メッセージの種類

 (+メッセージ) では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

+メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「+メッセージ」からメッセージが送信されます。

「+メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。

「+メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



+メッセージ利用の準備を行う

④ (+メッセージ) をはじめて起動したときは、④ (+メッセージ) についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、④ (+メッセージ) を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。

また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)



2

次へ



- ・アクセス権限の設定画面が表示された場合は、機能の利用を許可してください。機能の利用を許可しなかった場合は、+メッセージが正常に動作しないことがあります。
- ・他のメールアプリをデフォルトのSMSアプリとして設定している場合は、+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定する画面が表示されます。画面の指示に従って+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定してください。

3

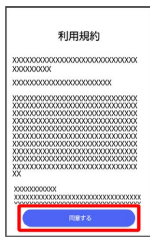
設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



- ・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

4

同意する



5

会話表示にする / フォルダ表示にする → 次へ



6

画面を左にフリック



・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

7

画面を左にフリック



・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

8

画面を左にフリック



・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

9

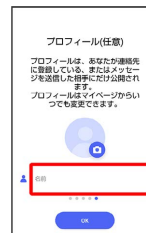
画面を左にフリック



・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

10

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定

・設定せずに「OK」をタップして、あとで設定することもできます。
詳しくは「プロフィールを編集する」を参照してください。

11

OK



🏁 初回起動の設定が完了します。

・ (+メッセージ) / (SoftBankメール) のバックアップデータが本体/SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

パスコードを設定する

パスコードを設定すると、 (+メッセージ) を開く際にパスコードの入力が必要になります。

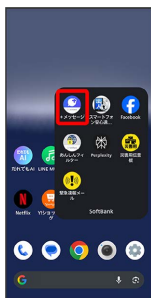
パスコードを入力

○ ○ ○ ○

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

1

ホーム画面で  (SoftBank) →  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

パスコードを設定



6

パスコードを入力

新しいパスコードを入力

○ ○ ○ ○

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

7

パスコードを再度入力

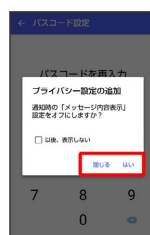
パスコードを再入力

○ ○ ○ ○

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		

8

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



 パスコードが設定されます。

 パスコードの設定を解除する

ホーム画面で  (SoftBank) →  (+メッセージ)
 → パスコードを入力 → マイページ → 設定 → プライ
 バシー → パスコード設定を解除

既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した+メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが ✓（配信済み）から ✓（既読）に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても ✓ のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

- ・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。



1

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

メッセージの既読機能



既読を通知する設定が変更されます。

- ・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

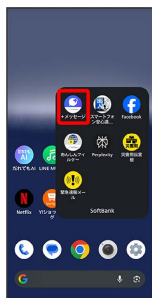
連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。

設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



1

ホーム画面で (SoftBank) (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

連絡先未登録者をフィルタリング



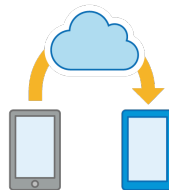
不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。

データ移行について、詳しくは [+メッセージ 使い方ガイド](https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/) (<https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>) を参照してください。



連絡先を利用する

☎（+メッセージ）の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。☎（+メッセージ）で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。+メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、☎が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面で 📶（SoftBank） ➡ ☎（+メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



📶 プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面で 📶（SoftBank） ➡ ☎（+メッセージ）



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



4

各項目を編集 ➡ OK



📶 プロフィールの編集が完了します。

プロフィール画面の見かた



- 1 プロフィール画像
- 2 プロフィール画像編集
- 3 名前／名前編集
- 4 ひとこと／ひとこと編集
- 5 位置情報／位置情報編集
- 6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

1

ホーム画面で (SoftBank) → (＋メッセージ)



2

連絡先

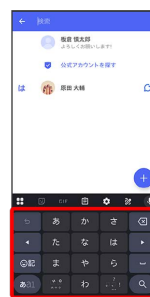


3



4

検索するキーワードを入力

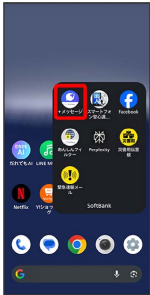


 検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)



2

連絡先



3



4

QRコードで追加



- ・新しい連絡先 をタップすると、 (連絡先) が開き、連絡先を作成することができます。

5

相手機器でQRコードを表示 → QRコードを画面中央に表示



6

はい



連絡先が追加されます。

- ・以降も操作が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。

+ QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)
→ マイページ → QRコード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)
→ マイページ → QRコード → : → ギャラリーに保存

自分のQRコードを共有する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)
→ マイページ → QRコード → : → 共有 → 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面で  (SoftBank) →  (+メッセージ)



2

連絡先



3

通知音を変更する連絡先をタップ



4



5

通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

通知音をタップ → OK



 通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



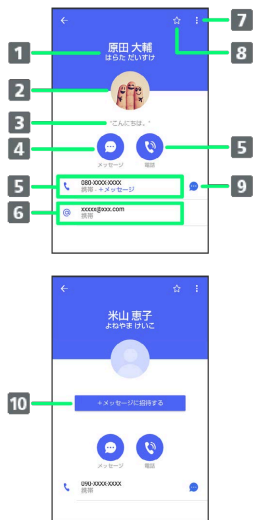
- 1 表示する連絡先の切り替え
- 2 プロフィールを表示
- 3 お気に入り登録した連絡先
- 4 連絡先詳細画面を表示
- 5 連絡先を検索
- 6 公式アカウントを検索
- 7 +メッセージの連絡先¹
- 8 連絡先の追加

1  (+メッセージ) を利用している連絡先に表示されます。

+ 表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で **すべての連絡先** / **+メッセージの連絡先**
 先 → **+メッセージの連絡先** / **すべての連絡先**

連絡先詳細画面の見かた



- 1 名前
- 2 プロフィール画像
- 3 ひとこと
- 4 メッセージ作成
- 5 電話発信
- 6 S!メール作成
- 7 メニューを表示
- 8 お気に入り登録 (☆) / 解除 (★)
- 9 +メッセージ/SMS作成
- 10 +メッセージに招待¹

1 (+メッセージ) を利用していない連絡先に表示されます。

+ 連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ / ★

・タップするたびに、登録 (★) / 解除 (☆) が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で 編集 各項目を編集 保存

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で 連絡先を共有 共有先のメッセージをタップ 共有する情報を選択 (表示) 送信

・連絡先詳細画面で 連絡先を共有 共有先の連絡先をタップ OK 共有する情報を選択 (表示) をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 送信 をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で ブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「[メッセージをブロックする](#)」を参照してください。

・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で ブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で 迷惑メッセージ報告 報告する電話番号／メールアドレスをタップ 報告理由を選択 (表示) 送信 閉じる / ブロック

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で 連絡先を削除 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

+ 送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で  **SMS/S!メールに切替**

- ・ **SMS/S!メールに切替** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

- ・ +メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
- ・ S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
+メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

メッセージ



3



4

新しいメッセージ



5

送信する宛先をタップ

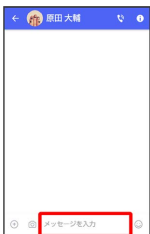


メッセージ画面が表示されます。

- ・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 → **追加** をタップしてメッセージを作成できます。

6

メッセージ入力欄をタップ



7

メッセージを入力 →

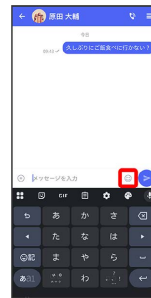


メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4

／スタンプのプレビューをタップ



スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で (+)



2

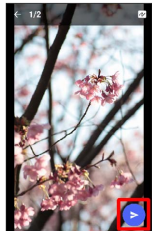


3

送信する画像／動画をタップ



4



画像／動画が送信されます。

- ・ 画像を編集するときは、 / / 画面の指示に従って操作 をタップしてください。
- ・ S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で (+)



2



3



音声メッセージの録音が始まります。

4

録音終了時に



5



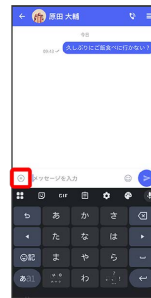
音声メッセージが送信されます。

- ・ をタップすると音声メッセージを再生できます。
- ・ をタップすると音声メッセージが削除されます。
- ・ S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で



2



- ・ アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

地図を上にフリック



- ・ をタップすると、現在地情報が送信されます。

4



5

位置情報のキーワードを入力 ➡ 送りたい位置情報をタップ



6



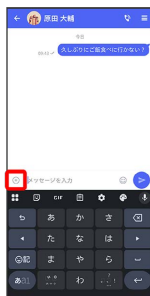
 位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡  をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で 



2





3

連絡先



4

連絡先を選択 ➡ 



・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択 (☒ 表示) ➡ ➤



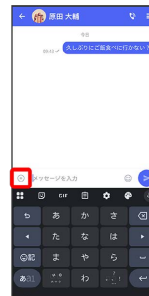
連絡先が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➤ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で (+)



2



3

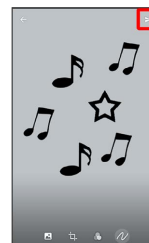
スケッチ



スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 ➡ ➤



スケッチが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➤ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

+ スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で → 色をタップ

スケッチの一部を切り出す（トリミング）

スケッチ画面で → 画面の指示に従って操作 → OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で → フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で →

- ・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
- ・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ/サイズ」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの色を変更するときは、 → 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で → → スタンプをタップ

- ・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で →

- ・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で → → 削除

- ・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で



2



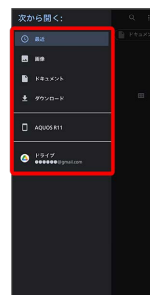
3

ファイル共有



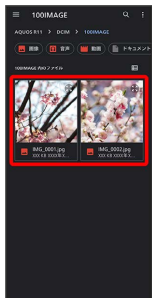
4

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



5

ファイルをタップ



📁 ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➡ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

💡 ローミング時の+メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に+メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で ⚙️ (設定) ➡ ネットワークとインターネット ➡ SIM ➡ SoftBank ➡ ローミング ➡ OK をタップしてローミングを有効 (🔵 表示) にしてください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面で 📶 (SoftBank) ➡ 📶 (+メッセージ)



2

メッセージ



📁 メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ



📁 メッセージ画面が表示されます。

+ 手動でS!メールを受信する

ホーム画面で  (SoftBank) →  (+メッセージ)
 →  マイページ →  新着メール受信 →  新着メール問い合わせ
 わせ →  OK

メッセージをブロックする

1

ホーム画面で  (SoftBank) →  (+メッセージ)



2

メッセージ



3

ブロックしたいメッセージをタップ



4

①



5

ブロック



メッセージがブロックされます。

メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

+ メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ) → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックメッセージ → メッセージをタップ

メッセージのブロックを解除する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ) → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックリスト → ブロックリスト編集 → ブロックを解除したい連絡先の ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)



2

メッセージ



3

報告したいメッセージをタップ



4

1



5

迷惑メッセージ報告



6

報告理由を選択 ( 表示)  

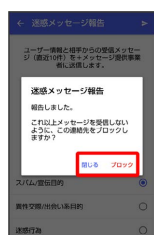
7

送信



8

閉じる / ブロック

 迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた



- 1 登録のない連絡先からのメッセージ
- 2 メニューを表示
- 3 メッセージの検索
- 4 ピンを付けたメッセージ
- 5 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など
- 6 グループメッセージ
- 7 メッセージの新規作成

アイコン

説明

1

未読メッセージあり¹

下書きあり

1 数字は未読メッセージの件数です。

メール

+ メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で **⋮** **→** **すべて既読**

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で **⋮** **→** **メッセージの並べ替え** **→** **受信日時** / **未読メッセージ** / **お気に入りの連絡先**

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で **🔍** **→** 検索する文字を入力 **→** **🔍**

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **→** **🗑️** **→** **削除**

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **→** **📌** **→** **ピンを付ける**

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **→** **📌** **→** **ピンを外す** をタップします。

メッセージを非表示にする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **→** **🔕** **→** **非表示**

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で **マイページ** **→** **設定** **→** **プライバシー** **→** **非表示メッセージ** **→** 非表示にしたメッセージをロングタッチ **→** **🔕** **→** **再表示** をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **→** **🔔** **→** **通知設定** **→** **1時間通知をOFF** / **08:00まで通知をOFF** / **受信通知をOFF** / **受信通知をON**

メッセージ画面の見かた



- 1** 宛先¹
- 2** クイックメニュー²
- 3** データの送信³
- 4** メニューを表示
- 5** 電話発信⁴
- 6** スタンプの送信

- 1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
- 2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「[写真や動画の設定](#)」を参照してください。
- 3 +メッセージとS!メールで利用できます。
- 4 +メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
	既読 ¹
	配信済み ²

- 1 +メッセージでのみ表示されます。
- 2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ ➔ プライバシー設定 ➔ メッセージの既読機能 ➔ 個別設定しない(ON) / ON / OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 通知音設定 ➔ 通知音設定 ➔ 設定する着信音をタップ ➔ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で ⓘ ➔ 通知設定 ➔ 1時間通知をOFF / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF / 受信通知をON

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した写真や動画

・メッセージ画面で、画面の右端から左へフリックしても一覧を表示できます。

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 写真や動画の端末自動保存 ➔ 個別設定しない (OFF) / ON / OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 宛先を追加 ➔ 宛先を選択 ➔ OK ➔ グループ名・グループ画像を設定 ➔ OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 背景を変更 ➔ 画像をタップ ➔ この画面にのみ適用 / すべてに適用

- ・この画面にのみ適用 をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・すべてに適用 をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・画像をタップする画面で カメラ / ギャラリー をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
- ・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できます。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ/メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 連絡先を表示

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ ➔ ➔ 転送先の連絡先をタップ ➔ OK

- ・メッセージを転送する場合は、OK をタップしたあとに ➔ をタップします
- ・S!メールの場合は、➔ をタップするとファイルを転送できます。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ➔ 削除

- ・S!メールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ⓘ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップします。
- ・画像選択時など、 が表示されない場合があります。その場合は、ⓘ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⓘ ➔ 保存 ➔ 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⓘ ➔ 削除 ➔ 削除

写真や動画をダウンロードする

[モバイルデータ通信時] 写真や動画を自動ダウンロード / [Wi-Fi通信時] 写真や動画を自動ダウンロード が無効 (○表示) のときに利用できます。

メッセージ画面で受信した写真や動画の ● ➔ いいえ / はい

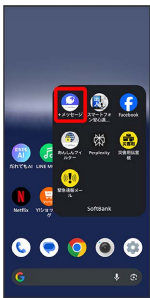
フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

表示モード



6

フォルダ形式で表示



 フォルダ形式の表示に切り替わります。

・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「[「フォルダ一覧画面の見かた」](#)」、「[「メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）」](#)を参照してください。

フォルダー一覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、（+メッセージ）起動直後の画面はフォルダー一覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「[フォルダ形式の表示に切り替える](#)」を参照してください。



- 1 メニューを表示
- 2 未読メッセージ件数
- 3 サブフォルダ
- 4 公式アカウント一覧画面を表示
- 5 迷惑メッセージフォルダ
- 6 メッセージの新規作成

+ フォルダー一覧画面利用時の操作

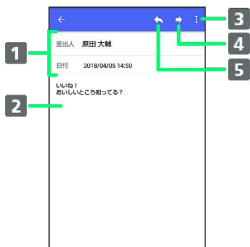
受信フォルダを作成する

フォルダー一覧画面で   受信フォルダ作成  フォルダ名を入力  作成

送信フォルダを作成する

フォルダー一覧画面で   送信フォルダ作成  フォルダ名を入力  作成

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



- 1 差出人/送受信日時など
- 2 本文
- 3 メニューを表示
- 4 メッセージを転送
- 5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

（+メッセージ）利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。

同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



グループS!メールについて

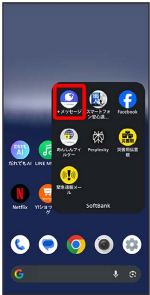
メールアドレスや、+メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。

- ・スタンプの送受信
- ・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

メッセージ



3

+



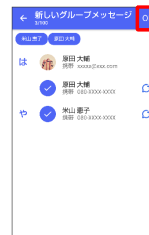
4

新しいグループメッセージ



5

グループメッセージを送信する宛先を選択  



・最大で99人を宛先に選択できます。

6

グループ名・グループ画像を設定  



 グループメッセージ画面が表示されます。

7

メッセージ入力欄をタップ



8

メッセージを入力  



 グループメッセージが送信されます。

💡 メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。

自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

+ メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

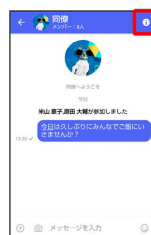
メッセージ入力欄で「@」を入力 ➡ メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 ➡ メッセージを入力 ➡ ➡

- ・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
- ・メッセージ入力欄で (+) ➡ @ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

宛先を追加



3

宛先を選択 ➡ OK



🏠 グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

- ・追加可能な宛先は、📞 (+メッセージ) を利用している連絡先のみです。📞 (+メッセージ) を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

グループから退出



3

退出



🚩 グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



- 1 メンバー数
- 2 グループ画像
- 3 メニューを表示
- 4 グループ名

+ グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名／グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ → ⓘ → ⓘ グループ名／グループ画像を設定 → OK

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ プライバシー設定 → ⓘ
 メッセージの既読機能 → ⓘ 個別設定しない (ON) / ON / OFF

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ 通知音設定 → ⓘ 通知音設定 → ⓘ 設定する着信音をタップ → ⓘ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ 通知設定 → ⓘ 1時間通知をOFF / ⓘ 08:00まで通知をOFF / ⓘ 受信通知をOFF / ⓘ 受信通知をON

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ 自分へのメンション通知

- ・ ⓘ 自分へのメンション通知 をタップするたびに、有効 (ⓘ) / 無効 (ⓘ) が切り替わります。
- ・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で ⓘ → ⓘ 送受信した写真や動画

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 写真や動画の端末自動保存 ➔ 個別設定しない (OFF) / ON / OFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 背景を変更 ➔ 背景を選択 ➔ この画面にのみ適用 / すべてに適用
・ カメラ / ギャラリー を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ / メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ ➔ ⓘ ➔ 配信状態

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、+メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で 



2



3

スタンプをタップ



4

ダウンロード

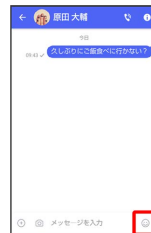


 スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

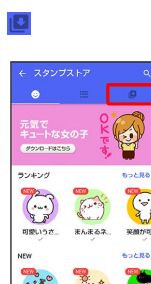
メッセージ画面で 



2



3



 マイスタンプ画面が表示されます。

4



 マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



6

をタップするとスタンプを削除できます。



7

OK



マイスタンプの編集を終了します。

+メッセージの設定をする

メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み → 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「 バックアップ／復元する 」を参照してください。
リンクアクセス・URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるリンクへのアクセス許可範囲を設定したり、URLのプレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS／S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。
メッセージ設定をリセット	メッセージ設定をリセットします

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

各項目を設定



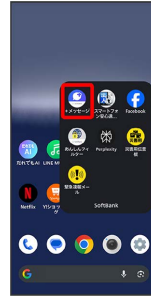
設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

公式アカウント



5

通知音設定



6

画面の指示に従って操作

 設定が反映されます。

写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
〔モバイルデータ通信時〕写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
〔Wi-Fi通信時〕写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ (推奨 大)	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ (推奨 小)	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)

2

マイページ



3

設定



4

写真や動画



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。 詳しくは、「 フォルダ形式の表示に切り替える 」を参照してください。

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

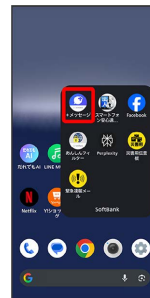
通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

通知



5

各項目を設定



🔄 設定が反映されます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「 パスコードを設定する 」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 既読を通知する設定を変更する 」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

1

ホーム画面で (SoftBank) ➡ (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

その他の設定

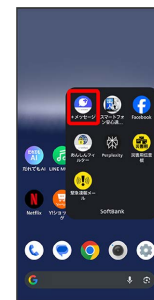
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージの連絡先を更新	連絡先の+メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP ¹ でソフトバンク以外の事業者へ転出するときに、  (+メッセージ) の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「 MNP（他社へのお乗り換え） 」をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
+メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1 MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

その他



5

各項目を設定



🔄 設定が反映されます。

バックアップ／復元する

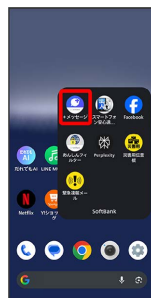
メッセージデータをサーバーや内部ストレージにバックアップして、復元することができます。

また、のりかえ（MNP／番号移行）で+メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（+メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

メッセージデータを端末内にバックアップする

1

ホーム画面で （SoftBank） → （+メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (表示) にしてください。
- ・ **メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 (表示) → **OK** をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

端末内/SDカード



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

9

ダウンロード

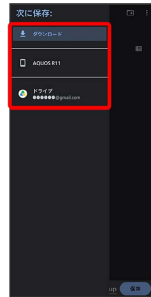


- 保存先候補が表示されます。

- ・Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

10

保存先を選択



- ・必要に応じてフォルダの選択や作成をしてください。
- ・端末内へ保存したい場合は機種名/ダウンロードを選択します。

11

保存



12

閉じる



🚩 メッセージのバックアップが完了します。

・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをGoogle ドライブなどにバックアップする

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (表示) にしてください。
- ・ **メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 **OK** をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

共有 (Google ドライブなど)



メッセージのバックアップが開始されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・Google ドライブのアカウントへ事前にログインしておく必要があります。
- ・Google 以外のオンラインストレージサービスもご利用いただけます。

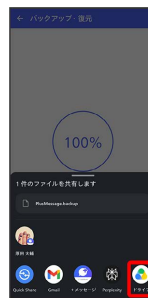
9

共有



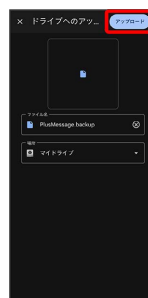
10

ドライブ



11

アップロード



12

「←」をタップして戻る

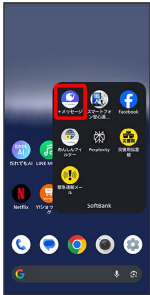


バックアップが完了します。

メッセージデータを端末内から復元する

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

7

バックアップファイルを選択する



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・バックアップしたデータが表示されている場合は、内部ストレージからバックアップデータを選択し、手順 11 に進んでください。

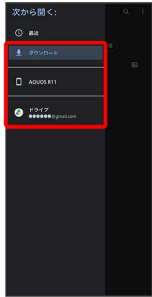
8



 バックアップしたデータの保存先が表示されます。

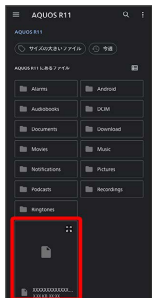
9

保存先を選択



10

復元するデータを選択



11

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は **ブロックメッセージを含める** を有効（ 表示）にしてください。
- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、復元したいメッセージを選択  **OK** をタップしてください。

12

復元を開始


 メッセージの復元が開始されます。

13

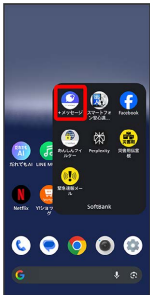
閉じる


 メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをGoogle ドライブなどから復元する

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

7

サーバーにバックアップしたデータを選択



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

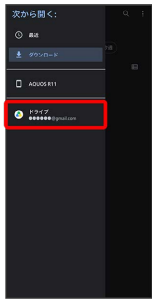


 バックアップしたデータの保存先が表示されます。

・事前にGoogle ドライブなどにログインしておく必要があります。

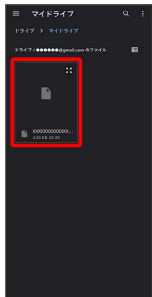
9

ドライブ



10

復元するデータを選択



11

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (●表示) にしてください。
- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 ➡ **OK** をタップしてください。

12

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

13

閉じる



メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも+メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

- ・マイプロフィール
- ・グループ情報
- ・マイスタンプ
- ・未受信メッセージ

- ・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができません。
- ・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



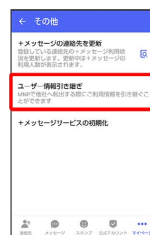
4

その他



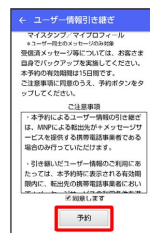
5

ユーザー情報引き継ぎ



6

注意事項を確認  「同意します」の ☐ (☒ 表示)  予約



 ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

+ 公式アカウント画面を表示する

ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ)

→ 公式アカウント

・ホーム画面で (SoftBank) → (+メッセージ) →

連絡先 → 公式アカウントを探す と操作しても、公式アカウント画面を表示できます。

公式アカウント画面の見かた



- 1 検索ボタン**
公式アカウントの検索ができます。
- 2 カテゴリタブ**
公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。
- 3 ホームタブ**
公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。
- 4 公式アカウント表示**
公式アカウントが表示されます。
- 5 QRボタン**
QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。
- 6 利用中の公式アカウントタブ**
ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。



- 1 お知らせメッセージを受信**
公式アカウントから、テキスト形式のお知らせを受信できます。
- 2 メニューを表示**
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。
- 3 テキストメッセージを送信**
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。
- 4 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索**
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。
- 5 アクションボタンでリアクション**
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)

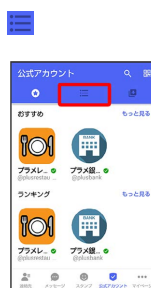


2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ



5

利用したい公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

1

ホーム画面で  (SoftBank)   (+メッセージ)



2

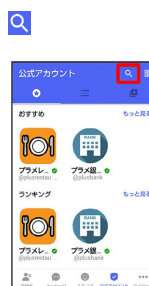
公式アカウント



3



4



5

検索したい公式アカウント名を入力



6

表示された公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

1

ホーム画面で  (SoftBank)  (+メッセージ)



2

公式アカウント



3



4

QRコードを読み取る



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の ☐ (☒ 表示)



2

利用する



 公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の 



2

利用停止



3

利用停止



 公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2

ブロック



🚩 公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2

迷惑メッセージ報告



3

報告理由を選択 ➡ ➡



4

送信



5

閉じる / ブロック



 迷惑メッセージが報告されます。

Google メッセージを利用する

Google メッセージでは、電話番号やメールアドレスを使用して、メッセージの送受信、高画質な写真や動画のやり取りなどができます。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

Google メッセージを送信する

1

ホーム画面で  (メッセージ)



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

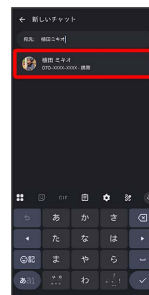
2

チャットを開始



3

宛先を入力 → 送信する宛先をタップ



- ・連絡先に登録されていない宛先に送信する場合は、宛先欄に電話番号を直接入力してください。
- ・**グループを作成** をタップすると、複数人でやりとりができるグループチャットを利用できます。

4

メッセージ入力欄をタップ → メッセージを入力



5



📶 メッセージが送信されます。

➕ 既定のメッセージアプリを変更する

ホーム画面で ⚙️ (設定) → アプリ → デフォルトのアプリ → SMS アプリ → +メッセージ / メッセージ

インターネット

Chromeを利用する.....128

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)

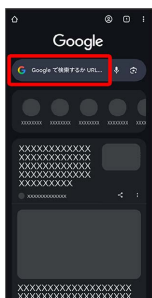


 Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

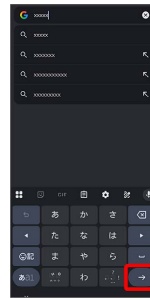
2

入力欄をタップ



3

検索文字列またはURLを入力  



 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

カメラ

写真／動画を撮る.....	130
写真／動画を見る（フォト）.....	135
カメラの設定を行う.....	138
スロービデオモードを利用する.....	143
AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する.....	145
QRコード（バーコード）を読み取る.....	145

写真／動画を撮る

本機で撮った写真や動画は、本機（内部ストレージ）に保存されます。

！ カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮るときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。

撮影時の本体温度について

長時間の撮影時、処理のために本体の温度が高くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

🚫 モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

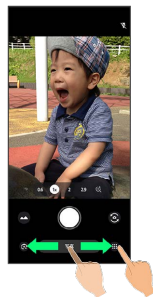
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **写真** を選択

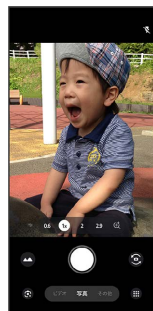


 写真撮影画面が表示されます。

- ・画面下部の撮影モードを左にドラッグして **その他** を選択すると、**ポートレート**、**ペット**、**花火**、**星空**、**マニュアル** の撮影モードを選択できます。マニュアル写真については「[写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた](#)」を、その他の撮影モードについては「[撮影モードを切り替える](#)」を参照してください。
- ・撮影画面を左右にドラッグしても、撮影モードが切り替わりません。

3

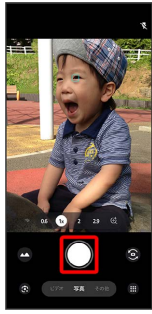
本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける



- ・画面をタップ  明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
- ・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
- ・写真撮影画面の操作について詳しくは、「[写真撮影画面（アウトカメラ／インカメラ）の見かた](#)」を参照してください。

4

○ / 音量Upキー / 音量Downキー



シャッター音が鳴ったあと、写真が保存されます。

- ・ ○ を下にドラッグすると、連写撮影ができます。
- ・ ○ をロングタッチ、または音量Upキー / 音量Downキーを1秒以上押すと、○ が ● に変わり、動画を撮影できます。指を離すと動画撮影が終了します。
- ・ ● を ⓘ にドラッグすると、指を離しても動画撮影が継続されます。 ⓘ をタップ、または音量Upキー / 音量Downキーを押すと動画撮影が終了します。

? こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

- A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。
- A. **省エネファインダー** が有効の場合、撮影画面で一定時間何も操作しないと自動的に待機画面になります。
- 省エネファインダー** が無効の場合、約3分間何も操作しないと自動的に終了します。

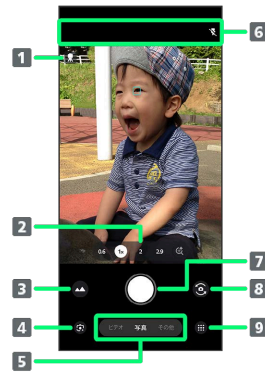
Q. 画像が暗い / 粗い

- A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

- A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

写真撮影画面（アウトカメラ / インカメラ）の見かた



項目	説明
1 本機固定表示 ¹	本機を固定している状態のときに表示されます。
2 ズーム倍率	ロングタッチすると、ズーム倍率の調節バーが表示されます。 ² 調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節 ³ できます。ズーム倍率に合わせて、標準カメラ / 広角カメラ / 望遠カメラが自動で切り替わります。 ⓘ をタップすると、AIが被写体に合わせて最適なズーム倍率に調節します ^{1, 4} 。
3 フォト / サムネイル	🌈（フォト）の起動、または直前に撮った写真 / 動画が表示されます。
4 Google レンズ ^{TM1}	Google レンズを利用して、カメラに写っているテキストをコピーしたり、商品を検索したりします。
5 撮影モード	左右にドラッグして撮影モード（ ビデオ / 写真 / その他 ）を切り替えます。

機能の有効／無効などのアイコンが表示されます。表示されるアイコンは次のとおりです。

- ・  ^{5, 6} : モバイルライトの点灯設定を切り替えます。

- ・  : タップするたびに、**オートナイト**の有効 () / 無効 () が切り替わります。夜景を認識すると表示され、撮影時間の目安も表示されます。⁷

- ・  : タップするたびに、**オートマクロ**の有効 () / 無効 () が切り替わります。認識した被写体との距離によって表示されます。

- ・  ⁵ : セルフタイマーの時間設定を変更します。

- ・  ⁸ : 撮影するシーンや好みに合わせて色調を調整するフィルターを選択します。

- ・  ⁹ : タップするたびに、**影除去**の有効 () / 無効 () が切り替わります。⁶

- ・  ⁹ : タップするたびに、**ショーケース**の有効 () / 無効 () が切り替わります。

- ・  ⁹ : タップするたびに、**まばたき軽減**の有効 () / 無効 () が切り替わります。

- ・  ⁹ : タップするたびに、**プライバシーセーフ**の有効 () / 無効 () が切り替わります。

6 ツール表示

7 写真撮影

写真を撮影します。

8 イン／アウトカメラ切替¹⁰

インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

セルフタイマーや画角 (構図)、写真フィルターなどの設定を行います。

9 クイック設定

設定 をタップすると、撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「[写真撮影の設定をする](#)」、「[写真／動画撮影共通の設定をする](#)」を参照してください。



クイック設定について

クイック設定から利用できる機能は次のとおりです。

- ・ **フラッシュ** : モバイルライトの点灯設定を切り替えます。
- ・ **タイマー** : セルフタイマーの時間を設定します。
- ・ **ガイド線** : ガイド線の表示／非表示を切り替えます。
- ・ **縦横比** : 写真の縦横比を設定します。
- ・ **露出** : 取り込む光の量を調整します。
- ・ **フィルター** : 撮影するシーンや好みに合わせた色合いでフィルターを選んで撮影します。
- ・ **影除去** : 料理やテキストを撮影したときに映り込んだ影を除去するかどうかを設定します。有効にすると、テキストを認識した状態で撮影したときに正面からみたような写真に補正することができます (テキスト台形補正)。
- ・ **ショーケース** : ガラス越しに撮影するときに映り込んだガラスの反射を除去するかどうかを設定します。
- ・ **まばたき軽減** : 被写体がまばたきで目を閉じていたとき、目を開いた写真と合成するかどうかを設定します。使用場合は、あらかじめ有効 () にしておいてください。
- ・ **プライバシーセーフ** : 撮影した写真に映り込んだテキストにぼかしを入れるかどうかを設定します。
- ・ **ライト** : モバイルライトの点灯設定を切り替えます。
- ・ **縦横比フレームレート** : 動画の縦横比とフレームレートを設定します。
- ・ **水準器** : 撮影画面に水準器を表示するかどうかを設定します。
- ・ **白とび・黒つぶれ** : 白とびや黒つぶれが起こる部分にしま模様を表示するかどうかを設定します。
- ・ **RAW保存** : 撮影した写真のRAWデータも保存するかどうかを設定します。
- ・ **HDR** : 逆光などコントラストが強いシーンで、白とび・黒つぶれを軽減して撮影するかどうかを設定します。
- ・ **予約・撮影間隔** : タイムラプスモードでの動画撮影について設定します。

- 1 インカメラの場合は表示されません。
- 2 撮影モードによっては、ズーム倍率の調整バーは使用できません。
- 3 写真撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
- 4 撮影モードや撮影時のシーンによっては、利用できないことがあります。
- 5 設定に合わせてアイコン表示が切り替わります。
- 6 モバイルライトの点灯設定を **ON** にしているときは、**影除去**のテキスト台形補正機能を使用できません。
- 7 夜景をきれいに撮ることができます。撮影中は本体を動かさないようにしてください。また、本体をしっかりと固定 ( 表示) することで、よりきれいな夜景を撮ることができます。
- 8 クイック設定の **フィルター** で **OFF** 以外を選択すると表示されます。
- 9 クイック設定で有効にすると表示されます。
- 10 写真撮影画面を上下にフリックしても、インカメラ／アウトカメラを切り替えられます。

・ ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

動画を撮る

1

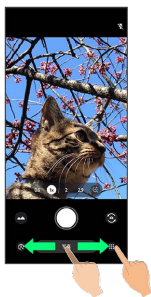
ホーム画面で  (カメラ)



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **ビデオ** を選択

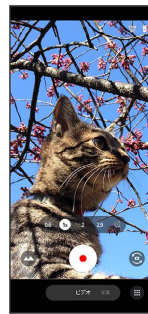


 動画撮影画面が表示されます。

- ・画面下部の撮影モードを左にドラッグして **その他** を選択すると、**タイムラプス**、**スロービデオ**、**マニュアルビデオ**、**Dolby Vision**、**シネマティック**、**ナイトビデオ** が選択できます。スロービデオについては「**スロービデオモードで撮る**」を、マニュアルビデオについては「**動画撮影画面(マニュアルビデオ)の見かた**」を、その他の撮影モードについては「**撮影モードを切り替える**」を参照してください。
- ・撮影画面を左右にドラッグしても、撮影モードが切り替わりません。

3

本機のカメラ(アウトカメラ)を被写体に向ける



- ・画面をタップ  明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
- ・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
- ・動画撮影画面の操作について詳しくは、「**動画撮影画面の見かた**」を参照してください。

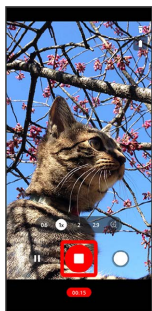
4

 / 音量Upキー / 音量Downキー



 動画の撮影が開始されます(動画撮影中画面)。

- ・動画撮影中に  をタップすると写真が撮れます。また、**AIライブシャッター** が有効のときに動画を撮ると、笑顔、犬や猫の顔、よい構図などをAIが判断して、自動で写真を撮ります。
- ・動画撮影中に  をタップすると、動画の撮影が一時停止されます。 をタップすると撮影が再開されます。
- ・**AIライブストーリー** が有効のときは、録画した動画とは別のショートムービーが作成される場合があります。詳しくは、「**AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する**」を参照してください。



 撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

・音量Upキー／音量Downキーを押しても撮影を終了できます。

? こんなときは

Q. カメラが自動的に終了する

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します。

A. **省エネファインダー** が有効の場合、撮影画面で一定時間何も操作しないと自動的に待機画面になります。

省エネファインダー が無効の場合、約3分間何も操作しないと自動的に終了します。

A. 電池残量が少ないときは、録画を停止します。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮ってください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

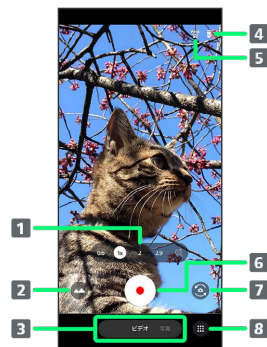
Q. モバイルライトを使用して撮った画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮った画像が白っぽくなる場合があります。

! 撮影時の本体温度についてのご注意

長時間の撮影時、処理のために本体の温度が高くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

動画撮影画面の見かた

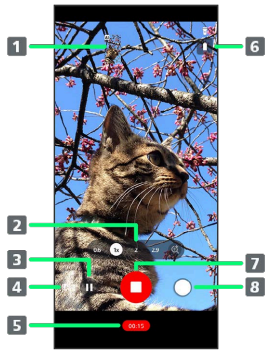


項目	説明
1 ズーム倍率	ロングタッチすると、ズーム倍率の調節バーが表示されます。1調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節 ² できます。 ズーム倍率に合わせて、標準カメラ／広角カメラ／望遠カメラが自動で切り替わります。  をタップすると、AIが被写体に合わせて最適なズーム倍率に調節します ^{3, 4} 。
2 フォト／サムネイル ⁵	 （フォト）の起動、または直前に撮った写真／動画が表示されます。
3 撮影モード	左右にドラッグして撮影モード（ ビデオ / 写真 / その他 ）を切り替えます。
4 モバイルライト	タップするたびに、モバイルライトの点灯（  ）／消灯（  ）が切り替わります。
5 画角（構図）／フレームレート	画角（構図）やフレームレートを変更します。
6 動画撮影	動画を撮影します。
7 イン／アウトカメラ切替 ⁶	インカメラ／アウトカメラを切り替えます。 セルフタイマーや画角（構図）、ビデオフィルターなどの設定を行います。
8 クイック設定	設定 をタップすると、撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「 動画撮影の設定をする 」、「 写真／動画撮影共通の設定をする 」を参照してください。

- 1 撮影モードによっては、ズーム倍率の調整バーは使用できません。
- 2 動画撮影画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
- 3 インカメラの場合は表示されません。
- 4 撮影モードや撮影時のシーンによっては、利用できないことがあります。
- 5 **AIライブストーリー** が有効のときに、AIがショートムービーを作成したときはサムネイルに  が表示されます。タップすると、ショートムービー再生画面が表示されます。
- 6 動画撮影画面を上下にフリックしても、インカメラ／アウトカメラを切り替えられます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

動画撮影中画面の見かた



項目	説明
1 撮った写真	動画撮影中に写真を撮ると表示されます。AIライブシャッターが自動で写真を撮ったとき ¹ は、サムネイル上部に「AI」と表示されます。
2 ズーム倍率	ロングタッチすると、調節バーが表示されます。 ² 調節バーを左右にドラッグして、ズーム倍率を調節 ³ できます。ズーム倍率に合わせて、標準カメラ／広角カメラ／望遠カメラが自動で切り替わります。  をタップすると、AIが被写体に合わせて最適なズーム倍率に調節します ⁴ 、 ⁵ 。
3 動画撮影の一時停止	動画の撮影を一時停止します。
4 ショートムービーの作成確定 ⁶	ショートムービーの作成が確定すると表示され、点滅します。
5 撮影時間	動画の撮影時間が表示されます。
6 電池残量	電池残量が表示されます。
7 動画撮影停止	動画の撮影を停止します。
8 写真撮影	動画撮影中に写真を撮影します。

- 1 **AIライブシャッター** が有効のときに動作します。
- 2 撮影モードによっては、ズーム倍率の調整バーは使用できません。
- 3 動画撮影中画面をピンチイン／ピンチアウトしてもズーム倍率を調節できます。
- 4 インカメラの場合は表示されません。
- 5 撮影モードや撮影時のシーンによっては、利用できないことがあります。
- 6 **AIライブストーリー** が有効のときに動作します。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

写真／動画を見る（フォト）

内部ストレージやGoogleのオンラインストレージに保存されている写真／動画を表示します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

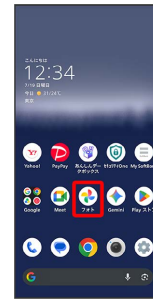
写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。

画像	ファイル形式
写真	JPEG、PNG、GIF、BMP、WebP、HEIF、AVIF
動画	3GPP、MPEG-4、MPEG-TS、WebM、Matroska

1

ホーム画面で  （フォト）

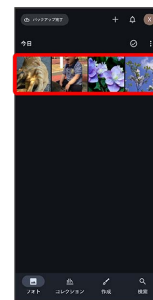


 フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



 写真／動画が表示／再生されます（ファイル表示画面）。

🔍 フォト画面に表示されるアイコンについて

撮ったモードや設定などによって、次のようなアイコンが表示されます。

- ・インテリジェントフレーミングを利用して自動で構図補正された写真には  が表示されます。写真をタップすると、画面下部にオリジナル画像（撮った写真）とおすすめ画像（構図補正された写真）が表示されます。画面下部のサムネイル部分を左右にフリックすると、オリジナル画像とおすすめ画像が切り替わります。なお、本機を起動した直後は、 が表示されないことがあります。その場合は、しばらくしてからフォトを再起動してください。

+ 写真／動画確認時の操作

複数のファイルを選択する

- フォト画面で対象の写真／動画をロングタッチ（ 表示）
➔ その他の対象の写真／動画をタップ
- ・写真／動画をタップするたびに、選択（）／解除（）が切り替わります。

フォト画面のレイアウトを変更する

フォト画面で画面をピンチイン／ピンチアウト

-  大サイズ表示／日別表示／月別表示が切り替わります。

アルバムを作成する

フォト画面で  ➔ **アルバム** ➔ 画面に従って操作

コラージュ／ムービー／シネマティック フォト／アニメーション／リミックスを作成する

フォト画面で  ➔ **コラージュ** / **ムービー** / **シネマティック** フォト / **アニメーション** / **リミックス** ➔ 画面に従って操作

写真／動画をメールで送信する

ファイル表示画面で **共有** ➔ **共有** ➔  (+メッセージ) /  (メッセージ) /  (Gmail)

-  選択したアプリが起動します。

- ・以降は、画面に従って操作してください。
- ・**共有** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
- ・複数のメールアカウントを登録している場合は、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。
- ・アプリが表示されていない場合は、 を上にフリックすると表示されます。

写真／動画を編集する

ファイル表示画面で **編集** ➔ 編集操作 ➔ **コピーとして保存**

- ・**編集** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をアルバムに追加する

ファイル表示画面で **追加** ➔ **アルバム** ➔ 画面に従って操作

- ・**追加** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をアーカイブする

ファイル表示画面で **追加** ➔ **アーカイブ**

-  表示している写真／動画がアーカイブに移動されます。
- ・フォト画面で **コレクション** ➔ **アーカイブ** と操作すると、アーカイブした写真／動画を確認できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・**追加** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をロックされたフォルダに移動する

ファイル表示画面で **追加** ➔ **ロックされたフォルダ** ➔ 画面に従って操作

-  表示している写真／動画がロックされたフォルダに移動され、フォト画面で非表示になります。
- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo. (PIN) / パスワードを設定しておいてください。
- ・フォト画面で **コレクション** ➔ **ロックされたフォルダ** ➔ パターン／ロックNo. (PIN) / パスワードを入力 ➔ 画像をタップ ➔ **移動** ➔ **移動** と操作すると、ロックされたフォルダから移動され、フォト画面で表示されるようになります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・**追加** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を削除する

ファイル表示画面で **ゴミ箱** ➔ **ゴミ箱に移動**

- ・**ゴミ箱** が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画の詳細情報を確認する

ファイル表示画面で  ➔ **概要**

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
- ・画面を上フリックしても表示されます。

スライドショーを利用する

ファイル表示画面で  → **スライドショー**

- ・スライドショーを止めるときは、画像をタップします。
- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画をほかの機器に表示する

ファイル表示画面で  → **キャスト** → 画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機に保存する

ファイル表示画面で  → **ダウンロード**

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真／動画を本機から削除する

ファイル表示画面で  → **デバイスから削除** → **デバイスから削除**

- ・Googleのオンラインストレージにバックアップされたデータは削除されません。
- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

（フォト）の使いかたを確認する

ファイル表示画面で  → **ヘルプとフィードバック**

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真に写っているものについて検索したり、テキストを選択したりする

写真のファイル表示画面で  → **Google レンズ** → 画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を編集する

写真のファイル表示画面で  → **作成** → **ムービー** / **コラージュ** / **シネマティック フォト** / **リミックス** → 画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真のプリントを注文する

写真のファイル表示画面で  → **プリントを注文** → **写真プリント** → 画面に従って操作

- ・フォト画面で **+** → **写真プリント** と操作しても、写真のプリントを注文できます。画面に従って操作してください。
- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像を壁紙に設定する

写真のファイル表示画面で  → **写真を他で使う** → **壁紙** → 画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

画像を電話帳に登録する

写真のファイル表示画面で  → **写真を他で使う** → **連絡先の写真** → 画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を印刷する

写真のファイル表示画面で  → **印刷** → 画面に従って操作

- ・内部ストレージにPDF形式で保存することもできます。
- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

動画を繰り返し再生するかどうかを設定する

動画のファイル表示画面で  → **動画ループオフ** / **動画ループオン**

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

写真を拡大／縮小する

写真のファイル表示画面で画面を2回タップ、またはピンチイン／ピンチアウト

カメラの設定を行う

撮影モードを切り替える

切り替えできる項目は、次のとおりです。

種類	説明
ビデオ	通常の動画を撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
写真	通常の写真撮ることができます。撮影設定は自動で調節されます。
ポートレート	人物が際立つ静止画を撮影します。背景をぼかしたり、被写体の顔を補正したりすることができます。
ペット	ペットが際立つ静止画を撮影します。ペットの動きにあわせたシャッタースピードに切り替えたり、毛並みをお好みの雰囲気調整したりすることができます。
花火 ¹	打ち上げ花火の撮影に適した撮影モードで写真を撮るきれいに撮ることができます。
星空 ¹	星空を撮るのに適した撮影モードで写真を撮るきれいに撮ることができます。
マニュアル	設定を手動で変更して写真を撮ることができます。詳しくは、「 写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた 」を参照してください。
タイムラプス	時間の流れを早回しして、時間を凝縮した動画を撮ることができます。
スロービデオ	通常よりも動きが滑らかな動画を撮ることができます。また、スローモーション動画として再生することもできます。詳しくは、「 スロービデオモードを利用する 」を参照してください。
マニュアルビデオ	設定を手動で変更して動画を撮ることができます。詳しくは、「 動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた 」を参照してください。
Dolby Vision	色彩豊かでコントラストを感じる動画を撮ることができます。
シネマティック	背景をぼかして被写体を際立たせた動画を撮ることができます。
ナイトビデオ	夜景を撮るのに適した撮影モードで夜景をきれいに撮ることができます。

1 撮影中は本体を動かさないようにしてください。また、本体をしっかりと固定することで、よりきれいな写真を撮ることができます。撮影環境によっては、撮影に数秒かかる場合があります。

1

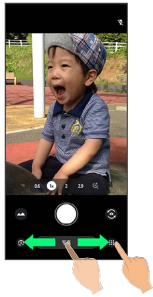
ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして撮影モードを選択



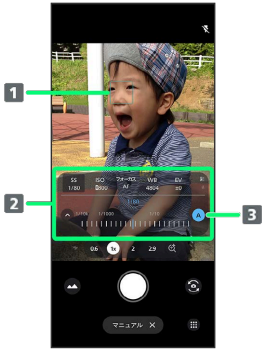
 撮影モードが切り替わります。

- ・撮影画面を左右にドラッグしても、撮影モードが切り替わりません。
- ・**写真** / **ビデオ** 以外の撮影モードは、**その他** から選択できます。  撮影モードをロングタッチ  配置する位置までドラッグすると、画面下部に追加することもできます。

写真撮影画面（マニュアル写真）の見かた

マニュアル写真では設定を手動で変更して写真を撮ることができます。

・マニュアル写真以外にも、一部の設定を手動で変更して写真を撮ることができる撮影モードがあります。撮影モードによって、設定できる項目は異なります。



項目	説明
1 フォーカスマーク	タップしてフォーカスポイントを指定できます。
2 撮影設定表示エリア ¹	ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。 各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。
3 オート／初期化アイコン	手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

1 左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。

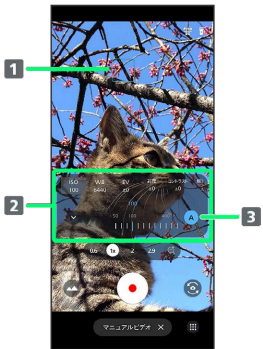
・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、写真は粗くなります。

動画撮影画面（マニュアルビデオ）の見かた

マニュアルビデオでは設定を手動で変更して動画を撮ることができます。



項目	説明
1 フォーカスマーク	タップしてフォーカスポイントを指定できます。
2 撮影設定表示エリア ¹	ホワイトバランスやISO感度などの設定を調節できます。 各設定の数値をタップすると、調節バーが表示され、設定を手動で調節することができます。
3 オート／初期化アイコン	手動で調節した内容を自動／初期設定に戻します。

1 左右にドラッグして、隠れている設定を表示することができます。

・ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや、利用できるズーム倍率や機能・設定は異なります。

ISO感度について

高感度に変更すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ブレや手ブレが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮れたりしますが、写真は粗くなります。

写真撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

設定項目	説明
縦横比と解像度	写真の縦横比と解像度を切り替えます。
元の写真も保存する	影除去機能、ショーケースモード、プライバシーセーフ機能を利用して写真を撮影したときに、オリジナル写真も保存するかどうかを設定します。
セルフィー反転	インカメラで撮影したときに、左右を反転させて保存するかどうかを設定します。
ウォーターマーク	撮った写真に表示させるウォーターマークを選択します。
Ultra HDR	撮影した写真を明るく鮮やかに表現できる形式で保存するかどうかを設定します。
フローティングシャッター	写真撮影画面にドラッグして動かせる○（シャッターアイコン）を表示するかどうかを設定します。
オートHDR	逆光などコントラストが強いシーンで、自動で白とび・黒つぶれを軽減して撮るかどうかを設定します。
オートナイト	撮影時の明るさに応じて、自動で夜景を撮るのに適した撮影モードで撮るかどうかを設定します。 有効にすると、暗い場所での撮影時、写真撮影画面左上に🌙が表示されます。
オートマクロ	撮影中に、ピントが合わせられない距離まで被写体に近づいたとき、自動で広角カメラに切り替えて撮影するかどうかを設定します。 有効にすると、被写体との距離が近い場合、写真撮影画面左上に🐛が表示されます。
インテリジェントフレーミング	撮った写真と一緒に、自動で構図補正した写真を保存するかどうかを設定します。
ヒストグラム表示	明るさ分布をグラフにして写真撮影画面に表示するかどうかを設定します。
追尾フォーカス	タップしてフォーカスを合わせた被写体を追尾するかどうかを設定します。
顔・瞳フォーカス	人や動物の顔や瞳を自動的に認識して、フォーカスを合わせるかどうかなどを設定します。
QRコード・バーコード認識	QRコード・バーコードを検出し、対応したアプリを起動する通知を表示するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で (カメラ) ➡ ⋮ ➡ 設定



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

写真



3

各項目を設定

🏠 設定が完了します。

動画撮影の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

設定項目	説明
縦横比とフレームレート	縦横比とフレームレートを切り替えます。
画質とデータ量	動画の画質とデータ量を切り替えます。
手ブレ補正 ¹	手ブレ補正を利用するかどうかを設定します。
オートHDR	逆光などコントラストが強いシーンで、自動で白とび・黒つぶれを軽減して撮るかどうかを設定します。
音声の録音	音声を録音するかどうかを設定します。
風切り音低減	強風などの雑音を抑えるかどうかを設定します。
顔フォーカス	人や動物の顔を自動的に認識して、フォーカスを合わせるかどうかなどを設定します。
追尾フォーカス	タップしてフォーカスを合わせた被写体を追尾するかどうかを設定します。
AIライブストーリー	AIライブストーリーを利用するかどうかを設定します。 有効のときに長時間の録画を行うと、AIがよいシーンを自動判別し、エフェクトやBGMなどを付加したショートムービーを作成します。
AIライブシャッター	AIライブシャッターを利用するかどうかを設定します。 有効のときに動画を撮ると、AIが人物や犬、猫などを認識したり、構図を判断して、自動で写真を撮ります。

1 有効にすると、動画のフレームレートが下がることがあります。

1

ホーム画面で (カメラ) ➡ (設定)



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画



3

各項目を設定

🚩 設定が完了します。

写真／動画撮影共通の設定をする

設定できる項目は、ご利用になるカメラや撮影モードにより異なります。

設定項目	説明
位置情報付加	位置情報を付加するかどうかを設定します。
スマートフィットズーム	AIが被写体に合わせて最適なズーム倍率に調節する機能を使用するかどうかを設定します。
手のひらで撮影	インカメラで撮影中に、カメラに手のひらを向けたときにセルフタイマーを起動して撮影するかどうかを設定します。
撮影サポート表示	被写体やシーンに合わせて、撮影画面に最適な機能を表示するかどうかを設定します。
すばやく起動	電源キーを2回押したときに、カメラ／ウォレットを起動させるか、どちらも起動させないかを設定します。
カメラスタンバイ	カメラを起動中に画面が消灯して、再度画面が点灯したときに、カメラを起動するかどうかを設定します。
省エネファインダー	一定時間操作しないとき、待機画面にするかどうかを設定します。待機画面をタップすると、再度撮影画面が表示されます。
カメラモード保持	前回終了した撮影モードで起動するかどうかを設定します。
撮影画面の明るさを上げる	撮影画面を通常よりも明るくするかどうかを設定します。
ちらつき防止（縞模様を軽減）	蛍光灯のある場所で撮るとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定します。
ガイド線	撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドの種類を切り替えます。
水準器表示	水準器を表示するかどうかを設定します。
設定リセット	カメラの設定を初期化します。

1

ホーム画面で (カメラ) → [設定]



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

共通



3

各項目を設定

🚩 設定が完了します。

スロービデオモードを利用する

スロービデオモードを利用すると、通常よりも動きが滑らかな動画を撮ることができます。また、スローモーション動画として再生することもできます。

スロービデオモードで撮る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

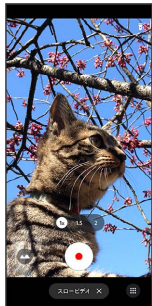
2

画面下部の撮影モードを左にドラッグして **その他** → **スロービデオ** を選択



3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

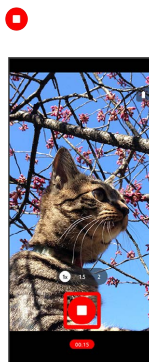


- ・画面をタップ → 明るさの調節バーを上下にドラッグすると、明るさを調節できます。
- ・ピンチイン/ピンチアウトすると、ズームアウト/ズームインできます。
- ・被写体をタップすると、タップした箇所にフォーカスを合わせることができます。また、被写体をロングタッチすると、フォーカスロックできます。フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。

4



5



 撮影終了音が鳴ったあと、動画が保存されます。

スロービデオモードで撮った動画を再生する

スロービデオモードで撮った動画には  が表示されます。

- ・スロービデオモードで撮った動画は、（フォト）で再生してください。ほかの再生プレーヤーやパソコンなどを利用すると、正しく再生できないことがあります。

1

ホーム画面で （フォト）

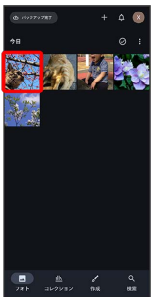


 フォト画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

 が付いた動画をタップ



 動画が再生されます（スローモーション動画再生画面）。

+ スローモーション動画再生時の操作

スロー再生範囲を編集する

スローモーション動画再生画面で、 を左右にドラッグして範囲を選択

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
- ・ を左右にドラッグして重ねると、スロー再生範囲を削除できます。

スローモーション動画を共有する

スローモーション動画再生画面で、  画面に従って操作

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スローモーション動画再生時の操作方法を確認する

スローモーション動画再生画面で、 **スロー モーション**

- ・ が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する

動画撮影時にAIライブストーリーによって作成された15秒程度のエフェクトやBGMが付いた動画（ショートムービー）を再生できます。ショートムービーのサムネイルは装飾された状態で表示されます。ただし、撮影時間の長さや被写体によっては作成されない場合があります。

ショートムービーを再生する

1

ホーム画面で （フォト）

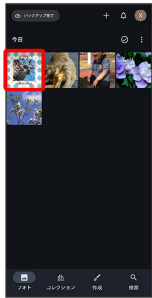


 フォト画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

ショートムービーをタップ



 ショートムービーが再生されます（ショートムービー再生画面）。

+ ほかのパターンの動画を再生する

ショートムービーは3種類作成されます。

ショートムービー再生画面で **次のパターン**  画面をタップ  **Standard** / **Fun** / **Relax**

・保存されていないパターンの動画を保存するときは、**保存** をタップします。

・ をタップすると、選択したパターンの動画をBluetooth®やメール添付などで送信したり、インターネット上のデータ共有サービスなどにアップロードしたりできます。保存されていないパターンの動画の場合は保存されます。

・**元動画を見る** をタップすると、ショートムービーの元となった編集されていない動画が再生されます。

QRコード（バーコード）を読み取る

QRコード・バーコードなどを読み取り、読み取り結果に対応したアプリを起動して利用できます。

QRコード・バーコード認識 が有効（ 表示）のときに利用できます。詳しくは、「[写真撮影の設定をする](#)」を参照してください。

QRコード（バーコード）を読み取る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面下部の撮影モードを左右にドラッグして **写真** を選択



読み取るQRコード（バーコード）を画面に表示する



 自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

- ・QRコード（バーコード）の種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。
- ・QRコード（バーコード）が小さくて検出できないときは、ピンチアウトして拡大してください。
- ・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリの基本

アプリ初回起動時の確認画面について	148
アプリについて	150

アプリ初回起動時の確認画面について

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。
アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。
ここでは、「アプリに必要な許可」の確認画面について説明します。

アプリに必要な許可を設定する

アプリが本機の位置情報や身体活動情報などを利用することを許可します。
ここでは、エモパーの初期設定を例に説明します。

- ・バックグラウンドで起動しているアプリの許可も求められることがあります。
- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。
- ・同じ権限に対して2回続けて許可させなかったときは、確認画面が表示されなくなります。

1

ホーム画面で （エモパー）



 初期設定画面が表示されます。

- ・以降は画面に従って操作してください。

2

位置情報のアクセス許可画面が表示されたら **分かりました**



3

アプリの使用時のみ



- ・正確な位置情報の利用を許可するときは **正確な位置** を、おおよその位置情報の利用を許可するときは **おおよその位置** を選択してください。
- ・今回のみをタップすると、一時的に利用が許可されます。

4

自宅を設定して **次へ**  **完了**



- ・以降は画面に従って操作してください。

5

エモパーに許可の設定画面が表示されたら **次へ**  **許可**



- ・通常は **許可** を選択し、機能の利用を許可してください。

6

設定に進む



7

常に許可 → ←



8

設定する → エモパー



9

他のアプリの上に重ねて表示できるようにする (● 表示)



10

← → ←



エモパーの設定が完了します。

- 以降は、画面に従って操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリ
をすべて表示 → アプリ名をタップ → 権限 → 機能を
タップ → 許可する / 許可しない

- 機能によっては、常に許可 / 常にすべて許可 / 制限付きでアクセスを許可する / アプリの使用中的み許可 / 毎回確認するが表示されます。
- 通知機能の場合は、XXX のすべての通知をタップするたびに、許可 (●) / 許可しない (●) が切り替わります。XXX のすべての通知を許可すると、通知機能の詳細設定ができます。画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

数ヶ月間使用していないアプリの権限と一時ファイルを削除して、通知を停止するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリ
をすべて表示 → アプリ名をタップ → 使用していないアプリを管理する

- 使用していないアプリを管理するをタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- アプリによっては、設定できないことがあります。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー
→ プライバシー管理 → 権限マネージャー → 機能を
タップ → アプリ名をタップ → 許可する / 許可しない

- 機能やアプリによっては、常に許可 / 常にすべて許可 / 制限付きでアクセスを許可する / アプリの使用中的み許可 / 毎回確認するが表示されます。
- 通知機能の場合は、アプリ名をタップしたあと、XXX のすべての通知をタップするたびに、許可 (●) / 許可しない (●) が切り替わります。XXX のすべての通知を許可すると、通知機能の詳細設定ができます。画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリについて

アプリを起動する

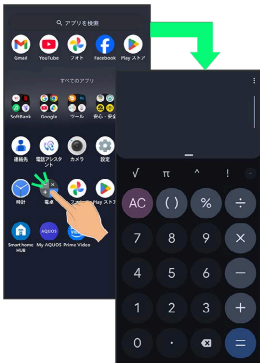
1

ホーム画面を上フリック



2

起動するアプリをタップ



■ アプリが起動します。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・アプリによっては、ホーム画面からも起動できます。

アプリの利用について

アプリの利用に必要な権限について

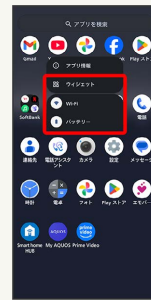
一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。

許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面に従って操作することでアプリを使用できます。

- ・詳しくは、「[アプリ初回起動時の確認画面について](#)」を参照してください。

機能ショートカットについて

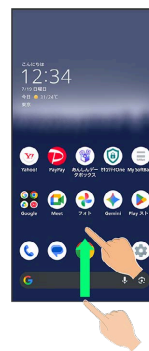
アプリをロングタッチすると、アプリにより機能へのショートカットが表示される場合があります。機能ショートカットをタップすると、その機能を直接起動できます。



アプリの使用履歴を表示する

1

画面下部から上にドラッグ



■ アプリの使用履歴画面が表示されます。

- ・アプリ一覧画面では、画面下部から上にドラッグしても、アプリの使用履歴画面は表示されません。
- ・**3ボタン ナビゲーション** が有効のときは、ナビゲーションバーの  をタップするとアプリの使用履歴画面が表示されます。詳しくは、「[システムの設定](#)」を参照してください。

+ 直前に起動していたアプリを表示する

画面下部を右にフリック

- ・**3ボタン ナビゲーション** が有効のときは、アプリの使用履歴画面で  をタップします。

アプリの使用履歴画面の見かた



- 1 アプリメニューを表示
- 2 すべてのアプリの履歴を削除
- 3 使用したアプリを起動
- 4 画面の分割（マルチウインドウ）

+ アプリの使用履歴画面利用時の操作

アプリを終了する

アプリの使用履歴画面で、終了するアプリの履歴を選択 ➡ 上にフリック

- ・アプリの履歴も削除されます。

アプリ情報を確認する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ ➡

アプリ情報

- ・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を分割する（マルチウインドウ）

アプリの使用履歴画面で **分割画面** ➡ 画面に従って操作

- ・アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ ➡ **分割画面** と操作しても画面を分割できます。
- ・詳しくは、「**マルチウインドウ**」を参照してください。
- ・アプリによっては、利用できないことがあります。

画面を固定する

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ ➡

固定 ➡ **OK**

- ・**アプリ固定** が有効のときに表示されます。詳しくは、「**セキュリティとプライバシーの設定**」を参照してください。

アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮る

アプリの使用履歴画面でアプリの履歴のアイコンをタップ ➡

スクリーンショット

- ・アプリによっては、利用できないことがあります。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アプリ	はたらき
(+メッセージ)	+メッセージ（プラスメッセージ）は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール（MMS）もご利用頂けます。
(Adobe Photoshop Express)	すばやくパワフルかつ簡単に写真を編集したりコラージュを作成したりできる無料のモバイルアプリです。
(Chrome)	インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
(Facebook)	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。
(Files)	内部ストレージの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
(Find My)	本機やイヤホンなどのデバイスを紛失したときに位置を表示したり、自分の居場所をシェアしたりすることができます。
(Gemini)	Geminiにメッセージを入力して指示することで、文章やリストの作成、アイデアや計画の提案、画像の生成などが行えます。
(Gmail)	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
(Google)	Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索することができます。 世界のさまざまなウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
(Google One)	Google One™は、追加の保存容量のほか、Googleをさらに有効にご活用いただくための各種特典が含まれているメンバーシッププランです。
(Google TV)	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
(Health)	スマートウォッチやトラッカーと連携して歩数や心拍数を確認したり、食事を記録したりすることができます。

 (HELPO)	健康医療サポートアプリ「HELPO」の紹介ページへのリンクアプリになっております。24時間365日いつでもチャットで相談できる健康医療相談チャットや自宅から診療が受けられ、土日でも利用可能なオンライン診療、歩数でポイント獲得できる健康サポートなどにも対応しております。 専用サイトから加入いただければ、ソフトバンク・ワイモバイル・LINEMOのユーザーには特典の付与などがございます。
 (Home)	Google Home、Chromecast™などの各デバイスや、さまざまな対応スマートホームデバイスの設定、管理、操作をすべて、Homeアプリから行うことができます。
 (LINE MUSIC)	名曲から最新ヒット曲まで楽しめる定額制音楽サービスです。 最新ランキング・ミュージックビデオ・カラオケなど音楽をお楽しみいただけます。
 (Meet)	Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
 (My AQUOS)	AQUOSスマートフォン／タブレットを使いこなすための各種情報やコンテンツを紹介するアプリです。
 (My SoftBank)	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
 (Netflix)	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
 (PayPay)	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。
 (Perplexity)	Perplexity (パープレキシティ) は高い回答精度を持つAI搭載の検索エンジンです。インターネット上の様々な情報を自動で要約し、自然な文章で回答します。
 (Play ストア)	Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
 (Prime Video)	Amazonが提供する映像配信サービスです。お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。

 (Smart home HUB)	本機で家の中や外出先からシャープ製のスマート家電を簡単に操作・表示することができます。 Smart home HUBについて詳しくは、次のウェブサイトを参照してください。 https://k-tai.sharp.co.jp/support/smarthomehub/pdf/smarthomehub.pdf 操作できるスマート家電について詳しくは、次のウェブサイトを参照してください。 https://k-tai.sharp.co.jp/support/smarthomehub/fitlist.html
 (TikTok)	TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームアプリです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンル。自分の好きな動画がきっと見つかります。
 (Wi-Fi スポット設定)	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。 スマートフォン版のYahoo! JAPANトップページが起動されるアプリです。厳選ニュースから豊富な検索メニューまで毎日に必要な機能を用意しております。 また、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認することができます。
 (Yahoo!)	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを見ることができます。本機からも高画質モードで再生することができます。本機のカメラで撮った動画のアップロードを行うこともできます。
 (YouTube)	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。本機に保存している音楽を再生することもできます。
 (YT Music)	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。
 (Y!ショッピング)	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
 (あんしん データボックス)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (あんしん フィルター)	Google ウォレット™を使うと、さまざまな場所ですばやく簡単に支払うことができます。
 (ウォレット)	

 (エモパー)	あらかじめ登録したお客様の情報やエモパーの設定に合わせ、ロック画面でさまざまな情報を音声や画面表示でお伝えします。 詳しくは、公式エモパー情報サイトEMOPARK (エモパーク) をご覧ください。 https://k-tai.sharp.co.jp/dash/emopa/	 (セキュリティOne)	Webサイトやメッセージ (SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「セキュリティバックアッププレミアム」へのお申し込みが必要です。
 (おサイフケータイ)	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。	 (設定)	ディスプレイ設定、バッテリー設定、システム設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
 (カメラ)	オートフォーカスに対応したカメラで写真や動画を撮ることができます。 撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮ることもできます。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。	 (だれでもAI)	画像生成や音楽生成などのAIサービスを、アカウント登録不要、ボタンを押すだけで、気軽に楽しみいただけます。 iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。
 (カレンダー)	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、スケジュール/日/3日間/週/月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。	 (データコピー)	機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
 (緊急情報)	緊急時情報を保存したり、災害情報を受け取ったりすることができます。	 (電卓)	四則演算 (足し算、引き算、かけ算、割り算)、百分率 (パーセント) やルートの計算ができます。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト (同報) 配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。	 (電話)	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。通話履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。	 (電話アシスタント)	伝言や通話音声メモの録音、再生ができます。録音したメッセージをテキスト化することもできます。
 (さとふる)	ふるさと納税サイト「さとふる」の公式アプリです。 ふるさと納税とは、あなたが応援したい自治体に寄付ができる仕組みのことで、お礼品として自治体から特産品などをもらうことができます。 プッシュ通知やお知らせで、寄付後のお礼品の発送状況など、お手元に届くまでサポートします。 また、控除額シミュレーションを使えば控除上限額がすぐに計算され、控除上限額までの残高がマイページ上で簡単に確認できます。	 (時計)	アラーム、世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。
 (スマートフォン安心遠隔ロック)	端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。	 (ドライブ)	Google ドライブは、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
		 (ニュース)	Google ニュースは、あなたの関心に合わせて、世界中のできごとを整理してお届けするスマートなニュースアプリです。
		 (フォト)	撮った写真や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。
		 (マップ)	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
		 (メッセージ)	Googleが提供するメッセージサービスです。SMSやチャット機能を利用することができます。

- 電話番号やメールアドレスを登録することができます。
- (連絡先) メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。また、登録した連絡先ごとに着信音を設定することもできます。

音楽の再生について

本機は、ハイレゾオーディオの再生に対応しています。ハイレゾ音源を再生するには、ハイレゾに対応した市販のヘッドセットやスピーカーが必要です（外部接続端子からの出力に対応していません）。

ハイレゾオーディオの再生を行う場合は、あらかじめ **Dolby Sound** および **8Way Audio** を無効にしておいてください。

また、本機はQualcomm® aptX™ HD audio、Qualcomm aptX Adaptive Audio、LDAC™およびLow Complexity Communication Codecに対応しています。

アプリのインストールについて

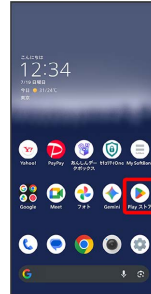
本機では、Google LLCが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で  （Play ストア）

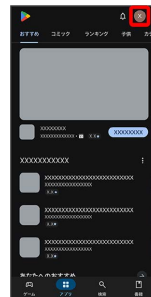


 Google Play画面が表示されます。

- ・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

X



3

アプリとデバイスの管理  管理



4

削除するアプリをタップ



5

アンインストール ➡ アンインストール



🔲 アプリが削除されます。

便利な機能

スクリーンショットを撮る (Clip Now)	158
自動で画面をスクロールする (スクロールオート)	159
ゲーミングメニューを利用する	160
迷惑電話の対策を利用する	163
My SoftBankを利用する	166
緊急速報メールを利用する	167
指紋認証機能を利用する	168
NFC / おサイフケータイ®を利用する	171

スクリーンショットを撮る (Clip Now)

画面の左上／右上隅をロングタッチして、スクリーンショットを撮ることができます。

Clip Nowを有効にする

1

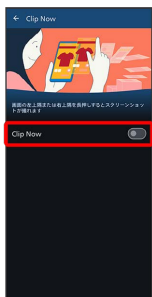
ホーム画面で (AQUOS トリック) → Clip Now



Clip Now画面が表示されます。

2

Clip Now (表示)



Clip Nowが有効になります。

- ・Clip Now をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

スクリーンショットを撮る

スクリーンショットを撮り、ファイルとして保存します。

- ・画面によっては、撮れないことがあります。
- ・撮ったスクリーンショットは、(フォト) などから確認することができます。

1

画面の左上 (右上) の角をロングタッチ → バイブレータが動作したら指を離す



スクリーンショットが保存されます。

- ・× に指を合わせて離すと、キャンセルできます。

自動で画面をスクロールする（スクロールオート）

自動で上下に画面をスクロールさせることができます。

スクロールオートを有効にする

1

ホーム画面で （AQUOS トリック） → **スクロールオート**



スクロールオート画面が表示されます。

2

スクロールオート （ 表示）



スクロールオートが有効になります。

- ・ **スクロールオート** をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

+ スクロールオート有効時の操作

2本指でスワイプしてスクロールオートを利用するかどうかを設定する

スクロールオート画面で **2本指スワイプでスクロールオート**

- ・ **2本指スワイプでスクロールオート** をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スクロールオートを利用するアプリを設定する

スクロールオート画面で **利用アプリの選択** → アプリ名をタップ

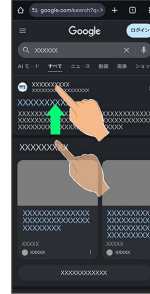
- ・ アプリ名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

スクロールオートを利用する

利用するアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

1

画面を下から上にゆっくりとドラッグ



が表示されます。

- ・ 上から下にドラッグしたときは、 が表示されます。

2

に指を合わせて離す



自動で画面がスクロールします。

- ・ **2本指スワイプでスクロールオート** を有効にしているときは、2本の指で画面を上から下または下から上にドラッグしてもスクロールを開始できます。
- ・ ドラッグを開始する位置によっては、画面がスクロールしないことがあります。
- ・ 画面をタップしたり、5分経過したりするとスクロールは停止します。

スクロールオートについて

フリックしたり、すばやくドラッグしたときは、スクロールオートは利用できません。
スクロールオートは上下方向にのみ対応しています。

+ スクロールオート利用時の操作

スクロールのスピードを変更する

スクロール中に /

スクロールを一時停止する

スクロール中に 

・一時停止中に  をタップすると、スクロールが再開します。

スクロール中にスクロールオート画面を表示する

スクロール中に 

ゲーミングメニューを利用する

ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。

ゲーミングメニューの設定をする

ゲーム中の画質や通知の設定などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
登録ゲーム設定	ゲーミングメニューを適用したアプリに対して、ゲーム中に通知や着信をブロックするかなどを設定します。
アプリの登録	ゲーミングメニューを適用するアプリを設定します。
インストール時に通知	アプリをインストールしたときに アプリの登録 を起動する通知を表示するかどうかを設定します。
検索設定	ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列などを設定します。
インテリジェント充電	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。詳しくは、「 バッテリーの設定 」を参照してください。
アイコンを表示	ゲームの起動中、ゲーミングメニューのフローティングアイコンを表示するかどうかを設定します。
使い方ガイド	ゲーミングメニューの使い方を確認できます。
よくあるご質問	シャープのウェブサイトがよくあるご質問を確認できます。

1

ホーム画面で  (AQUOS トリック)  **ゲーミングメニュー**



 ゲーミングメニュー設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

 設定が完了します。

+ ゲーミングメニュー設定利用時の操作

ゲーミングメニューを適用するアプリを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で **アプリの登録** → アプリ名をタップ

- ・アプリ名をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。
- ・ゲーミングメニューを適用したアプリは、「登録ゲーム設定」下部に表示されます。

ジェスチャーナビゲーションの「戻る」動作を無効にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **「戻る」無効化**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**「戻る」無効化** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

明るさの自動調節を無効にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **明るさの自動調節無効化**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**明るさの自動調節無効化** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

Clip Nowを無効にするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **Clip Now無効化**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**Clip Now無効化** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

上下左右の画面端に操作を受け付けない領域を設定するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **エッジコントロール**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**エッジコントロール** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

ゲーム中の画面をなめらかに表示させるかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **なめらかハイスピード表示**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**なめらかハイスピード表示** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。
- ・なめらかハイスピードについて詳しくは「**なめらかハイスピード表示の設定**」を参照してください。

ゲーム中に通知をブロックするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **通知ブロック**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**通知ブロック** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

ゲーム中に着信をブロックするかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **着信ブロック**

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。
- ・**着信ブロック** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

フレームレートなどの、ゲームアプリのパフォーマンスを調整する

ゲーミングメニュー設定画面で「登録ゲーム設定」下部のアプリアイコンをタップ → **ゲームモード設定** → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、**アプリの登録** でゲーミングメニューを適用するアプリを設定しておいてください。

アプリをインストールしたときに **アプリの登録** を起動する通知を表示するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で **インストール時に通知**

- ・**インストール時に通知** をタップするたびに有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

ゲーミングメニューからウェブサイトやYouTube内などを検索するときの検索文字列を設定する

ゲーミングメニュー設定画面で **検索設定** → キーワード設定欄をタップ → 検索文字列を入力 → ☒

- ・「ゲーム名 キーワード」で検索します。

ゲーミングメニュー画面で **検索** ➔  /  と操作したときに  を表示させるかどうかを設定する

 をタップすると、ゲーム中の画面とウェブサイトやYouTubeの切り替えを簡単に行うことができます。

ゲーミングメニュー設定画面で **検索設定** ➔ **検索時のアイコン表示**

- ・ **検索時のアイコン表示** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

ゲームの起動中、ゲーミングメニューのアイコンを表示するかどうかを設定する

ゲーミングメニュー設定画面で **アイコンを表示**

- ・ **アイコンを表示** をタップするたびに有効 () / 無効 () が切り替わります。

ゲーミングメニューの使い方を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で **使い方ガイド** ➔ 画面に従って操作

シャープのウェブサイトによくあるご質問を確認する

ゲーミングメニュー設定画面で **よくあるご質問**

ゲーミングメニュー画面の見かた



- 1 タッチガードを起動／エッジコントロールの有効／無効を切り替え¹
- 2 ゲーミングメニューを閉じる
- 3 通知ブロック／着信ブロックの有効／無効を切り替え
- 4 **検索設定** で設定したキーワードでウェブサイトやYouTube内を検索
- 5 ゲーミングメニュー設定画面を起動
- 6 ゲーム中の画面を録画

1 操作を受け付けられない領域を変更することもできます。

ゲーミングメニューを開く

1

対象アプリを起動中に、ゲームアプリのバーアイコン () をタップ



 ゲーミングメニューが表示されます。

- ・  をタップするとゲーミングメニューが閉じ、バーアイコンのみの表示になります。
- ・ バブル機能が無効の場合は、ゲーミングメニューを適用したゲームを起動中でもバーアイコン () は表示されない場合があります。**「アプリにバブルの表示を許可」** を有効に設定してください。詳しくは「[通知](#)」を参照してください。

迷惑電話の対策を利用する

迷惑電話対策機能は、お客様が迷惑電話に巻き込まれないようにするための機能です。

電話帳に登録していない電話番号や、発信者番号が非通知の相手からの着信／通話中に、注意を促す画面を表示します。

また、自動的に通話を録音したり、「迷惑ストップ」ボタンをタップして自動音声で電話をお断りしたりすることもできます。

迷惑電話の対策の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電話に出る前確認	電話帳に登録していない電話番号や不明な電話からの着信時に、自動音声で対応するかどうかを設定します。 自動音声の種類や、自動音声が再生されるまでの待機時間（応答までの時間）を変更することができます。詳しくは、「 電話に出る前確認を有効にする 」を参照してください。
ご注意表示	電話帳に登録していない電話番号や、発信者番号が非通知の相手からの着信／通話中に、注意を促す画面を表示するかどうかを設定します。 「迷惑ストップ」ボタンを表示するかどうか、ここで設定します。詳しくは、「 ご注意表示を有効にする 」を参照してください。
国際電話のブロック	電話帳に登録しているかどうかに関係なく、すべての国際電話の発信音をブロックするかどうかを設定します。詳しくは、「 国際電話のブロックを有効にする 」を参照してください。
通話録音	すべての通話を自動で録音するかどうかを設定します。 電話帳に登録している相手の通話も録音します。
不審な会話のお知らせ	通話中、特殊詐欺などが疑われる不審な会話に音とバイブでお知らせするかどうかを設定します。 詳しくは、「 不審な会話のお知らせを有効にする 」を参照してください。
録音リスト	「電話に出る前確認」や、通話中に録音した内容を確認できます。

1

ホーム画面で （AQUOS トリック） **迷惑電話の対策**



迷惑電話の対策設定画面が表示されます。

2

各項目を設定



設定が完了します。

+ 迷惑電話の対策の設定利用時の操作

すべての通話を自動で録音するかどうかを設定する

迷惑電話の対策設定画面で **通話録音**

・ **通話録音** をタップするたびに有効（）／無効（）が切り替わります。

「電話に出る前確認」や、通話中に録音した内容を確認する

迷惑電話の対策設定画面で **録音リスト** 画面に従って操作

電話に出る前確認を有効にする

1

ホーム画面で  (AQUOS トリック) →  迷惑電話の対策



 迷惑電話の対策設定画面が表示されます。

2

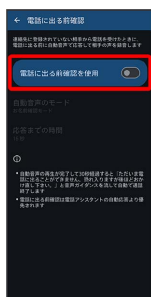
電話に出る前確認



 電話に出る前確認画面が表示されます。

3

電話に出る前確認を使用 (表示)



 電話に出る前確認が有効になります。

・ **電話に出る前確認を使用** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+ 電話に出る前確認有効時の操作

自動音声の種類を設定する

電話に出る前確認画面で **自動音声のモード** → **自動音声のモード** をタップ

自動音声が応答するまでの時間を設定する

電話に出る前確認画面で **応答までの時間** → **秒数を設定** → **設定**

! 留守番電話プラスとの競合について

電話に出る前確認 の待機時間 (「応答までの時間」) が、留守番電話プラスの「呼び出し時間」と同じ秒数、もしくは長い時間に設定されているときは、留守番電話プラスの動作が優先されます。

電話に出る前確認 の動作を優先させたい場合は、留守番電話プラスの「呼び出し時間」を **電話に出る前確認** の「応答までの時間」より長い時間に設定してください。留守番電話プラスについて詳しくは、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照してください。

ご注意表示を有効にする

電話帳に登録していない電話番号や、発信者番号が非通知の相手からの着信／通話中に、注意を促す画面を表示します。

1

ホーム画面で (AQUOS トリック) → 迷惑電話の対策



迷惑電話の対策設定画面が表示されます。

2

ご注意表示



ご注意表示画面が表示されます。

3

ご注意表示を使用する (表示)



ご注意表示が有効になります。

- ・ ご注意表示を使用する をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

国際電話のブロックを有効にする

電話帳に登録しているかどうかに関係なく、すべての国際電話の発信をブロックします。

- ・ 日本国内でのみ利用できます。

1

ホーム画面で (AQUOS トリック) → 迷惑電話の対策



2

国際電話のブロック



国際電話のブロック画面が表示されます。

3

着信 / 発信 (表示)



国際電話のブロックが有効になります。

- ・ 着信 / 発信 をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

不審な会話のお知らせを有効にする

1

ホーム画面で  (AQUOS トリック) →  迷惑電話の対策



 迷惑電話の対策画面が表示されます。

2

不審な会話のお知らせ



 不審な会話のお知らせ画面が表示されます。

3

不審な会話のお知らせを使用する ( 表示)



 不審な会話のお知らせが有効になります。

- ・「不審な会話のお知らせを使用する」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・不審な会話のお知らせを利用するには、「通話録音」を有効にする必要があります。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・不審な会話のお知らせを利用するには、日本語言語パックが必要です。確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

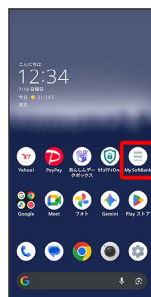
My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiを無効に設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面で  (My SoftBank)



 My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、メッセージと警告音およびバイブレーションでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
- ・常に最大音量で通知音を鳴らすを無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。
- ・緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
- ・緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メール利用時のご注意

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で (SoftBank) (緊急速報メール)



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ



緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メール利用時の操作

緊急速報メールをすべて削除する

ホーム画面で (SoftBank) (緊急速報メール) (すべて削除) (削除)

緊急速報メールを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) (通知) (緊急速報メール) (緊急速報メールを許可)

- ・緊急速報メールを許可をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

受信時にバイブレーションでお知らせするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) (通知) (緊急速報メール) (バイブレーション)

- ・バイブレーションをタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・常に最大音量で通知音を鳴らすが無効のときに設定できません。

メッセージ受信の再通知を設定する

ホーム画面で  (設定)  通知  緊急速報メール
 メッセージ受信を再通知する  項目をタップ

緊急速報メール受信時の警告音を常に最大音量で鳴動させるか、アラームの音量に従うかを設定する

ホーム画面で  (設定)  通知  緊急速報メール
 常に最大音量で通知音を鳴らす

- ・ **常に最大音量で通知音を鳴らす** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **常に最大音量で通知音を鳴らす** を有効にすると、マナーモード設定中でも警告音が最大音量で鳴動します。また、 **バイブレーション** が常に有効になり、無効にすることはできません。
- ・ **常に最大音量で通知音を鳴らす** を無効にすると、マナーモード設定中は警告音は鳴動しません。マナーモードを解除しているときは「アラームの音量」で設定した音量で警告音が鳴動します。

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。この機能を利用して、画面ロックを解除することができます。

! 指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ 指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- ・ 認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - ・ お風呂上がりなどで指がふやけている
 - ・ 指が水や汗などで濡れている
 - ・ 指が乾燥している
 - ・ 指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - ・ 指が泥や油で汚れている
 - ・ 手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - ・ 指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - ・ 太ったりやせたりして指紋が変化した
 - ・ 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・ 指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー



セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

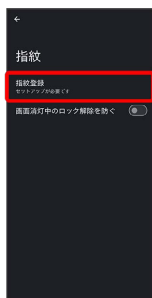
2

デバイスのロック解除



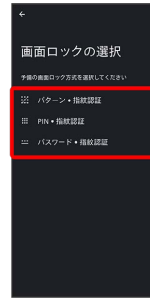
3

指紋 → 指紋登録



4

画面に従って画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) / パスワードを設定



- ・指紋認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
- ・画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
- ・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「**パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する**」、「**ロックNo. (PIN) で画面ロックを解除するように設定する**」、「**パスワードで画面ロックを解除するように設定する**」を参照してください。

5

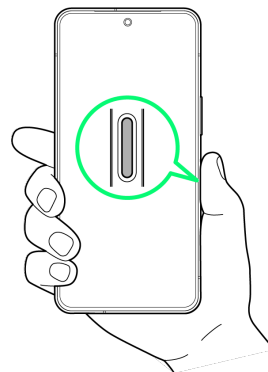
同意する



- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

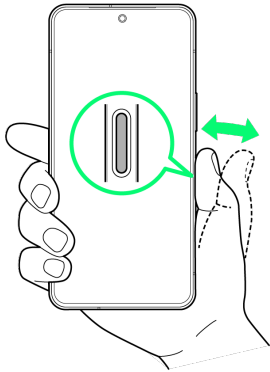
指紋センサーに指を当てる



- ・ **次へ** をタップしても手順 **7** に進みます。
- ・指紋センサーは押さないでください。

7

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



- ・指紋センサーは押さないでください。
- ・指を少しずつずらしながら、センサーに指を当てます。
- ・指紋の登録完了画面が表示されるまで繰り返してください。
- ・すでに登録している指があるときは、別の指で行ってください。

8

完了



指紋の登録が完了します。

- ・続けて別の指紋を登録するときは、**別の指紋を登録** をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数について

5件登録できます。

予備の画面ロック解除方法について

予備で設定した画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) / パスワードはお忘れにならないようご注意ください。

+ 指紋登録時の操作

登録した指紋を確認する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **指紋** → **指紋登録** → **パターン/ロックNo. (PIN) /**
パスワードを入力 → **登録した指を指紋センサーに当てる**

登録した指紋がハイライトで表示されます。

登録した指紋の名前を設定/変更する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **指紋** → **指紋登録** → **パターン/ロックNo. (PIN) /**
パスワードを入力 → **登録した指紋をタップ** → **名前を入力**
 → **OK**

指紋を削除する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **指紋** → **指紋登録** → **パターン/ロックNo. (PIN) /**
パスワードを入力 → **登録した指紋の** **削除**

画面消灯中に指紋センサーに触れたときに、画面ロックを解除しないようにするかどうかを設定する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **指紋** → **画面消灯中のロック解除を防ぐ**
 ・ **画面消灯中のロック解除を防ぐ** をタップするたびに、有効
 () / 無効 () が切り替わります。

? こんなときは

Q. 指紋の登録が失敗する

A. 指を少し強めに押し当ててください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

! 指紋センサー利用時のご注意

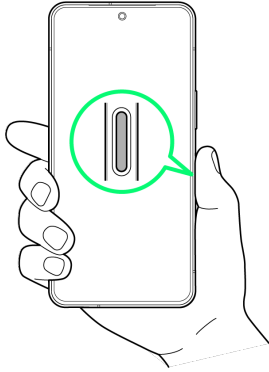
指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- ・指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- ・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- ・指を離すのが早すぎると、正常に認識できないことがあります。指紋が認証されてから、指を離してください。
- ・指紋センサーに指に触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



 指紋が認証されます。

・指紋センサーは押さないでください。

? こんなときは

Q. 指紋が認証されない

A. 指を指紋センサーから離して、再度操作してください。
また、ロック画面を上フリックして、指紋登録時に設定した予備の画面ロック解除方法で画面ロックを解除することができます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

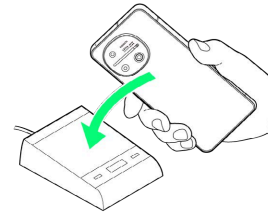
内蔵のICカードを利用して、ほかの機器と手軽にデータをやりとりしたり（NFC）、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりにしたり（おサイフケータイ®）することができます。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、ISO（国際標準化機構）で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。



・対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

? こんなときは

Q. 読み取りがうまくいかない

- A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。
- A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。
- A. カメラパネルのある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC利用の準備を行う

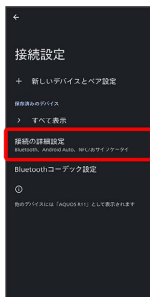
1

ホーム画面で (設定) → 接続設定



2

接続の詳細設定



接続の詳細設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ



NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

4

NFC／おサイフケータイ (表示)



NFC／おサイフケータイ®の機能が有効になります。

+ NFC／おサイフケータイ®機能有効時の操作

画面消灯（画面ロック）中はNFC／おサイフケータイ®の機能を無効にする

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 画面ロック中はロック (表示)

・画面ロック中はロック をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。

おサイフケータイ®を利用するための決済サービスを設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 非接触型決済 → 使用する決済サービスを選択

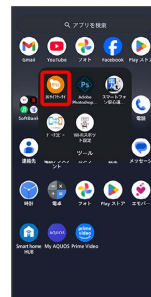
おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上にフリック (ツール) (おサイフケータイ)



おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面に従って操作

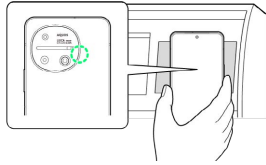
初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機のカメラパネル付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

- ・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

? こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

- A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。
- A. 本機の電源を切り、SIMカードを取り外し正しく取り付けたと、再度電源を入れてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

- A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。
- A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。
- A. カメラパネルのある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

データの管理

バックアップと復元.....	176
かんたんデータコピーを利用する.....	176
パソコンとUSBで接続する.....	177
USBホスト機能を利用する.....	178

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんデータボックス	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
データ引継	端末設定の「データ引継」を利用して、ほかの機器で保存したデータを取り込むことができます。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	本機とパソコンなどを市販のUSB Type-Cケーブルで接続し、データをやりとりすることができます。詳しくは、「 パソコンとUSBで接続する 」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のソフトバンクのウェブサイト参照してください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/>

パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のことをパソコンで利用したりすることができます。

！ コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

USB接続について

本機では、次のモードを切り替えることで、パソコンとデータのやりとりを行ったり、パソコンなどと接続して充電することができます。

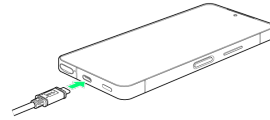
モード	説明
ファイル転送	本機のことをパソコンとやりとりすることができます（MTPモード）。
USB テザリング	本機をパソコンと接続してモデムとして利用することでインターネットに接続できます。
MIDI	本機をMIDI入力に使用します。
写真や動画の転送（PTP）	本機のことをパソコンとやりとりすることができます。パソコンがMTPに対応していない場合、このモードを利用してください（PTPモード）。
充電のみ	本機をパソコンと接続して充電のみ行うことができます。

本機の内部ストレージ内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

市販のUSB Type-Cケーブルを使用して、パソコンと接続します。

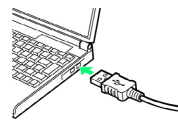
1

本機の外部接続端子に、USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

パソコンのUSB端子に、USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



 USBの設定画面が表示されます。

3

ファイル転送



 本機がポータブルデバイス（MTP）としてパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

- ・パソコンから内部ストレージを操作する場合は「内部共有ストレージ」を開いてください。
- ・ロック画面では、画面を上フリックしてください。画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「**パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する**」、「**ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する**」、「**パスワードで画面ロックを解除するように設定する**」を参照してください。
- ・使用後は、本機とパソコンからUSB Type-Cケーブルを取り外してください。

+ USB接続時の操作

MTPモードからほかのモードに切り替える

ステータスバーを下にフリックして通知パネルを開く → **USB**
ファイル転送モード ON を2回タップ → モードをタップ
 ・ホーム画面で (設定) → **接続設定** → **USB** と操作しても、切り替えることができます。

動画を別の形式に変換する

本機で撮影した1分以内の動画を転送するときに、多くのプレーヤーに対応した形式に変換できます。

ホーム画面で (設定) → **接続設定** → **USB** → **動画を AVC に変換** (☒ 表示)

- ・USBの設定画面で **ファイル転送** または **写真や動画の転送 (PTP)** を選択しているときに利用できます。
- ・画質が低下することがあります。
- ・動画によっては変換できない場合があります。

USB接続時に、USBの設定画面を表示しないように設定する

ホーム画面で (設定) → **接続設定** → **USB** → **USB接続時に表示しない** (☒ 表示)

USB3.2で接続する

ホーム画面で (設定) → **接続設定** → **USB** → **USB3.2 で接続する** (☒ 表示)

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・お買い上げ時は、USB2.0で接続されています。
- ・USB3.2で接続すると、USBのデータ通信速度が向上しますが、使用環境によっては、データ通信の接続が途中で不安定になることがあります。

USBホスト機能を利用する

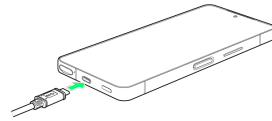
USB機器を接続する

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用USB Type-Cケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

- ・USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

周辺機器接続用USB Type-CケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

接続が完了します。

+ USBドライブを取り外す

USBドライブを本機から取り外す前に、次の操作を行ってください。

ホーム画面で (設定) → **ストレージ** → **このデバイス** → **USBドライブ名** → **取り出し**

- ・上記の操作を行わずにUSBドライブを取り外した場合、データが消失したりUSBドライブが故障する可能性があります。

! USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご注意ください。

- ・すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
- ・電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下すると自動的に本機の電源が切れる場合があります。
- ・USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

消費電力の大きいデバイス（ポータブルハードディスクドライブなど）を接続する際には、本機の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本機の電源が切れる場合があります。セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する..... 180

Bluetooth®機能を利用する.....185

テザリング機能を利用する..... 191

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

アクセスポイントを選択して接続する

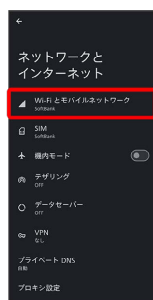
1

ホーム画面で （設定）  ネットワークとインターネット



2

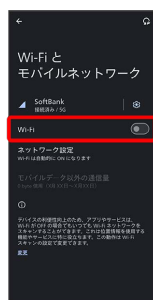
Wi-Fi とモバイルネットワーク



 Wi-Fiとモバイルネットワーク画面が表示されます。

3

Wi-Fi ( 表示)

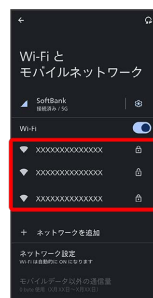


 「Wi-Fi」が有効になります。

- ・このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- ・「Wi-Fi」をタップするたびに、有効（  ）／無効（  ）が切り替わります。

4

アクセスポイントをタップ



5

パスワードを入力  接続



 アクセスポイントに接続されます。

- ・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

+ Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fiおよびモバイルネットワークの設定状況を更新する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で 

ホームネットワークなど高品質の保存済みネットワークが利用できるとき、自動的にWi-Fiを有効にするかどうかを設定する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で ネットワーク設定 

Wi-Fi を自動的に ON にする

- ・「Wi-Fi を自動的に ON にする」をタップするたびに、有効（  ）／無効（  ）が切り替わります。

パブリックネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で **ネットワーク設定** ➔

利用可能なパブリック ネットワークを通知する

- ・ **利用可能なパブリック ネットワークを通知する** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

WEPネットワークを許可するかどうかを設定する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で **ネットワーク設定** ➔

WEP ネットワークを許可

- ・ **WEP ネットワークを許可** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で **ネットワーク設定** ➔

証明書をインストール ➔ 画面に従って操作

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で **モバイルデータ以外の通信量**

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

- ・ 接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

Wi-Fiのパスワードをほかの機器と共有する

表示されたQRコードをほかの機器で読み取ることにより、パスワードが共有されます。

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で、接続中のアクセスポイントをタップ ➔ **共有**

 QRコードが表示されます。

接続中のアクセスポイントを解除する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で接続中のアクセスポイントをタップ ➔ **接続を解除**

- ・ **接続** をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

保存したアクセスポイントを解除する

Wi-Fiとモバイルネットワーク画面で **保存済みネットワーク**

➔ 解除したいアクセスポイントをタップ ➔ **接続を解除**

- ・ **接続** をタップすると、接続を解除したアクセスポイントに接続できます。

? こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

接続情報を手動で設定して接続する

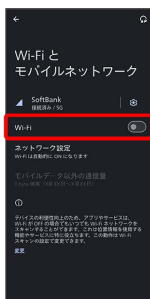
1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi とモバイルネットワーク → Wi-Fi ( 表示)

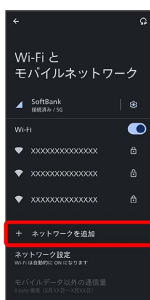


 「Wi-Fi」が有効になります。

- ・「Wi-Fi」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

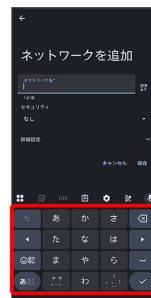
3

ネットワークを追加



4

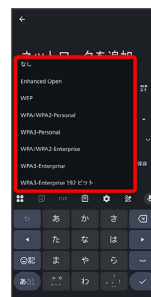
ネットワーク名を入力



- ・ をタップすると、QRコードのスキャン画面が表示されます。
QRコードを読み取ると、SSIDやパスワードが共有され、Wi-Fiに接続することができます。

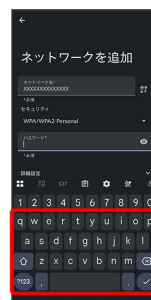
5

セキュリティ欄をタップ → セキュリティを選択



6

パスワード欄をタップ → パスワードを入力



7

保存



接続が完了します。

- ・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
- ・「保存」が非表示の場合は、キーボードの **✓** をタップすると表示されます。

接続中のアクセスポイントを削除する

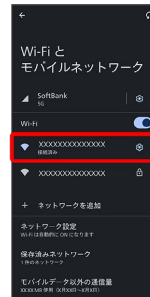
1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi とモバイルネットワーク → 接続中のアクセスポイントを
タップ



3

削除



接続中のアクセスポイントが削除されます。

- ・アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi とモバイルネットワーク → 保存済みネットワーク



3

削除したいアクセスポイントをタップ → 削除



 アクセスポイントが削除されます。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

Wi-Fi とモバイルネットワーク → Wi-Fi ( 表示)



 「Wi-Fi」が有効になります。

・ Wi-Fi をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

3

ネットワーク設定



4

Wi-Fi Direct

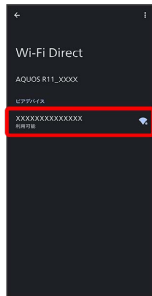


「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

- ・ 目的の機器が表示されないときは、 → **デバイスの検索** と操作し、再度検索をしてください。

5

接続する機器をタップ → 画面に従って機器を認証



相手機器と接続されます。

- ・ 一定時間接続の承認がなかった場合は、接続の要求が解除されます。
- ・ 接続を停止するときは、接続済みの機器をタップ → **OK** と操作してください。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続したり、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりしたりすることもできます。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。ブロードキャスト機能を使って、複数の機器で同時に音楽などを聴くこともできます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

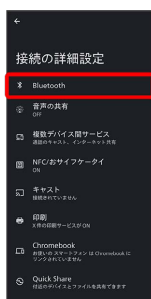
1

ホーム画面で  (設定)  接続設定



2

接続の詳細設定  Bluetooth



 Bluetooth®画面が表示されます。

3

Bluetooth を使用 ( 表示)



 Bluetooth®機能が有効になります。

- ・ Bluetooth を使用 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+ Bluetooth®機能利用時の操作

Bluetooth®機能を無効にしても翌日自動的に有効にするかどうかを設定する

Bluetooth®画面で 翌日に自動で ON にする

- ・ 翌日に自動で ON にする をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

ほかの機器に表示される本機の名称を変更する

Bluetooth®画面で デバイス名  名前を入力  名前を変更

- ・ Bluetooth を使用 が有効のときに利用できます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

1

ホーム画面で (設定) → 接続設定



2

新しいデバイスとペア設定



「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

3

ペア設定する機器をタップ



4

以降は、画面に従って機器を認証



Bluetooth®機器がペア設定されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

- ・認証方法は、機器によって異なります。認証/パスキーの入力が必要なものもあります。
- ・認証/パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器を接続します。

- ・あらかじめ、本機と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で  (設定)  接続設定



 接続設定画面が表示されます。

2

接続する機器をタップ



 タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

接続設定画面で、ペア設定している機器の     名前を入力  名前を変更

ペア設定を解除する

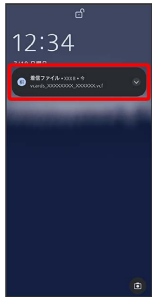
接続設定画面で、ペア設定を解除する機器の   削除  このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ロック画面に通知が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。
あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にして、Bluetooth®機器と接続しておいてください。

1

Bluetooth®共有通知を2回タップ



・ホーム画面では、ステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にフリックしてBluetooth®共有通知をタップしてください。

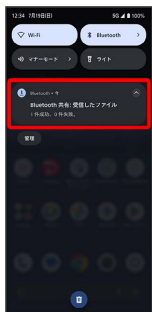
2

承諾



3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック  Bluetooth®共有通知をタップ



4

読み込むデータをタップ



 データが登録されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・Bluetooth®通信で受信したファイルは、 (Files) で確認できます。

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

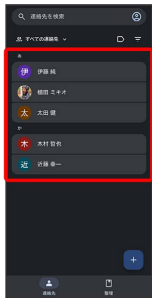
ホーム画面で  （Google）  （連絡先）



 連絡先画面が表示されます。

2

送信する連絡先をタップ



 連絡先詳細画面が表示されます。

3

連絡先を共有  共有



・共有する項目を選択する場合は、共有する詳細を選択  共有する項目をタップ（ 表示）  次へ と操作してください。

4

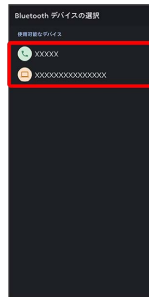
Bluetooth



・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上フリックすると表示されます。

5

相手機器をタップ



 データが送信されます。

+ 複数の連絡先を送信する

連絡先画面で連絡先をロングタッチ  送信したい連絡先をタップ（ 表示）   Bluetooth  相手機器をタップ

・Bluetooth が表示されていないときは、共有メニューを上フリックすると表示されます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能について

テザリング機能とは、本機をWi-Fiルーターのような外部モデムとして動作させるしくみです。

テザリング機能を利用すると、本機を経由して、パソコンやゲーム機などをインターネットにアクセスさせることができます。

- ・ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。
- ・最新のシステムに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリング機能を設定する

テザリング機能を利用するとき、本機とほかの機器はいくつかの方法で接続することができます。

お使いになる前に、接続方法やほかの機器の状態に応じた設定を行ってください。

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fiテザリング	Wi-Fi接続でテザリング機能を利用するかどうかや、Wi-Fiテザリングを利用するときのネットワーク名やセキュリティ、パスワードなどについて設定します。
USB テザリング	市販のUSB Type-Cケーブル接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。USB3.2で接続することもできます。詳しくは、「 本機の内部ストレージ内のデータをパソコンとやりとりする (MTPモード) 」を参照してください。
Bluetooth テザリング	Bluetooth®接続でテザリング機能を利用するかどうかを設定します。
イーサネット テザリング	市販のUSB有線LANアダプタとLANケーブルを使った接続で、テザリング機能を利用するかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

テザリング



 テザリング画面が表示されます。

3

各項目を設定

 設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テザリングオートを利用する

自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。

1

ホーム画面で (AQUOSトリック) → **テザリングオート**



テザリングオート画面が表示されます。

2

テザリングオート



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

場所の名前欄をタップ



4

場所の名前を入力 → →



5

設定したい住所を入力 → → **登録**



テザリングオートが有効になります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ → **登録** と操作すると、現在地を登録できます。
- ・**テザリングオート** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+ テザリングオート利用時の操作

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を追加する

テザリングオート画面で **場所の設定** → **場所を追加** → 場所の名前欄をタップ → 場所の名前を入力 → → → 設定したい住所を入力 → → **登録**

- ・ → **登録** と操作すると、現在地を登録できます。

Wi-Fiテザリングが自動的に有効になる場所を削除する

テザリングオート画面で **場所の設定** → 削除したい場所の → **削除**

Wi-Fiテザリングが有効になるタイミングを設定する

テザリングオート画面で **テザリングがONになるとき** → **設定した場所に入るとON** / **設定した場所から出るとON**

充電中のみWi-Fiテザリングを有効にするかどうかを設定する

テザリングオート画面で **充電中のみON**

- ・**充電中のみON** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

電池残量に応じて、Wi-Fiテザリングを自動的に無効にするかどうかなどを設定する

テザリングオート画面で **自動OFF** → **自動OFFしない** / **電池が20%以下になったとき** / **電池が50%以下になったとき**

Wi-Fiテザリングを設定する

テザリングオート画面で **Wi-Fiテザリング設定** → 各項目を設定

端末設定

端末設定について.....	196
データ使用量の設定.....	197
音とバイブレーションの設定.....	202
ディスプレイ設定.....	208
壁紙とカスタマイズの設定.....	213
AQUOSトリックの設定.....	215
バッテリーの設定.....	227
システムの設定.....	229
セキュリティとプライバシーの設定.....	236
位置情報の設定.....	250
その他の端末設定.....	251

端末設定について

取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
画面上部の検索バーをタップすると、設定メニュー内の項目を検索
できます。
端末設定には次の項目があります。

項目	説明
電話番号	自分の電話番号を確認できます。
Google	Googleの各種サービスを設定できます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続設定	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
音とバイブレーション	着信音や通知音などに関する設定ができます。
ディスプレイ	画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。
壁紙とカスタマイズ	ホーム画面／ロック画面の壁紙や、アイコンや文字の色などを設定できます。 また、アプリアイコンやロック画面に表示される時計などを個別で変更することもできます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
モード	サイレントモードやおやすみ時間モードなどについて設定できます。
通知	通知に関する設定ができます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
AQUOS トリック	スクロールオートやかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。
ストレージ	内部ストレージやUSBドライブの容量の確認ができます。
バッテリー	電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。
システム	言語やキーボード、日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。
デバイス情報	デバイス情報に関する確認や設定ができます。
セキュリティとプライバシー	画面ロックや顔認証、アプリの機能へのアクセス履歴やアクセス権限などについて設定できます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
パスワードとアカウント	パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定ができます。また、アカウントの新規作成／追加や、アカウントの同期についての設定ができます。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限	画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。
安全性と緊急情報	緊急時情報や緊急通報などについて設定できます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
お困りのときは	シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

1

ホーム画面で  （設定）



 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



 各種設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヵ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SoftBank



SoftBank画面が表示されます。

4

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面で使用量を確認できます。

モバイルデータ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定しているときにデータの
使用制限を許可するかどうかを設定する

モバイルデータ使用量画面でアプリ名をタップ → **モバイルデータの無制限利用**

- ・ **モバイルデータの無制限利用** をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・ データセーバーについて詳しくは、「[ネットワークとインターネット](#)」を参照してください。

モバイルデータ使用量が警告容量に達したときに警告するかどうかを設定する

SoftBank画面で **データ使用量の警告と制限** → **データ使用量を警告**

- ・ **データ使用量を警告** をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・ 以降、使用中に警告容量に達したときは、ステータスバーに が表示されます。

モバイルデータ使用量の上限を使用するかどうかを設定する

SoftBank画面で **データ使用量の警告と制限** → **データ使用量を制限**

- ・ **データ使用量を制限** をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ 以降、使用中に上限に達したときは、ステータスバーに が表示され、モバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

データ使用量をリセットする日を設定する

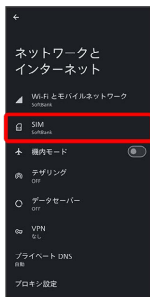
1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SoftBank



 SoftBank画面が表示されます。

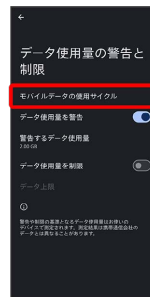
4

データ使用量の警告と制限



5

モバイルデータの使用サイクル



6

日付を上下にフリックして毎月のリセット日を設定  設定



 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

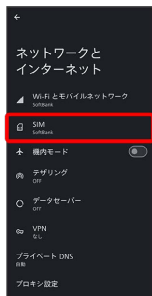
1

ホーム画面で （設定） → **ネットワークとインターネット**



2

SIM



3

SoftBank



SoftBank画面が表示されます。

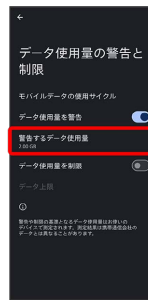
4

データ使用量の警告と制限



5

警告するデータ使用量



・ **データ使用量を警告** が有効のときに設定できます。

6

警告する容量を入力 → 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

- ・ **MB** / **GB** をタップすると、単位 (MB/GB) を変更できます。
- ・ データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。
設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報の設定 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワードとアカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 ローミングの設定を変更する 」を参照してください。

端末設定

モバイルデータ使用量の上限を設定する

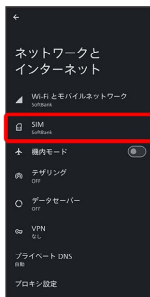
1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SoftBank



 SoftBank画面が表示されます。

4

データ使用量の警告と制限



5

データ上限



・ **データ使用量を制限** が有効のときに設定できます。

6

上限にする容量を入力 → **設定**



 データ使用の上限値の設定が完了します。

- ・ **MB** / **GB** をタップすると、単位 (MB/GB) を変更できます。
- ・ データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

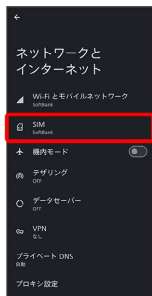
1

ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SoftBank



 SoftBank画面が表示されます。

4

アプリのデータ使用量



 モバイルデータ使用量画面が表示されます。

5

制限したいアプリ名をタップ



6

バックグラウンド データ ( 表示)



 バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

・ **バックグラウンド データ** をタップするたびに、有効 ()
／無効 () が切り替わります。

音とバイブレーションの設定

着信音や通知音などに関する設定ができます。

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
音声の再生先	音を本機のスピーカーから出すか、接続したヘッドフォンなどから出すかなどを設定します。
通話の音量	通話中の音量を設定します。
着信音の音量	電話などの着信音の音量を設定します。
通知の音量	通知の音量を設定します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
サウンドエフェクト	ドルビーサウンドなどの音響効果を設定します。
空間オーディオ	本機のスピーカーや接続したヘッドフォンなどからの音を、臨場感のある音にするかどうかを設定します。
スピーカーの音を聞きやすく調整	小さい音量でも音が聞こえやすくなるよう調整するかどうかを設定します。
Vocalist	通話中に、周囲の人の声や雑音を抑えるかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 Vocalistの設定 」を参照してください。
着信音	着信音を設定します。
自動字幕起こし	動画などの音声に字幕を表示させるかどうかなどを設定します。
メディア ¹	通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、クイック設定パネルにメディアブレイヤーを表示したままにするかどうかなどを設定します。
バイブレーションとハプティクス	電話着信時やキーボードをタップしたときなどにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
着信音ミュート用のショートカット	電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかなどを設定します。
デフォルトの通知音	デフォルトの通知音を設定します。
デフォルトのアラーム音	デフォルトのアラーム音を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電時の音とバイブレーション	充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
タッチ / クリック操作音	メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。

バイブレーションモードのときにアイコンを常に表示
マナーモード（パイプ）に設定しているときに、どの画面でもステータスバーに  を表示するかどうかを設定します。

- 対応したアプリのみ利用することができます。

Dolby Soundについて

Dolby Atmos®コンテンツによる3Dサラウンド効果を設定します。
また、Dolby Atmosコンテンツ以外のメディア音、着信音、アラーム音にもオーディオエフェクトがかかります。

+ 音とバイブレーション利用時の操作

音を本機のスピーカーから出すか、接続したヘッドフォンなどから出すかを設定する

ホーム画面で  （設定） → [音とバイブレーション](#) → [音声の再生先](#) → 接続したヘッドフォンなど / [このデバイス](#) → [完了](#)

- ・選択先をタップして左右にドラッグすると、音量を調整できます。
- ・あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にしてヘッドフォンなどと接続しておいてください。
- ・[デバイスを接続](#) をタップすると、Bluetooth®機器と接続できます。画面に従って操作してください。

通話中の音量を設定する

ホーム画面で  （設定） → [音とバイブレーション](#) → 「通話の音量」のバーをドラッグして音量を調節

- ・  から指を離すと、設定した音量で音が再生されます。

通知の音量を設定する

ホーム画面で  （設定） → [音とバイブレーション](#) → 「通知の音量」のバーをドラッグして音量を調節

- ・  から指を離すと、設定した音量で音が再生されます。

ドルビーサウンドを設定する

ホーム画面で  （設定） → [音とバイブレーション](#) → [サウンドエフェクト](#) → [Dolby Sound](#) → 画面に従って操作

- ・  をタップすると有効（  ）に、  をタップすると無効（  ）に切り替わります。
- ・ [ダイナミック](#) / [映画](#) / [音楽](#) / [ボイス](#) をタップすると、使用するプロファイルを切り替えられます。
- ・ [映画](#) / [音楽](#) / [ボイス](#) の選択時に  をタップすると、プロファイルの内容を設定できます。
- ・ 各プロファイルの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、  をタップしてください。
- ・ 全プロファイルの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、  → [リセット](#) → [プロファイルのリセット](#) と操作してください。

8Way Audioを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → サウンドエフェクト → 8Way Audio → 画面に従って操作

- ・ OFF をタップすると有効に、ON をタップすると無効に切り替わります。
- ・ Basic / Wide / Large をタップすると、使用するプロファイルを切り替えられます。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

本機のスピーカーからの音を、臨場感のある音にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 空間オーディオ → スマートフォンのスピーカー

- ・ スマートフォンのスピーカー をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 対応したメディアのみ利用できます。

本機に接続したヘッドホンなどからの音を、臨場感のある音にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 空間オーディオ → 有線ヘッドホン

- ・ 有線ヘッドホン をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 対応したメディアのみ利用できます。

小さい音量でも音が聞こえやすくなるよう調整するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → スピーカーの音を聞きやすく調整

- ・ スピーカーの音を聞きやすく調整 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

動画などを再生したときに、自動的に字幕を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 自動字幕起こしを使用する

- ・ 自動字幕起こしを使用する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ あらかじめ ダウンロード → 今すぐダウンロード と操作して、自動字幕起こし機能をダウンロードしてください。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

自動字幕で使用する言語を追加する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 言語 → 言語を追加 → 追加する言語をタップ → 言語を追加

- ・ 削除するときは、追加した言語の 言語を削除 と操作してください。

検出した言語の候補を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 言語 → 検出された言語の候補を表示

- ・ 検出された言語の候補を表示 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

字幕を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 字幕の設定 → 字幕を表示

- ・ 字幕を表示 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

字幕の表示方法を設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 字幕の設定 → 字幕のサイズとスタイル → 字幕のサイズ / 字幕スタイル → 項目をタップ

字幕の表示言語を設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 字幕の設定 → その他のオプション → 言語 → 言語をタップ

字幕で不適切な表現をアスタリスク記号に置き換えるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 不適切な表現を隠す

- ・ 不適切な表現を隠す をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

笑い声、拍手、音楽などの音声を音声ラベルで表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 音声ラベルを表示

- ・ 音声ラベルを表示 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

音量キーを使用して自動字幕起こしを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 音量調節で自動字幕起こしボタンを表示

- ・ 音量調節で自動字幕起こしボタンを表示 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

通話相手が話している内容を文字で表示し、返答を入力して読み上げるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 通話中に返答を入力する

- ・ 通話中に返答を入力する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

入力した返答の読み上げ用の言語などについて設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 自動字幕起こし → 入力した返信の読み上げ音声 → 画面に従って操作

通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、クイック設定パネルにメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → メディア → メディア プレーヤーを固定する

- ・ メディア プレーヤーを固定する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

通知パネルに表示されるコントローラを削除しても、ロック画面にメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → メディア → ロック画面にメディアを表示する

- ・ ロック画面にメディアを表示する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

電話着信時やキーボードをタップしたときなどにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → バイブレーションとハプティクス → バイブレーションとハプティクスを使用する

- ・ バイブレーションとハプティクスを使用する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

メッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → バイブレーションとハプティクス → 通知時のバイブレーション

- ・ 通知時のバイブレーション をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ バイブレーションとハプティクスを使用する が有効のときに使用できます。

アラーム通知時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → バイブレーションとハプティクス → アラームのバイブレーション

- ・ アラームのバイブレーション をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ バイブレーションとハプティクスを使用する が有効のときに使用できます。

キーボードやダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → バイブレーションとハプティクス → 触覚フィードバック

- ・ 触覚フィードバック をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ バイブレーションとハプティクスを使用する が有効のときに使用できます。

音楽や動画などを再生したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → バイブレーションとハプティクス → メディアのバイブレーション

- ・ メディアのバイブレーション をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ バイブレーションとハプティクスを使用する が有効のときに使用できます。
- ・ 音楽や動画によってはバイブレーションが動作しないことがあります。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 「着信音ミュート用のショートカット」の ● / ●

- ・ ● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・ 電源ボタンを長押し で 電源ボタン メニュー を選択しているときに使用できます。詳しくは、「[システムの設定](#)」を参照してください。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で (設定) → 音とバイブレーション → 着信音ミュート用のショートカット → バイブレーション / ミュート

- ・ 着信音ミュート用のショートカットを使用する が有効のときに設定できます。

通知が届いたときの通知音の種類を設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **デフォルトの通知音** → 画面に従って操作

デフォルトのアラーム音の種類を設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **デフォルトのアラーム音** → 画面に従って操作

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **ダイヤルパッドの操作音**

- ・ **ダイヤルパッドの操作音** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **ダイヤルパッドの操作音** を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **画面ロックの音**

- ・ **画面ロックの音** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **画面ロックの音** を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

充電を開始したときに音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **充電時の音とバイブレーション**

- ・ **充電時の音とバイブレーション** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **充電時の音とバイブレーション** を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** → **タッチ / クリック操作音**

- ・ **タッチ / クリック操作音** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **タッチ / クリック操作音** を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

マナーモード (バイブ) に設定しているときに、どの画面でもステータスバーに  を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション** →

バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示

- ・ **バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

着信音を設定する

1

ホーム画面で  (設定) → **音とバイブレーション**



 音とバイブレーション画面が表示されます。

2

着信音 → **着信音をタップ** → **OK**



 設定が完了します。

着信音の音量を設定する

1

ホーム画面で  (設定) →  音とバイブレーション



 音とバイブレーション画面が表示されます。

2

「着信音の音量」の  を左右にドラッグ



 着信音が再生され、音量を確認できます。

・  を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で  (設定) →  音とバイブレーション



 音とバイブレーション画面が表示されます。

2

「メディアの音量」の  を左右にドラッグ



 サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で (設定) → **音とバイブレーション**



音とバイブレーション画面が表示されます。

2

「アラームの音量」の を左右にドラッグ



アラーム音が再生されます。

着信時のバイブレーションを設定する

電話着信時のバイブレーションの動作を設定します。

1

ホーム画面で (設定) → **音とバイブレーション**



音とバイブレーション画面が表示されます。

2

バイブレーションとハプティクス → **着信時のバイブレーション**
 / **バイブレーションから着信音**



設定が完了します。

- ・ **着信時のバイブレーション** / **バイブレーションから着信音** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ **バイブレーションとハプティクスを使用する** が有効のときに使用できます。
- ・ **バイブレーションから着信音** は、**着信時のバイブレーション** が有効のときに設定できます。

ディスプレイ設定

画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定します。
ロック画面	ロック画面に表示させる通知などについて設定します。 ショートカットについて詳しくは、「 壁紙とカスタマイズの設定 」を参照してください。
画面消灯（スリープ）	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画面消灯中の充電表示	画面消灯（画面ロック）中に充電中の電池残量などを表示させるかどうかを設定します。
ダークモード	黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかやダークモードを利用する時間を設定します。
表示サイズとテキスト	文字や画像、アイコンの大きさなどを設定できます。
文字フォント切替	画面に表示される文字の書体を設定します。
AQUOS Homeのカスタマイズ	ホーム画面の設定をします。 詳しくは、「 ホーム画面の設定をする 」を参照してください。
基本設定	ディスプレイの画質を設定します。
HDR動画	HDR動画の画質を設定します。
バーチャルHDR	標準動画をHDR動画のような表現にするかどうかを設定します。
リラックスビュー	目にやさしいリラックスビューを利用するかどうかやリラックスビューを利用する時間を設定します。
スマートアウトドアビュー	明るい日ざしの下で画面を見やすくするかどうかを設定します。
画面の色温度	様々な明かりのもとでも自然な色合い（色温度）の画面にするかどうかを設定します。
はっきりビュー	はっきりビューを有効にするかどうかを設定します。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示させるかどうかを設定します。 詳しくは、「 なめらかハイスピード表示の設定 」を参照してください。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定します。
タッチ感度アップ	手袋をしているときなどでもタップ操作ができるように、画面をタップしたときの感度を上げるかどうかを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーに表示する内容や起動するタイミングを設定します。

+ ディスプレイ利用時の操作

画面の明るさを設定する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → **明るさのレベル** → バーをドラッグして明るさを調節

周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → 「明るさの自動調節」の  / 

・  をタップすると有効（  ）に、  をタップすると無効（  ）に切り替わります。

ロック画面に通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → **ロック画面** → **プライバシー** → **すべての通知の内容を表示する** / **機密性の高いコンテンツはロック解除時にのみ表示** / **通知を一切表示しない**

・ **機密性の高いコンテンツはロック解除時にのみ表示** は、画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときに表示されます。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → **ロック画面** → **ロック画面の通知を整理**

・ **ロック画面の通知を整理** をタップするたびに、有効（  ） / 無効（  ）が切り替わります。

・ 削除できない通知は、 **ロック画面の通知を整理** を有効にしても表示されます。

・ ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

ロック画面に表示される通知をアイコン表示だけにするかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → **ロック画面** → **通知のアイコンのみ表示**

・ **通知のアイコンのみ表示** をタップするたびに、有効（  ） / 無効（  ）が切り替わります。

ロック画面にテキストを表示する

ホーム画面で  （設定） → **ディスプレイ** → **ロック画面** → **ロック画面にテキストを追加** → メッセージを入力 → **保存**

・ 画面ロック解除方法が **なし** 以外のときに設定できます。

画面ロックを解除しないで本機に接続したデバイスを操作できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ロック画面 → デバイス コントロールを使用

- ・「デバイス コントロールを使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

ロック画面に通知が表示されていないときに大きな時計を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ロック画面 → 大きな時計表示

- ・「大きな時計表示」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面消灯 (画面ロック) 中に一定時間、時刻や通知アイコンなどを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ロック画面 → 時間と情報を表示

- ・「時間と情報を表示」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面消灯 (画面ロック) 中に画面をタップして時刻や通知アイコンなどを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ロック画面 → タップでロック画面を表示 → タップでロック画面を表示

- ・「タップでロック画面を表示」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面消灯 (画面ロック) 中に通知が届いたときにロック画面を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ロック画面 → 通知で画面を ON にする

- ・「通知で画面を ON にする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面消灯 (画面ロック) 中に充電中の電池残量などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 画面消灯中の充電表示

- ・「画面消灯中の充電表示」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 「ダークモード」の ● / ●

- ・●をタップすると有効 (●) に、●をタップすると無効 (●) に切り替わります。

ダークモードを利用する時間を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → ダークモード → スケジュール → 指定した時間に ON → 開始時間 → 時間を指定 → OK → 終了時間 → 時間を指定 → OK

- ・「日の入りから日の出まで ON」をタップすると、日の入りから日の出までダークテーマが有効になります。

画面に表示される文字を太字にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 表示サイズとテキスト → テキストを太字にする

- ・「テキストを太字にする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 表示サイズとテキスト → アウトライン テキスト

- ・「アウトライン テキスト」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

変更した文字サイズなどの設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 表示サイズとテキスト → 設定をリセット → リセット

画面に表示される文字の書体を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 文字フォント切替 → 項目をタップ → 再起動して変更

- ・「もっとフォントを探す」をタップすると、Google Playでフォントを検索することができます。
- ・アプリによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

画質を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 基本設定 → おススメ / 標準 / ダイナミック / ナチュラル

HDR動画の画質を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → HDR動画 → HDR標準 / HDRダイナミック / HDRシネマ

標準動画をHDR動画のような表現にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → バーチャルHDR

- ・「バーチャルHDR」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

目にやさしい画質 (リラックスビュー) を有効にする

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → リラックスビュー → リラックスビューを使用

- ・「リラックスビューを使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

リラックスビューの輝度を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → リラックスビュー → 「黄味の強さ」のバーをドラッグして輝度を調節

- ・「リラックスビューを使用」が有効のときに設定できます。

リラックスビューを利用する時間を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → リラックスビュー → スケジュール → 指定した時間に ON → 開始時間 → 時間を指定 → OK → 終了時間 → 時間を指定 → OK

- ・「日の入りから日の出まで ON」をタップすると、日の入りから日の出までリラックスビューが有効になります。

明るい日ざしの下で画面を見やすくするかどうかに設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → スマートアウトドアビュー

- ・「スマートアウトドアビュー」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

様々な明かりのもとでも自然な色合い (色温度) の画面にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 画面の色温度 → 色温度の自動制御 (スマートカラーマッチング) を使用

- ・「色温度の自動制御 (スマートカラーマッチング) を使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面の色温度を調節する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 画面の色温度 → 「色温度のカスタマイズ」のバーをドラッグして色温度を調整

- ・「色温度の自動制御 (スマートカラーマッチング) を使用」が無効のときに設定できます。

はっきりビューを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → はっきりビュー

- ・「はっきりビュー」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

本機の方向に応じて、画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 「画面の自動回転」の ● / ●

- ・●をタップすると有効 (●) に、●をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・「画面の自動回転」を無効にすると、電池の消費を軽減できます。
- ・利用中のアプリによっては、正しく動作しないことがあります。

本機を回転させたときに画面回転のアイコンを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → 画面の自動回転 → 画面の回転の提案をする

- ・「画面の回転の提案をする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・「画面を自動で回転させる」が無効のときに設定できます。

手袋をしているときなどでもタップ操作ができるように、画面をタップしたときの感度を上げるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → タッチ感度アップ

- ・「タッチ感度アップ」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

スクリーンセーバーに表示する画像や表示方法を設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → スクリーンセーバー → スクリーンセーバーを使用する → 時計 / カラー / フォト / ホームコントロール

- ・「時計 / フォト」を選択したときは、このあと「カスタマイズ」をタップし、画面に従って操作してください。
- ・「カラー」を選択したときは、「その他の情報の表示」をタップすると、スクリーンセーバーに時刻や天気などの情報を表示させるかどうかを設定できます。
- ・設定したスクリーンセーバーを確認するときは、「プレビュー」をタップします。

スクリーンセーバーを起動させるタイミングを設定する

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ → スクリーンセーバー → 起動するタイミング → 項目をタップ

- ・「スクリーンセーバーを使用する」が有効のときに設定できます。

！ タッチ感度アップ利用時のご注意

タッチ感度アップ利用時は、次の点にご注意ください。

- ・手袋の素材によってはタップ操作ができない場合があります。
- ・手袋をしていないときや風呂場でご利用になるときは、**タッチ感度アップ** を無効 (表示) にしてください。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ディスプレイ



ディスプレイ画面が表示されます。

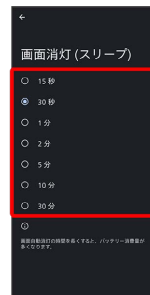
2

画面消灯 (スリープ)



3

時間をタップ



ディスプレイ消灯までの時間が設定されます。

- ・点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定) → **ディスプレイ**



 ディスプレイ画面が表示されます。

2

表示サイズとテキスト



3

「フォントサイズ」の  を左右にドラッグ



 文字サイズが変更されます。

・調節したフォントサイズはプレビューで確認できます。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定) → **ディスプレイ**



 ディスプレイ画面が表示されます。

2

表示サイズとテキスト



3

「表示サイズ」の  を左右にドラッグ



 画像やアイコンのサイズが変更されます。

・アプリによっては、正しく動作しないことがあります。
・調節した表示サイズはプレビューで確認できます。

壁紙とカスタマイズの設定

ホーム画面／ロック画面の壁紙や、アイコンや文字の色などを設定できます。

また、アプリアイコンやロック画面に表示される時計などを個別で変更することもできます。

壁紙とカスタマイズの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
テーマ	ロック画面やホーム画面、アイコンなどのデザインを一括で設定します。
カラースタイル	アイコンや文字などの色を設定します。
壁紙	ホーム画面／ロック画面の壁紙を設定します。 詳しくは、「 壁紙を変更する 」を参照してください。
アプリアイコン	アプリアイコンの形や色を設定します。
時計	ロック画面に表示される時計の色やフォントを設定します。
ショートカット	ロック画面下部に表示されるショートカットアイコンを設定します。
文字フォント	画面に表示される文字の書体を設定します。 詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
もっと楽しむ ロック画面サービス	ロック画面に壁紙を設定するロック画面サービスを設定します。 ロックフォトシャッフルについて詳しくは、「 壁紙を変更する 」を参照してください。
ホーム・デコ	好きな画像を使用して、ホーム画面上にオリジナルのショートカットアイコンを作成できます。
ロック画面の設定	ロック画面に表示させる通知などについて設定します。 詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
AQUOS Home	ホーム画面の設定をします。 詳しくは、「 ホーム画面の設定をする 」を参照してください。

+ 壁紙とカスタマイズ利用時の操作

ホーム画面／ロック画面のプレビュー画面を確認する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → 「ロック画面」／「ホーム画面」上部の画面をタップ

ロック画面やホーム画面、アイコンなどのデザインを一括で設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [テーマ](#) → テーマを選択

・「[テーマを追加](#)」をタップすると、My AQUOSからテーマをダウンロードして追加できます。

アイコンや文字などの色を、壁紙の色に合わせて設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [カラースタイル](#) → [壁紙の色](#) → 色を選択

・「カラースタイル」上部のアイコンをタップしても設定できません。

アイコンや文字などの色を設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [カラースタイル](#) → [基本の色](#) → 色を選択

黒基調の画面になるダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [カラースタイル](#) → 「ダークモード」の /

・ をタップすると有効 () に、 をタップすると無効 () に切り替わります。

ダークモードを利用する時間を設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [カラースタイル](#) → [ダークモード](#) → [スケジュール](#) → 指定した時間に ON → [開始時間](#) → 時間を指定 → OK → [終了時間](#) → 時間を指定 → OK

・「日の入りから日の出まで ON」をタップすると、日の入りから日の出までダークテーマが有効になります。

アプリアイコンの形を設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [アプリアイコン](#) → 「アイコンの形」上部のアイコンをタップ

アプリアイコンをモノクロで表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [アプリアイコン](#) → [テーマアイコン](#)

・「[テーマアイコン](#)」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

ロック画面に表示される時計のフォントを変更する

ホーム画面で (設定) → [壁紙とカスタマイズ](#) → [時計](#) → 「時計」下部の画面を左右にフリック

ロック画面に表示される時計の色を設定する

ホーム画面で (設定) → 壁紙とカスタマイズ → 時計 → 色を選択

・「デフォルト」下部のバーを調節すると、色の濃度を変更できます。

通知がないときに、ロック画面に大きな時計を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 壁紙とカスタマイズ → 時計 → 大きな時計表示

・大きな時計表示 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

ロック画面下部に表示されるショートカットアイコンを設定する

ホーム画面で (設定) → 壁紙とカスタマイズ → ショートカット → 左ショートカット / 右ショートカット → ショートカットをタップ

好きな画像を使用して、ホーム画面上にオリジナルのショートカットアイコンを作成する

ホーム画面で (設定) → 壁紙とカスタマイズ → ホーム・デコ → フレームの種類を選択 → 画面に従って操作

ロック画面におすすめの壁紙を設定する (Glance AI for AQUOS)

Glance AI for AQUOSを利用して、ロック画面におすすめの壁紙を表示させることができます。

1

ホーム画面で (設定) → 壁紙とカスタマイズ



2

もっと楽しむロック画面サービス



3

Glance AI for AQUOS



「ロック画面でGlanceを有効にする」の ☐ （ ☒ 表示）



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

AQUOSトリックの設定

スクロールオートやかんたんモード、Clip Nowなどの便利な機能について設定できます。

AQUOSトリックの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
指紋センサーとPay トリガー	指紋センサーとPayトリガーの利用について設定します。
ロックフォトシャッフル	ロック画面を表示するたびにロック画面の壁紙をランダムで切り替えるかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 壁紙を変更する 」を参照してください。
Vocalist	通話中に、周囲の人の声や雑音を抑えるかどうかなどを設定します。
Clip Now	Clip Nowの利用について設定します。 詳しくは、「 スクリーンショットを撮る（Clip Now） 」を参照してください。
スクロールオート	自動で上下に画面をスクロールさせることができます。 詳しくは、「 スクロールオートを有効にする 」を参照してください。
Bright Keep	本機の状態による画面の点灯／消灯について設定します。
ゲーミングメニュー	ゲームをプレイ中に画面の録画や攻略サイトの検索ができたり、ゲーム中の画面などの設定を行ったりできます。 詳しくは、「 ゲーミングメニューの設定をする 」を参照してください。
リッチカラーテクノロジーモバイル	ディスプレイの表示と画質を用途に合わせて設定します。 各項目の設定について詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。 詳しくは、「 バッテリーの設定 」を参照してください。
なめらかハイスピード表示	動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。
アカリウム	背面のLEDと音で心地よい空間を演出するくつろぎモードの設定や、LEDが光るタイミングなどを設定します。 詳しくは、「 アカリウムの設定 」を参照してください。
テザリングオート	自宅や特定の場所にいる間、Wi-Fiテザリングが自動的に有効になるように設定できます。 詳しくは、「 テザリングオートを利用する 」を参照してください。
ジュニアモード	ジュニアモードの利用について設定します。
かんたんモード	簡単で見やすいホーム画面を使用するかどうかや、画面に表示される文字を読みやすい大きさや色で表示するかどうかなどを設定できます。

迷惑電話の対策	迷惑電話に巻き込まれないようにするための機能を設定します。 詳しくは、「 迷惑電話の対策を利用する 」を参照してください。
クイック操作	電源キーを押したときの動作やナビゲーションバーの設定などが行えます。 詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。

指紋センサーとPayトリガーの設定

指紋センサーとPayトリガーの利用について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
指紋認証	指紋の登録や指紋認証の設定ができます。詳しくは、「 指紋認証機能を利用する 」を参照してください。
Pay トリガー	指紋センサーをロングタッチしてアプリを起動するかどうかや、指紋センサーをロングタッチしたときに起動するアプリを設定します。

+ 指紋センサーとPayトリガー利用時の操作

指紋による画面ロック解除後も指紋センサーをロングタッチし続けたときに、設定したアプリを起動（Payトリガーを起動）するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → 指紋センサーとPay トリガー → Pay トリガー → Pay トリガーを使用

- ・ **Pay トリガーを使用** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Payトリガーで使用するアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → 指紋センサーとPay トリガー → Pay トリガー → メインアプリ → アプリ名をタップ

Payトリガーが起動したあとに表示される一覧（Payトリガーフォルダ）にアプリを登録する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → 指紋センサーとPay トリガー → Pay トリガー → Pay トリガーフォルダ → 画面に従って操作

ホーム画面でも指紋センサーに指を当てるとPayトリガーを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → 指紋センサーとPay トリガー → Pay トリガー → ホーム画面でもPay トリガーを使う

- ・ **ホーム画面でもPay トリガーを使う** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Vocalistの設定

通話中に、周囲の人の声や雑音を抑えるかどうかなどを設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
自分の声だけ届ける	通話中に特定の声以外の雑音を抑えてクリアな声を相手に届けるように、自分の声を登録できます。
周囲のノイズを抑える	通話中に周囲の雑音を抑え、自分の声や通話相手の声を聞き取りやすくするかどうかを設定します。
使い方ガイド	Vocalistについての詳しい使い方や注意事項を確認できます。

+ Vocalist利用時の操作

通話中に特定の声以外の雑音を抑えてクリアな声を相手に届けるように、自分の声を登録する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Vocalist → 自分の声だけ届ける → 声を登録して利用する → 画面に従って操作

- ・ **声の登録** → **再登録** と操作すると、声を再登録できます。
- ・ **登録した声の削除** → **削除** と操作すると、登録した声を削除できます。
- ・ 自分の声を登録するときは、反響音が少なく静かな環境で行ってください。
- ・ 自分の声を登録すると、通話中の画面に機能の有効 (●) / 無効 (●) を切り替えるアイコンが表示されます。
機能を有効 (●) にした場合、通話中の相手の方に登録した声だけが届きます。
通話終了後、この機能は自動的に無効 (●) に切り替わります。
- ・ 外部接続機器を利用した通話では効果が適用されません。
- ・ 登録したときと異なる話し方をすると十分な効果が得られない場合があります。

通話中に自分の周囲の雑音を抑え、自分の声を通話相手が聞き取りやすくなるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Vocalist → 周囲のノイズを抑える → 話すとき

- ・ **話すとき** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

通話中に聞こえてくる雑音を抑え、通話相手の声が聞き取りやすくなるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Vocalist → 周囲のノイズを抑える → 聞くととき

- ・ **聞くととき** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Vocalistについての詳しい使い方や注意事項を確認する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Vocalist → 使い方ガイド

「周囲のノイズを抑える」機能利用時のご注意

- 「周囲のノイズを抑える」利用時は、次の点にご注意ください。
- ・ 外部接続機器を利用した通話では効果が適用されない場合があります。
 - ・ 着信音や保留音などの聞こえ方が変わる場合があります。

Bright Keepの設定

本機の状態による画面の点灯／消灯について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
持つと画面点灯	本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定します。
持っている間は表示をキープ	本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
置いている間は表示をキープ	ホーム画面以外の画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
ホーム画面では早めに暗くする	ホーム画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面を早めに暗くするかどうかを設定します。

+ Bright Keep利用時の操作

本機を机の上などから持ち上げて静止したときに、画面を点灯するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Bright Keep → 持つと画面点灯

- ・ 「持つと画面点灯」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 本機を持ち上げたことは、本機の角度や振動で判断します。垂直にしたり、持ったまま動いたりすると、正しく判断できないこともあります。

本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Bright Keep → 持っている間は表示をキープ

- ・ 「持っている間は表示をキープ」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 手で持っていることは、本機の角度や振動で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

ホーム画面以外の画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Bright Keep → 置いている間は表示をキープ

- ・ 「置いている間は表示をキープ」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

ホーム画面を表示して本機を机の上などに置いたときに、画面を早めに暗くするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → AQUOS トリック → Bright Keep → ホーム画面では早めに暗くする

- ・ 「ホーム画面では早めに暗くする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

なめらかハイスピード表示の設定

動きの速い動画やアプリをなめらかに表示します。

1

ホーム画面で  (設定)  AQUOS トリック



 AQUOSトリック画面が表示されます。

2

なめらかハイスピード表示



 なめらかハイスピード表示画面が表示されます。

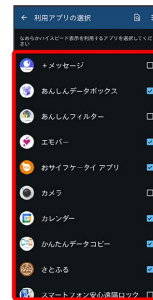
3

利用アプリの選択



4

アプリ名をタップ



 設定が完了します。

・アプリ名をタップするたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。

！ なめらかハイスピード利用時のご注意

なめらかハイスピード利用時は、次の点にご注意ください。

- ・アプリによっては効果が得られないことがあります。その場合は、設定を無効にしてください。また、電池残量や本体温度によっても、効果が得られない場合があります。
- ・一定以上の高い画質の動画や一部の著作権保護された動画は非対応です。
- ・アプリを起動したまま設定を変更すると、正常に動作しなくなることがあります。その場合は、一度アプリを終了してください。

アカリウムの設定

背面のLEDの灯りと音で心地よい空間を演出するくつろぎモードの起動や、LEDで通知をお知らせするアプリなどを設定します。

項目	説明
くつろぎモード	くつろぎモードを起動します。モードの種類や音の有無を選ぶことができます。 ¹
通知の灯り	選択したアプリからの通知時に背面のLEDを点滅させるかどうかや、LEDの色について設定します。
着信やアラームの灯り	着信時やアラーム／タイマーの動作時に、背面のLEDを点滅させるかどうかを設定します。 ²
裏返しの灯り	本機の画面を下に向けたときに、背面のLEDを短時間点灯させるかどうかを設定します。
点灯しない時間の設定	背面のLEDを点灯させない時間を設定できます。 モードについて詳しくは、「 モード 」を参照してください。 ³
灯りの明るさ	背面のLEDの明るさを設定します。
くつろぎモードのウィジェット	ホーム画面上に、くつろぎモードのウィジェットを追加することができます。

- 点灯しない時間の設定** / **灯りの明るさ** で設定した内容にかかわらず動作します。
- 乳白色で点滅します。色は変更できません。
- サイレントモードやおやすみ時間、運転中有効の場合は、背面のLEDは点灯しません。

1

ホーム画面で (設定) → **AQUOS トリック**



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

アカリウム



アカリウム画面が表示されます。

・ホーム画面で (アカリウム) と操作しても表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ アカリウム利用時の操作

くつろぎモードの種類を切り替える

アカリウム画面で **くつろぎモード** **< / >**

- 画面を左右にフリックしても、モードを切り替えられます。
- モード名をタップするとモードの説明が表示されます。

くつろぎモード起動時に音を再生するかどうかを設定する

アカリウム画面で **くつろぎモード** **音あり** / **音なし**

- 音なし** をタップすると **音あり** に、**音あり** をタップすると **音なし** に切り替わります。
- くつろぎモード起動時は、「メディアの音量」で設定された音量で再生されます。

くつろぎモードを起動／停止する

アカリウム画面で **くつろぎモード** /

- をタップするとくつろぎモードが起動し、くつろぎモード起動中に をタップするとくつろぎモードが停止します。
- くつろぎモードは1時間で自動的に終了します。また、着信があったときやアラーム／タイマーが動作したときも終了します。

選択したアプリからの通知時に背面のLEDを点滅させるかどうかや、LEDの色について設定する

アカリウム画面で **通知の灯り** → **通知の灯り** (●● 表示) → **アプリの選択** → **アプリを選択** → **LEDの色を選択** → **OK**

- ・ **通知の灯り** をはじめて有効にしたときは、画面に従って操作するとアプリやLEDの色を選択できます。
- ・ **通知の灯り** をタップするたびに有効 (●●) / 無効 (●●) が切り替わります。
- ・ アプリの選択を解除するときは、 **アプリの選択** → **アプリ** の ☒ (■ 表示) と操作します。

着信時やアラーム／タイマーの動作時に、背面のLEDを点滅させるかどうかを設定する

アカリウム画面で **着信やアラームの灯り**

- ・ **着信やアラームの灯り** をタップするたびに有効 (●●) / 無効 (●●) が切り替わります。

本機の画面を下に向けたときに、背面のLEDを短時間点灯させるかどうかを設定する

アカリウム画面で **裏返しの灯り**

- ・ **裏返しの灯り** をタップするたびに有効 (●●) / 無効 (●●) が切り替わります。

背面のLEDを点灯させない時間を設定する

アカリウム画面で **点灯しない時間の設定** → **光らない時間** (●● 表示) → **開始** → **時間を指定** → **OK** → **終了** → **時間を指定** → **OK**

- ・ 設定を解除するときは、アカリウム画面で **点灯しない時間の設定** → **光らない時間** (●● 表示) と操作してください。

背面のLEDの明るさを設定する

アカリウム画面で **灯りの明るさ** → **明るめ** / **暗め**

ホーム画面上にくつろぎモードのウィジェットを追加する

アカリウム画面で **くつろぎモードのウィジェット** → **ホーム画面に追加**

ホーム画面にウィジェットが追加されます。

かんたんモードの設定

簡単で見やすいホーム画面を使用するかどうかや、画面に表示される文字を読みやすい大きさや色で表示するかどうかなどを設定できます。

項目	説明
まとめてONにする	簡単で見やすいホーム画面を使用するかどうかや、画面に表示される文字を読みやすい大きさや色で表示するかどうかなどをまとめて設定します。
かんたんホームを使用	簡単で見やすいホーム画面を使用するかどうかを設定します。
明るい背景色に変更	白基調の画面と黒い文字にするかどうかを設定します。
大きい文字サイズに変更	大きくて読みやすい文字にするかどうかを設定します。
3ボタンナビゲーション	画面下部に ☒ (戻る)、 ☒ (ホーム)、 ☒ (アプリ切替) を表示するかどうかを設定します。 有効にすると、ボタンをタップして操作でき、 ☒ をタップして最近使用したアプリを一覧表示することができます。
はっきりビュー	はっきりビューを有効にするかどうかを設定します。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。
長押しする時間の調整	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を長めにするかどうかを設定します。
その他の表示設定	文字や画像、アイコンの大きさなどを設定できます。 詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。

1

ホーム画面で (設定) → **AQUOSトリック**



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

かんたんモード



かんたんモード画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

+ かんたんモード利用時の操作

簡単で見やすいホーム画面を使用するかどうかも、画面に表示される文字を読みやすい大きさや色で表示するかなどをまとめて設定する

かんたんモード画面で **まとめてONにする** **はい**

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ホーム画面や文字の大きさなどを個別に設定する

かんたんモード画面で **かんたんホームを使用** / **明るい背景色に変更** / **大きい文字サイズに変更** / **3ボタンナビゲーション** / **はっきりビュー** / **長押しする時間の調整**

- ・ **かんたんホームを使用** / **明るい背景色に変更** / **大きい文字サイズに変更** / **3ボタンナビゲーション** / **はっきりビュー** / **長押しする時間の調整** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ **その他の表示設定** をタップすると、文字や画像、アイコンの大きさなどを設定できます。画面にしたがって操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ジュニアモードの設定

ジュニアモードの利用について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るい背景色に変更	白基調の画面と黒い文字にするかどうかを設定します。
ジュニアホーム	お子様向けのアプリを配置したホームを利用するかどうかを設定します。
リラックスビュー	目にやさしいリラックスビューを利用するかどうかやリラックスビューを利用する時間を設定します。 詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
防犯アラート	緊急時にアラートを鳴らして、緊急連絡先に電話やSMSを自動で発信する機能を利用するかどうかを設定します。
緊急SOS	電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報するかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 安全性と緊急情報 」を参照してください。
ファミリーリンク	お子様の利用状況を把握したり、保護者による使用制限を設定したりします。

+ ジュニアモード利用時の操作

白基調の画面と黒い文字にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) **AQUOS トリック** **ジュニアモード** **明るい背景色に変更**

・ **明るい背景色に変更** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

お子様向けのアプリを配置したジュニアホームを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) **AQUOS トリック** **ジュニアモード** **ジュニアホーム**

- ・ **ジュニアホーム** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

お子様の利用状況を把握したり、保護者による使用制限を設定したりする

ホーム画面で (設定) **AQUOS トリック** **ジュニアモード** **ファミリーリンク** 画面に従って操作

防犯アラートを利用する

緊急時に防犯アラートを発動すると、大音量のアラート音（または同時に音声）が鳴って周囲に危険をお知らせするとともに、緊急連絡先に登録している人へ自動で電話を発信したり、SMSを送信することもできます。

振ってアラート発動する 機能を利用すると、本機を振るだけ（画面操作をしない）で防犯アラートを発動することができます。

防犯アラート利用の準備をする

1

ホーム画面で  （設定）  **AQUOSトリック**



 AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ジュニアモード  **防犯アラート**



3

次へ  次へ



4

緊急時の連絡 ( 表示)  **許可**



5

電話番号を入力 → 「候補」から電話番号を選択 → 次へ



🏠 セットアップが完了します。

6

お試し確認をする



・セットアップが完了すると、「振ってアラート発動する」が自動で有効になります。

ご利用いただくまえに、**7** で事前にお試しで振ってみてアラートが鳴るかどうかを確認してください。

7

試してみる



8

本機を5秒ほど強めに振る

🏠 防犯アラートが鳴ります。

- ・「試してみる」の画面を表示している状態では、振って発動する練習ができます。この際、アラートは鳴りますが、緊急連絡先への電話発信やSMS送信は行いません。
- ・緊急時に振って発動することをイメージして、本機を手に持ったり、かばんに入れた状態で試してください。日常的な動作では発動しないことも合わせてご確認ください。
- ・振っても思ったように反応しない、または反応しすぎる場合は、ホーム画面で ⚙️ (設定) → AQUOSトリック → ジュニアモード → 防犯アラート → 防犯アラートの設定 → 「感度の調整」で調整をして、再度試してください。

緊急時の連絡先の設定をする

防犯アラート、居場所お知らせ送信で使う緊急連絡先を設定します。

1

ホーム画面で  (設定) → AQUOSTリック



 AQUOSTリック画面が表示されます。

2

ジュニアモード → 防犯アラート → 緊急時の連絡先設定



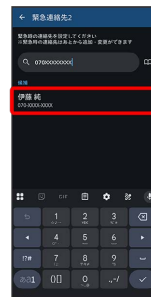
3

② 未設定



4

電話番号を入力 → 「候補」から電話番号を選択



 緊急時の連絡先が設定されます。

・3件まで設定できます。

+ 防犯アラートの使い方について

詳しい使い方や注意事項については、以下の手順で確認することができます。

ホーム画面で  (設定) → AQUOSTリック → ジュニアモード → 防犯アラート → 使い方ガイド

! 防犯アラート利用時のご注意

防犯アラート利用時は次の点にご注意ください。

- ・防犯アラート鳴動時は、マナーモードなどの設定によらず、常に最大音量で鳴動します。
- ・位置情報を送信するためには、**位置情報を使用** を有効 () にする必要があります。**位置情報を使用** が無効 () のときは、位置情報の送信をすることができません。
- ホーム画面で  (設定) → **位置情報** と操作して、**位置情報を使用** が有効 () になっていることを確認してください。
- ・SIMカードとeSIMを同時に利用している場合、あらかじめ通話の発信やSMSの送信に使用するSIMをご確認ください。
- ・通話の発信に使用するSIMを **毎回確認** に設定している場合は、自動で通話の発信を行うことができません。
- ・国際ローミング中は、防犯アラートの発動時に自動で通話の発信やSMSの送信を行いません。
- ・電源を切った時に自動で位置情報を送信する機能 (**電源オフ時に自動送信**) を有効 () にしている場合、位置情報の取得に時間がかかるときは、電源が切れたことのみSMSで送信します。あらかじめご了承ください。

防犯アラートの設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
振ってアラート発動する	本機を振ったときに防犯アラートが鳴るようにするかどうかを設定します。
感度の調整	振ってアラート発動する の感度を緊急時の発動のさせ方に合わせて設定します。
試してみる	振ってアラート発動する の動作を練習、確認することができます。
アラート音	アラート音のみ / アラート音+音声 のどちらかを選択することができます。
メッセージ送信先設定	防犯アラート発動時に緊急メッセージを送信する相手を選択できます。
ホームに貼り付け	ウィジェットをロングタッチすると、ホーム画面上に 防犯アラート ウィジェットを追加することができます。

1

ホーム画面で (設定) **AQUOSトリック**



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ジュニアモード 防犯アラート 防犯アラートの設定



防犯アラート設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

居場所お知らせ送信の設定をする

緊急連絡先1に位置情報を送信します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
今すぐ伝える	緊急連絡先1に現在地の位置情報をSMS送信することができます。
電池残量が少ない時に自動送信	電池が少なくなった時に自動で位置情報をメッセージ送信します。
電源オフ時に自動送信	電源を切った時に自動で位置情報をメッセージ送信します。
ホームに貼り付け	ウィジェットをロングタッチすると、ホーム画面上に 場所を送信 ウィジェットを追加することができます。

1

ホーム画面で (設定) **AQUOSトリック**



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ジュニアモード 防犯アラート 居場所お知らせ送信



居場所お知らせ送信画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

本機を振ってアラートを発動する

本機を手で持ったり、バッグなどに入れた状態で5秒程度強めに振ってください（バッグなどに入れて振る場合は、上下に強く振ってください）。

- ・バッグなどに入れる場合は、バッグの中で本機があまり動かないような場所（バッグ内のポケットなど）に入れると、効果的に発動しやすくなります。バッグの形や入れる場所によって、発動しにくいときがあります。**【試してみる】**で、あらかじめ発動することを十分に確認してください。画面操作での防犯アラート機能に合わせてご確認くださいことをおすすめします。
- ・本機を振るとカウントダウンが開始し、5秒後にアラートが発動します。**【キャンセル】**をタッチすると、止めることができます。

！ 振ってアラート発動する利用時のご注意

本機が特定振動を検知することにより、アラートが発動します。利用状況によっては特定の振動を本機が検知して、緊急時以外でも防犯アラートが発動することがありますので、あらかじめご了承ください。緊急時以外に防犯アラートが頻繁に発動する場合は、「感度の調整」を**【低】**に設定する、または**【振ってアラート発動する】**を無効（●）にして、画面操作で防犯アラートを発動してください。

- ・ご利用される方が、普段お使いになる状況に応じて、日頃から**【試してみる】**で練習してご利用ください。

画面操作でアラートを発動する

1

ホーム画面で （設定） **AQUOSトリック**



AQUOSトリック画面が表示されます。

2

ジュニアモード **防犯アラート**



3

アラートを鳴らす **アラートを鳴らす**



アラート音が鳴動します。

- ・ホーム画面にウィジェットを貼り付けしておくことで、かんたんにアラートを発動することもできます。詳しくは「[防犯アラートの設定をする](#)」を参照してください。

アラートを停止する

1

アラート鳴動中画面で、**アラートをやめる**



防犯アラートの動作が停止されます。

防犯アラートの動作について

防犯アラートが発動すると、アラート音の鳴動とともに、自動で通話の発信と位置情報のSMS送信をします。

- ・緊急連絡先1に設定した連絡先から順番に通話を発信し、電話がつながるまで繰り返し自動で発信します。
- ・緊急連絡であるメッセージと位置情報をSMSで送信します。緊急連絡先に設定されている方は、SMSの受信設定を確認しておいてください。

バッテリーの設定

電池の利用状況を確認したり、本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えたりすることができます。

バッテリーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX%	電池残量を確認できます。
健康度	電池の状態を確認できます。
バッテリー使用量	電池の使用量を確認できます。
長エネスイッチ	本機の一部の機能を制限して、電池の消費を抑えます。
自動調整バッテリー	電池使用量の多いアプリの使用を制限するため、アプリの電池使用量が多いかを検出するかどうかを設定します。
インテリジェントチャージ	本機や周囲の温度に合わせて賢く自動的に充電方法を変更し、長く快適に使用できます。電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したり、画面消灯（画面ロック）中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定したりできます。
バッテリー残量	ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定します。

+ バッテリー利用時の操作

電池の状態を確認する

ホーム画面で （設定） → **バッテリー** → **健康度**

電池の使用量を確認する

ホーム画面で （設定） → **バッテリー** → **バッテリー使用量**

アプリごとの電池の使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） → **バッテリー** → **バッテリー使用量** → **アプリ名をタップ**

- ・ **アプリ別に表示** を選択しているときに確認できます。

システムごとの電池の使用状況を確認する

ホーム画面で （設定） → **バッテリー** → **バッテリー使用量** → **アプリ別に表示** → **システム別に表示**

電池使用量の多いアプリの使用を制限するため、アプリの電池使用量が多いかを検出するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **自動調整**
バッテリー → **バッテリー マネージャの使用**

- ・ **バッテリー マネージャの使用** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

電池残量が90%付近に達したときに充電を停止し、ダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **インテリジェントチャージ** → **制限容量まで充電**

- ・ **制限容量まで充電** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ ダイレクト給電中は、電池への充電を停止してACアダプタから直接本機へ電力を供給します。なお、ダイレクト給電中も通常どおり本機をご利用いただけます。

画面消灯 (画面ロック) 中のみ充電し、画面点灯時はダイレクト給電に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **インテリジェントチャージ** → **画面消灯中のみ充電**

- ・ **画面消灯中のみ充電** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 電池残量がかなり減っている場合、画面表示中でも一定量まで充電します。

ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **バッテリー残量**

- ・ **バッテリー残量** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

長エネスイッチを利用する

1

ホーム画面で (設定) → **バッテリー**



バッテリー画面が表示されます。

2

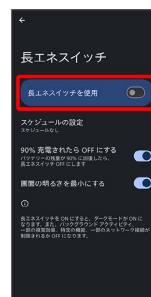
長エネスイッチ



長エネスイッチ画面が表示されます。

3

長エネスイッチを使用 (● 表示)



設定が完了します。

- ・ **長エネスイッチを使用** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 充電を開始すると長エネスイッチが自動的に無効になります。

+ 長エネスイッチ利用時の操作

電池残量が設定した残量以下になったときに、長エネスイッチを自動的に有効にする

長エネスイッチ画面で **スケジュールの設定** → **残量に応じ**
て自動で ON → バーをドラッグして電池残量を調節

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・設定を解除するときは、**スケジュールなし** をタップします。

電池残量が90%になったときに長エネスイッチを自動的に無効にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で **90% 充電されたら OFF にする**

- ・ **90% 充電されたら OFF にする** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面の明るさを最小にするかどうかを設定する

長エネスイッチ画面で **画面の明るさを最小にする**

- ・ **画面の明るさを最小にする** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

システムの設定

言語やキーボード、日付と時刻、バックアップ、リセットなどについて設定できます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と地域	表示言語や音声入力で利用する言語などを設定できます。
キーボード	使用する画面キーボードや、文字入力に関する機能について設定できます。 Gboardの設定について詳しくは、「 Gboardの設定を行う 」を参照してください。
ジェスチャー	電源キーを2回押してカメラ/ウォレットを起動するかどうかや、片手モードを使用するかどうかなどを設定します。 タップでロック画面を表示について詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
バックアップ	アプリのデータや写真・動画などをGoogle アカウントにバックアップするかどうかなどを設定します。
システムアップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 詳しくは、「 システムアップデートする 」を参照してください。
データ引継	Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話などからデータを取り込むことができます。
仮想メモリ	内部ストレージを仮想メモリとして使用する容量を設定します。
リセット オプション	ネットワークやアプリの設定、本機の全データなどをリセットします。
ハードウェアに関するフィードバック	ハードウェアに関するフィードバックを送信するかどうかを設定します。

+ システム利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

ホーム画面で (設定) → **デバイス情報** → **ビルド番号** を7回タップ → **システム** → **開発者向けオプション**

🚩 開発者向けオプション画面が表示されます。

- ・画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、**ビルド番号** を7回タップしたあととロックを解除する操作が必要です。

画面に表示される言語を追加する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → システムの言語 → 言語を追加 → 追加したい言語を選択

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → システムの言語 → 表示したい言語の  を一番上にドラッグ

- ・あらかじめ、言語を追加しておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

追加した言語を削除する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → システムの言語 →  → 削除 → 削除したい言語をタップ ( 表示) →  削除

画面に表示される言語をアプリごとに設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → アプリの言語 → アプリをタップ → 表示したい言語を選択

- ・アプリによっては利用できないことがあります。

使用する音声入力サービスを設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → 音声入力 → 項目をタップ

使用する音声入力サービスについて設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → 「音声入力」の  → 画面に従って操作

本機で認識する音声について設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → デバイスによる認識 → 画面に従って操作

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → 優先するエンジン → エンジンをタップ

- ・「優先するエンジン」の  をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ用の言語を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → 言語 → 言語をタップ

音声読み上げ時の速度を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → 「音声の速度」のバーをドラッグして速度を調節

- ・言語によっては、設定できないことがあります。

音声読み上げ時の音の高さを設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → 「音の高さ」のバーをドラッグして高さを調節

- ・言語によっては、設定できないことがあります。

サンプルを再生する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → 再生

音声読み上げ時の速度／音の高さをリセットする

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 音声 → テキスト読み上げの設定 → リセット

地域を設定する

地域を設定すると、本機に表示される時刻／日付／温度などの表示形式が変わります。

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 地域 → 地域を選択

- ・システムの言語 で設定している言語によって、表示される地域の候補は異なります。

本機に表示する温度の単位を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 温度 → 項目をタップ

本機に表示する測定単位を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 測定単位 → 項目をタップ

週の始まりとして表示する曜日を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語と地域 → 週最初の曜日 → 項目をタップ

利用する入力方法を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → 入力方法の  / 

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・入力方法をタップすると、画面キーボードの動作などについて設定できます。画面に従って操作してください。

Google 音声入力を使用するときに、不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → 不適切な語句をブロック

- ・ 不適切な語句をブロック をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Google 音声入力で利用する言語を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → 言語 → 言語をタップ → 保存

- ・ 複数の言語を選択できます。

Google 音声入力で利用するメイン言語を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → メイン言語 → 言語をタップ

- ・ 音声入力の言語設定時に、2言語以上を選択したときに有効になります。

インターネットに接続していないときにGoogle 音声入力で利用する言語を追加する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → 言語を追加 → 追加したい言語をタップ → 画面に従って操作

インターネットに接続していないときにGoogle 音声入力で利用する言語の更新方法を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → 言語を自動更新 → 項目をタップ

インターネットに接続していないときにGoogle 音声入力で利用できる言語を確認する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → Google 音声入力 → 詳細設定

物理キーボードのキー配列を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 物理キーボード → 接続中の物理キーボード名をタップ → キーボードの種類をタップ → 項目をタップ

- ・ 物理キーボードを接続しているときに設定できます。

物理キーボード使用時に利用できるショートカットキー一覧を表示する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 物理キーボード → キーボード ショートカット を表示

- ・ 物理キーボードを接続しているときに設定できます。

物理キーボードのキーに別のキーを割り当てる

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 物理キーボード → 修飾キー → 画面に従って操作

- ・ 物理キーボードを接続しているときに設定できます。

キーを押し続けている間、そのキーの文字や記号が繰り返し入力されるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 物理キーボード → 「キーのリピート」の ● / ●

- ・ ● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・ キーのリピート → 「リピートまでの時間」 / 「リピート速度」のバーをドラッグすると、繰り返し入力される時間とスピードを調節できます。

物理キーボードのユーザー補助機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 物理キーボード → 物理キーボードのユーザー補助 → 固定キー / 「バウンスキー」 / 「スローキー」 / 「マウスキー」の ● / ●

- ・ 固定キー をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 「バウンスキー」 / 「スローキー」 / 「マウスキー」の ● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・ バウンスキー / スローキー / マウスキー をタップすると、機能の設定ができます。

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → スペルチェック → スペルチェックの使用

- ・ スペルチェックの使用 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 言語 をタップすると、スペルチェックを行う言語を設定できます。
- ・ デフォルトのスペル チェッカー をタップすると、使用するスペルチェッカーを選択できます。
- ・ 「デフォルトのスペル チェッカー」の ● をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

単語リストに単語を登録する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 単語リスト → 単語を入力 → ショートカットを入力 → →

単語リストに追加した単語を削除する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → 単語リスト → 単語をタップ →

マウス/トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード → ポインタの速度 → バーをドラッグして速度を調節 → OK

- ・バーが長いほど、速度が速くなります。

電源キーを2回押してカメラ/ウォレットを起動するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 電源ボタンを2回押す → 2回押しを使用する

- ・2回押しを使用する をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・カメラ / ウォレット をタップして、どちらを起動させるかを設定できます。

画面下部から上にドラッグして最近使用したアプリを一覧表示するか、 をタップして最近使用したアプリを一覧表示するかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → ナビゲーションモード → ジェスチャーナビゲーション / 3ボタンナビゲーション

- ・3ボタンナビゲーション を選択すると、ナビゲーションバーに が表示されます。
- ・「ジェスチャーナビゲーション」の をタップすると、ジェスチャーナビゲーション利用時の動作について設定できます。画面に従って操作してください。
- ・「3ボタンナビゲーション」の / ボタンの並び順を変更するには をタップすると、画面下部のアイコンの並び順を設定できます。

/ をロングタッチして、画面上のコンテンツを指で囲って検索するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → ナビゲーションモード → かこって検索

- ・かこって検索 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

片手モードを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 片手モード → 片手モードを使用

- ・片手モードを使用 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

片手モードを使用したときの動作を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 片手モード → 片手操作に画面を縮小する / 通知を表示

- ・片手操作に画面を縮小する を選択すると、ナビゲーションバーを下にフリックして画面をディスプレイの下半分にずらすことができます。
- ・通知を表示 を選択すると、ナビゲーションバーを下にフリックして通知パネルを表示できます。
- ・片手モードを使用 が有効のときに設定できます。

ショートカットを使用して、片手モードを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 片手モード → 「片手モードのショートカット」の /

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ をタップすると有効 () に、 をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・片手モードのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

電源キーを長押ししたときの動作を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 電源ボタンを長押し → 電源ボタンメニュー / アプリを起動

- ・「アプリを起動」の → アプリを選択すると、起動するアプリの種類を設定できます。
- ・アプリを起動 を選択しているときは、「長押しの長さ」のバーをドラッグして、アプリを起動させるまでの時間を調節できます。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときにマナーモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 「着信音をミュート」の /

- ・ をタップすると有効 () に、 をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・電源ボタンを長押し で 電源ボタンメニュー を選択しているときに使用できます。

電源キーと音量Upキーを同時に押したときに設定するマナーモードの種類を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → 着信音をミュート → バイブレーション / ミュート

- ・ 着信音ミュート用のショートカットを使用する が有効のときに設定できます。

ネットワークから提供された日付情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 日付と時刻 → 日時の自動設定

- ・ 日時の自動設定 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

日付と時刻を手動で設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 日付と時刻 → 日付 / 時刻 → 日付/時刻を指定 → OK

- ・ 日時の自動設定 が無効のときに設定できます。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 日付と時刻 → タイムゾーンの自動設定

- ・ タイムゾーンの自動設定 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

位置情報に基づいてタイムゾーンを更新するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 日付と時刻 → タイムゾーンの設定に位置情報を使用

- ・ タイムゾーンの設定に位置情報を使用 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・ タイムゾーンの自動設定 が有効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 日付と時刻 → タイムゾーン → 地域 → 地域を選択

- ・ 選択する地域によっては、地域を選択したあとに、タイムゾーンを選択します。
- ・ タイムゾーンの自動設定 が無効のときに設定できます。

写真や動画をGoogle アカウントにバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → 写真と動画 → バックアップ

- ・ あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・ バックアップ をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・ バックアップ が有効のときは、バックアップしたデータのストレージの管理や、バックアップするときの写真・動画の画質の設定などができます。画面に従って操作してください。
- ・ このデバイスのバックアップを取り消す をタップすると、クラウドデータからデータが削除されます。画面に従って操作してください。

連絡先や通話履歴などのデータをGoogle アカウントにバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → その他のデバイスデータ → その他のデバイスデータをバックアップ

- ・ あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・ その他のデバイスデータをバックアップ をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

バックアップアカウントを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → その他のデバイスデータ → アカウントをタップ → バックアップするアカウントを選択 → 確認

- ・ 複数のGoogle アカウントにログインしているときに設定できます。
- ・ アカウントを追加するときは アカウントを追加 をタップし、画面に従って操作してください。
- ・ 空き容量を増やす / 保存容量を追加 をタップすると、バックアップしたデータのストレージを管理することができます。画面に従って操作してください。

モバイルデータを使用してバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → その他のデバイスデータ → モバイルデータまたは従量制 Wi-Fi データを使用する

- ・ あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・ モバイルデータまたは従量制 Wi-Fi データを使用する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

Bluetooth®で電話帳データを取り込む

ホーム画面で (設定) → システム → データ引継
→ 画面に従って操作

・あらかじめ、本機および取り込み元端末のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

内部ストレージを仮想メモリとして使用する容量を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 仮想メモリ
→ 項目を選択 → 適用 (再起動する)

再起動後、選択した容量に設定されます。

ネットワーク設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション
→ モバイルネットワークの設定をリセット → 設定をリセット → 設定をリセット

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、設定をリセット をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

Bluetooth®とWi-Fiに関する設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション
→ BluetoothとWi-Fiをリセット → リセット

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション
→ アプリの設定をリセット → アプリをリセット

eSIMを消去する

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション
→ eSIMを消去 → 消去

・eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
・eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

設定したプライベートスペースを削除する

ホーム画面で (設定) → システム → リセット オプション
→ プライベートスペースの削除 → パターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを入力 → 削除

ハードウェアに関するフィードバックを送信するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → ハードウェアに関するフィードバック → ☒ / ☐

24時間表示に設定する

1

ホーム画面で (設定) → システム



2

日付と時刻



3

24時間表示 (☒ 表示)



設定が完了します。

・24時間表示 をタップするたびに、有効 (☒) / 無効 (☐) が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で  (設定)  システム



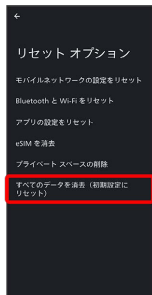
2

リセット オプション



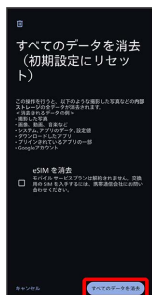
3

すべてのデータを消去 (初期設定にリセット)



4

すべてのデータを消去



- 画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作を行います。

5

すべてのデータを消去



 初期状態へリセットされます。

！ 全データを消去 (出荷時リセット) 利用時のご注意

全データを消去 (出荷時リセット) をご利用の際は、次の点にご注意ください。

- ・全データを消去 (出荷時リセット) を行くと、内部ストレージのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
- ・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

セキュリティとプライバシーの設定

画面ロックや顔認証、アプリの機能へのアクセス履歴やアクセス権限などについて設定できます。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

- ・セキュリティ上、安全ではない可能性のある設定がある場合、設定項目の上に通知が表示されます。

項目	説明
アプリのセキュリティ	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認します。
デバイスのロック解除	画面ロック解除方法を設定したり、顔データや指紋を登録したりします。 指紋認証について詳しくは、「 指紋を登録する 」を参照してください。
アカウントのセキュリティ	本機や、ログイン中のGoogle アカウントや保存したパスワードのセキュリティに問題ないかを確認します。
デバイスの探索	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかなどを設定します。
システムとアップデート	セキュリティ アップデートで、ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。 セキュリティ アップデートについて詳しくは、「 システムアップデートする 」を参照してください。 Google Play システム アップデートについて確認できます。 アプリのデータやWi-FiパスワードなどをGoogle Oneにバックアップするかどうかなどを設定できます。バックアップについて詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
プライバシー管理	アプリの機能へのアクセス履歴を確認したり、アクセス権限を設定したりします。 権限マネージャーについて詳しくは、「 アプリに必要な許可を設定する 」を参照してください。 位置情報へのアクセスについて詳しくは、「 位置情報の設定 」を参照してください。
プライバシーダッシュボード	過去24時間以内に位置情報やカメラ、マイクを利用したアプリを確認します。
プライベートスペース	「AQUOS Home」のアプリ一覧画面にプライベートな領域を作成して、プライベートアプリを他のユーザーが開けないようにできます。
高度な保護機能	オンライン攻撃や有害なアプリなど、データを危険にさらす脅威から本機を保護するかどうかなどを設定できます。

暗号化と認証情報やアプリ固定機能、Googleの自動入力サービスなどについて設定します。

その他のセキュリティとプライバシー

ロック画面上の通知について詳しくは、「[ディスプレイ設定](#)」を参照してください。

ロック画面にメディアを表示するについて詳しくは、「[音とバイブレーションの設定](#)」を参照してください。

セキュリティとプライバシー利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 画面ロック → なし

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外
のときは、 画面ロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面ロック解除時に、なぞったパターンを線で表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 「画面ロック」の 設定 → パターンを表示する

・パターンを表示する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

・画面ロック解除方法が パターン のときに設定できます。

画面ロック解除時に、PIN入力中のキーボードのアニメーションを無効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 「画面ロック」の 設定 → PIN のプライバシーを強化する

・PIN のプライバシーを強化する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

・画面ロック解除方法が PIN のときに設定できます。

画面消灯後、画面をロックするまでの時間を設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 「画面ロック」の 設定 → 画面が自動消灯してからロックまでの時間 → パターン / ロックNo. (PIN) / パスワードを入力 → 項目をタップ

・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

電源キーを押したときに、すぐに画面をロックするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 「画面ロック」の 電源ボタンですぐにロックする

- ・電源ボタンですぐにロックする をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときに設定できます。

本機や、ログイン中のGoogle アカウントのセキュリティに問題ないかを確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → アカウントのセキュリティ → Google セキュリティ診断

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Google アカウントに保存したパスワードのセキュリティを確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → アカウントのセキュリティ → パスワード チェックアップ

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスの探索 → Find Hub → デバイスの場所の特定を許可

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・デバイスの場所の特定を許可 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・リモートロック をタップすると、本機を紛失した場合に、リモートでロックをかけられるようにするかどうかを設定できます。
- ・Find Hub アプリ / Find Hub ウェブポータル をタップすると、ログインしたGoogle アカウントに登録されているデバイスを探すことができます。画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

不明なBluetooth®トラッカーが検出されたときに通知を受け取るかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスの探索 → 不明なトラッカーのアラート → アラートを許可

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインし、Bluetooth®機能を有効にしておいてください。
- ・アラートを許可 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・スキャン開始 をタップすると、不明なトラッカーが近くないかスキャンします。

Google Play システム アップデートについて確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → システムとアップデート → Google Play システム アップデート → 画面に従って操作

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

広告に関する設定をする

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → 広告 → 画面に従って操作

ヘルスコネクに保存されたデータにアクセスできるアプリを管理する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → ヘルスコネク → その他の健康アプリを見る → 画面に従って操作

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ヘルスコネクに保存されたデータを確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → ヘルスコネク → データとアクセス → 画面に従って操作

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・☑ → 項目をタップ → ☐ → 削除 → 完了 と操作すると、選択した項目のデータが削除されます。

過去24時間のうちに、ヘルスコネクに保存されたデータにアクセスしたアプリを確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → ヘルスコネク → 最近のアクセス

- ・権限を管理 をタップすると、ヘルスコネクに保存されたデータにアクセスできるアプリを管理できます。

ヘルスコネクにアクセスできるデバイスを確認する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → ヘルスコネク → デバイス

- ・デバイス名をタップするとデバイス情報が表示されます。

ヘルスコネクに保存するデータの保存期間や、使用する単位などを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → ヘルスコネク → データの管理 → 画面に従って操作

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

すべてのアプリとサービスに対してカメラの利用を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → カメラへのアクセス

- ・カメラへのアクセス をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

すべてのアプリとサービスに対してマイクの利用を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → マイクへのアクセス

- ・マイクへのアクセス をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

クリップボードにコピーしたテキストや画像などをアプリで利用したとき、通知を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → クリップボードへのアクセスを通知

- ・クリップボードへのアクセスを通知 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

パスワード入力時に、入力した文字を短い間表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → パスワードを表示

- ・パスワードを表示 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

Googleのアクティビティ管理を設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → アクティビティ管理 → 画面に従って操作

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

過去24時間以内に位置情報やカメラ、マイクを利用したアプリを確認する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライバシー ダッシュボード → 位置情報 / カメラ / マイク

- ・アプリをタップすると、アプリが利用している機能のアクセス権限を確認／変更できます。
- ・他の権限を表示 をタップすると、その他の機能が表示されます。表示された機能をタップすると、機能に対するアプリのアクセス権限を確認／変更できます。

プライベートスペースを設定する

「AQUOS Home」のアプリ一覧画面にプライベートな領域を作成して、プライベートアプリをほかのユーザーが開けないようにできます。

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライベート スペース → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力 → 設定 → 画面ロックを使用 / 新しいロックを設定 → 画面に従って操作

- ・新しいロックを設定 を選択したときは、プライベートスペース用のロックを設定してください。
- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを設定しておいてください。

画面ロックと同じ方法でプライベートスペースのロックを解除するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → プライベート スペース → プライベート スペースのロック → デバイスの画面ロックを使用 → パターン／ロックNo.（PIN）／パスワードを入力

- ・デバイスの画面ロックを使用 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・デバイスの画面ロックを使用 を無効（）に切り替えたときは、画面に従ってプライベートスペース用のロック解除方法を設定してください。
- ・デバイスの画面ロックを使用 が無効（）のときに 指紋認証 をタップすると、プライベートスペース用の指紋認証の設定ができます。画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

プライベートスペースを自動的にロックするときの動作を設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライベートスペース → プライベートスペースを自動的にロックする → 項目をタップ

プライベートスペースを非表示にする

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライベートスペース → プライベートスペースを非表示にする → ロックされているプライベートスペースを非表示にする

- ・「ロックされているプライベートスペースを非表示にする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

プライベートスペースを削除する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → プライベートスペース → プライベートスペースを削除 → 削除 → パターン/ロックNo. (PIN) / パスワードを入力

オンライン攻撃や有害なアプリなど、データを危険にさらす脅威から本機を保護する、高度な保護機能を使用する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → 高度な保護機能 → デバイス保護 → ON にする

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) / パスワードを設定しておいてください。
- ・高度な保護機能を無効にするときは、デバイス保護 → パターン/ロックNo. (PIN) / パスワードを入力と操作してください。
- ・「アカウントの保護」をタップすると、Google アカウントに対して高度な保護機能を使用できます。Google アカウントにログインして、画面に従って操作してください。

HDRなどの高度なカメラ機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → カメラソフトウェアの拡張機能を許可する

- ・「カメラソフトウェアの拡張機能を許可する」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Android システムへのコンテンツの送信をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → アプリのコンテンツ

- ・「アプリのコンテンツ」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Android System Intelligenceの機能について確認する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android System Intelligence → デバイス学習

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

キーボードの候補バーに、単語の予測などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android System Intelligence → キーボード → キーボードの候補領域にスマート テキスト候補を表示する

- ・「キーボードの候補領域にスマート テキスト候補を表示する」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

キーボードの候補バーに、アプリの会話に基づいた単語の予測などを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android System Intelligence → キーボード → スマートリプライ

- ・「スマートリプライ」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

本機で認識する音声について設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android System Intelligence → デバイスによる認識 → 画面に従って操作

Android System Intelligenceによって保存されたデータを消去する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android System Intelligence → データを削除 → 項目をタップ → データを削除

Googleの自動入力サービスを利用する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Google の自動入力サービス → 画面に従って操作

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

Googleに使用状況と診断情報を自動的に送信するかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 使用状況と診断情報 → 使用状況と診断情報

- ・使用状況と診断情報をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

画面ロックを解除したあと、本機を持ち運んでいる間は画面ロックが解除されたままになるように設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → ロック解除延長 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 持ち運び検知機能 → 持ち運び検知機能を使用する

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを設定しておいてください。
- ・持ち運び検知機能を使用する をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → ロック解除延長 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 信頼できる場所 → 信頼できる場所をロック解除延長で使用する（ 表示） → 信頼できる場所 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 信頼できる場所を追加 → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを設定しておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できる場所として追加した場所を削除する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → ロック解除延長 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 信頼できる場所 → 信頼できる場所 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 削除する場所の  → 削除

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスを利用して、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → ロック解除延長 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 信頼できるデバイス → 信頼できるデバイスを追加 → 追加するデバイスをタップ → 画面に従って操作

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを設定しておいてください。
- ・あらかじめ、Bluetooth®機能を有効にして、Bluetooth®機器と接続しておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

信頼できるデバイスとして登録した機器を削除する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → ロック解除延長 → パターン／ロックNo. (PIN) ／パスワードを入力 → 信頼できるデバイス → 削除する機器名をタップ → 削除

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

最新のバージョンを使用して、有害なリンクなどのセキュリティ上の脅威について警告をするかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → Android セーフ ブラウジング → 最新の脅威対策を使用する

- ・最新の脅威対策を使用する をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

フィッシングなどの不審な動作を行っているアプリを検出するかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 虚偽の振る舞いをするアプリをスキャンする → 虚偽の振る舞いをするアプリを検出する

- ・虚偽の振る舞いをするアプリを検出する をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。

デバイス管理アプリを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → デバイス管理 → デバイス管理アプリ名をタップ → 画面に従って操作

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 暗号化と認証情報 → 信頼できる認証情報 → システム / ユーザー → 証明書をタップ → 無効にする / 有効にする / アンインストール

- ・証明書の右の をタップすると有効 () に、 をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ユーザーがインストールした認証情報の詳細を表示する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 暗号化と認証情報 → ユーザー認証情報 → 証明書をタップ

ユーザーがインストールした認証情報を削除する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 暗号化と認証情報 → ユーザー認証情報 → 証明書をタップ → アンインストール

暗号化された認証情報をインストールする

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 暗号化と認証情報 → 証明書のインストール → 画面に従って操作

- ・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。
- ・Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布元によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 暗号化と認証情報 → 認証情報の消去 → OK

- ・認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。
- ・画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、OK をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → 信頼エージェント → エージェント名をタップ

- ・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを設定しておいてください。
- ・エージェント名をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

特定のアプリだけが利用できるように制限する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → アプリ固定 → アプリ固定機能を使用 (表示) → 利用可能にするアプリを起動 → 画面下部から上にドラッグ → アプリの履歴のアイコンをタップ → 固定 → OK

- ・アプリ固定機能を使用 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・設定を解除するには、画面下部から上にドラッグしたまましばらく待ちます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

特定のアプリだけが利用できるようにする設定を解除するときに、画面ロック解除操作を行うように設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → アプリ固定 → アプリ固定の解除時にデバイスをロック (表示) → パターン / PIN / パスワード → パターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを設定

- ・アプリ固定機能を使用 が有効のときに設定できます。
- ・あらかじめ画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを設定しているときは、アプリ固定 をタップすると、画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 / 画面固定の解除前にPINを要求 / 画面固定の解除前にパスワードを要求 が表示されます。画面固定の解除前にロック解除パターンを要求 / 画面固定の解除前にPINを要求 / 画面固定の解除前にパスワードを要求 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

！ 画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン/ロックNo. (PIN) /パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	SIMカード／eSIMの暗証番号です。お買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています（変更することもできます）。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
ロックNo.（PIN）	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 ロックNo.（PIN）で画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・ 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコード（SIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

1

ホーム画面で  （設定）  **セキュリティとプライバシー**



 セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

その他のセキュリティとプライバシー



3

SIM ロック



4

SIM をロックする → PINコードを入力 → OK (表示)



PINコードが有効となり、SIMカードがロックされます。

+ SIMカードロックを解除する

セキュリティとプライバシー画面で **その他のセキュリティとプライバシー** → **SIM ロック** → **SIM をロックする** → PINコードを入力 → OK (表示)

! PINコード入力時のご注意

- PINコードを操作するときや、SIMカードロック設定時に電源を入れたときは、PINコードの入力が必要になります。
- ・PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
 - ・PUKコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、SIMカードロックを設定している場合のみ行えます。詳しくは、「[PINコードを有効にする](#)」を参照してください。

1

ホーム画面で (設定) → **セキュリティとプライバシー**



セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

その他のセキュリティとプライバシー



3

SIM ロック



4

SIM PIN を変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK



 PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定) → セキュリティとプライバシー



 セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

デバイスのロック解除



3

画面ロック



変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

4

スワイプ



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定) セキュリティとプライバシー



セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

デバイスのロック解除



3

画面ロック



・変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

4

パターン



5

新しいパターンを入力 ➡ 次へ



・ **消去** をタップすると、入力したパターンを消去できます。

6

新しいパターンを再度入力 ➡ 確認



・ 変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。

7

通知の表示方法を選択 ➡ 完了



🚩 設定が完了します。

ロックNo. (PIN) で画面ロックを解除するように設定する

1

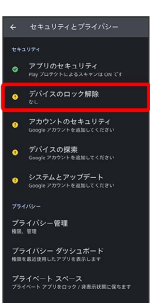
ホーム画面で (設定) ➡ セキュリティとプライバシー



🚩 セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

デバイスのロック解除



3

画面ロック



・ 変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

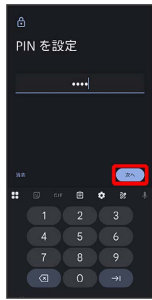
4

PIN



5

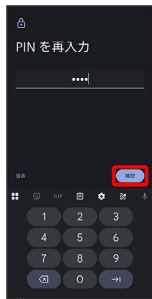
新しいロックNo. (PIN) を入力 → 次へ



- ・ **消去** をタップすると、入力したロックNo. (PIN) を消去できます。

6

新しいロックNo. (PIN) を再度入力 → 確認



- ・ 変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。
- ・ **消去** をタップすると、入力したロックNo. (PIN) を消去できます。

7

通知の表示方法を選択 → 完了



設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー



セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

デバイスのロック解除



3

画面ロック



- ・ 変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除する操作が必要です。

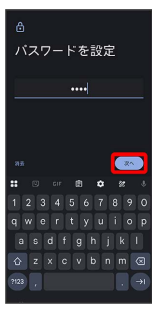
4

パスワード



5

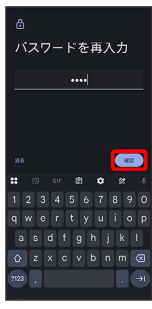
新しいパスワードを入力 → 次へ



・ 消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

6

新しいパスワードを再度入力 → 確認



- ・ 変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外の場合は、設定が完了します。
- ・ 消去 をタップすると、入力したパスワードを消去できます。

7

通知の表示方法を選択 → 完了



🚩 設定が完了します。

顔認証機能を利用する

顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。

1

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー



🚩 セキュリティとプライバシー画面が表示されます。

2

デバイスのロック解除



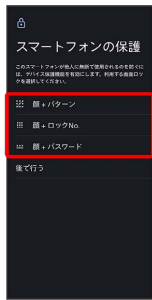
3

顔認証



4

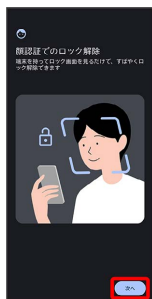
画面に従って画面ロック解除用のパターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを設定



- ・顔認証ができないときの予備の画面ロック解除方法になります。
- ・画面ロック解除方法が「なし」または「スワイプ」以外のときは、ロックを解除する操作を行います。
- ・画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する」、「ロックNo. (PIN) で画面ロックを解除するように設定する」、「パスワードで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

5

次へ



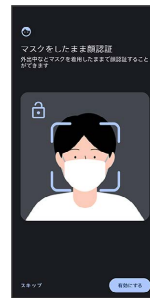
6

OK



7

画面のガイドに顔を合わせる → 「マスクをしたまま顔認証」について設定



8

顔認証後の動作をタップ → OK



顔データの登録が完了します。

+ 顔認証利用時の操作

顔データを削除する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **顔認証** → **パターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを**
 入力 → **顔データの削除** → **はい**

マスクをしたままでも顔認証をするかどうかを設定する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **顔認証** → **パターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを**
 入力 → **マスクをしたまま顔認証**

- ・「マスクをしたまま顔認証」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

顔データの登録後に画面ロック解除後の動作を変更する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
 → **顔認証** → **パターン/ロックNo. (PIN) /パスワードを**
 入力 → **顔認証時の動作** → **スワイプでロック解除** / **見るだけでロック解除** → **OK**

顔データの登録後に顔認証の注意事項を確認する

セキュリティとプライバシー画面で **デバイスのロック解除**
→ **顔認証** → **パターン／ロックNo. (PIN) /パスワードを入力** → **注意事項**

! 顔認証についてのご注意

顔データ登録時のご注意

顔データの登録時にカメラのアクセス許可を求められます。その際は **アプリの使用時のみ** をタップしてください。

・ **今回のみ** / **許可しない** をタップした場合、顔認証が正常に動作しないことがあります。

顔認証を使用した画面ロックの解除についてのご注意

顔認証に3回連続して失敗すると、顔認証を使用した画面ロックの解除ができなくなります。予備の画面ロック解除方法（パターン／ロックNo. (PIN) /パスワード）を使用して、画面ロックを解除してください。画面ロックを解除したあとは、顔認証を使用した画面ロックの解除ができるようになります。

位置情報の設定

位置情報に関する設定ができます。

位置情報の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報を利用するかどうかを設定します。
アプリへの位置情報の利用許可	アプリごとに、位置情報の権限の許可状況を確認したり、位置情報の利用を許可するかどうかなどを設定したりできます。
位置情報サービス	位置情報の精度を改善するかどうかや緊急位置情報サービスなどについて設定します。信頼できる場所について詳しくは、「 セキュリティとプライバシーの設定 」を参照してください。

+ 位置情報利用時の操作

位置情報を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定） → **位置情報** → **位置情報を使用**

- ・ **位置情報を使用** をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

位置情報を最近利用したアプリを表示する

ホーム画面で  （設定） → **位置情報**

- ・ 位置情報を最近利用したアプリは、「最近のアクセス」の下部に表示されます。

位置情報の利用を許可するかどうかなどをアプリごとに設定する

ホーム画面で  （設定） → **位置情報** → **アプリへの位置情報の利用許可** → アプリ名をタップ → **常に許可** / **アプリの使用中的のみ許可** / **毎回確認する** / **許可しない**

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ アプリによっては、**常に許可** は表示されません。

現在地の共有設定を管理する

ホーム画面で  （設定） → **位置情報** → **位置情報サービス** → **Google 現在地の共有機能** → 画面に従って操作

- ・ あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

訪れた場所やルートを、本機や他のデバイスに自動的に保存するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → タイムライン → 画面に従って操作

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

位置情報の精度を改善するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → 位置情報の精度 → 位置情報の精度を改善

- ・「位置情報の精度を改善」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

現在地周辺で地震が検知されたときに警報が鳴るようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → 地震アラート → 地震アラート

- ・「地震アラート」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・地域によっては、利用できないことがあります。
- ・「デモを見る」をタップすると、地震アラートのシミュレーションができます。
- ・「地震に関する安全情報」をタップすると、地震発生時の安全に関する情報についてウェブサイトで見ることができます。

緊急時に現在地を送信するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → 緊急位置情報サービス → 緊急位置情報サービスを使用

- ・「緊急位置情報サービスを使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・「緊急情報サービスを開く」をタップすると、画面ロックを解除しなくても緊急情報を確認できるようにするかどうかなどを設定できます。画面に従って操作してください。

位置情報の精度を向上させるためにWi-Fiのスキャンをするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → Wi-Fi スキャン → Wi-Fi スキャン

- ・「Wi-Fi スキャン」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

位置情報の精度を向上させるためにBluetooth®のスキャンをするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 位置情報 → 位置情報サービス → Bluetooth のスキャン → Bluetooth のスキャン

- ・「Bluetooth のスキャン」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

その他の端末設定

電話番号

端末設定画面で、「電話番号」の下部に自分の電話番号が表示されます。

Google

Googleの各種サービスを設定できます。画面上部の「推奨」には、Googleの各種サービスのおすすめの設定などが表示されます。「すべてのサービス」で設定できる項目は次のとおりです。

- ・あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

項目	説明
接続済みのデバイスと共有	同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、通知パネルから直接操作するかどうかを設定したり、Quick Shareを使ったファイル共有などができます。
プライバシーとセキュリティ	共有データの使用を許可するかどうかや、Google アカウントを設定するときに本機の電話番号が認識されるようにするかどうかなどを設定します。
自動入力とパスワード	Google アカウントに保存されているパスワードなどの情報や、SMS確認コードを自動的に入力するかどうかなどを設定します。
Google アプリの設定	Google Play Instantなどについての設定や、決済で使用するカードの登録や管理などができます。
バックアップと復元	バックアップした連絡先を復元したり、本機付近のデバイスに関する設定をしたりします。
子供とファミリー	お子様やご家族向けの機能を利用できるファミリーグループを作成したり、保護者による使用制限を設定したりできます。
ユーザーとデバイスの安全	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するようにするかどうかや、不明なBluetooth®トラッカーが検出されたときに通知を受け取るかどうかなどを設定します。
車	運転中に通知などが来ないようにする機能（運転モード）について設定できます。
デバイス ポリシー	仕事用プロフィールについて設定します。

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、テザリングなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Wi-Fi とモバイルネットワーク	Wi-Fi接続の利用や、モバイルネットワークについて設定します。 Wi-Fi接続の利用について詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
SIM	モバイルネットワークについて設定します。 ローミング、ネットワークを自動的に選択する、ネットワークを選択について詳しくは、「 海外でご利用になる前に 」を参照してください。 アプリのデータ使用量、データ使用量の警告と制限について詳しくは、「 データ使用量の設定 」を参照してください。 優先ネットワークの種類、2G ネットワークの保護について詳しくは、「 通信方式を設定する 」を参照してください。 eSIMのダウンロード、消去について詳しくは、「 eSIMについて 」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定します。
テザリング	テザリングを設定します。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
データセーバー	データセーバーについて設定します。
VPN	VPNの接続先を追加できます。
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。
プロキシ設定	プロキシの設定をします。
接続の自動調整	Wi-Fi接続が不安定なときや利用できないときに、自動的にモバイルデータの利用に切り替えるかどうかを設定します。

+ ネットワークとインターネット利用時の操作

モバイルネットワークについて設定する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト Wi-Fi とモバイルネットワーク 「SoftBank」の

各項目を設定

・ ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank 各項目を設定しても、モバイルネットワークについて設定できます。

モバイルネットワーク経由のすべての通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank この SIM を使用する

・ この SIM を使用する をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

IMEIのバーコードを確認する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank IMEI (プライマリ)

EIDのQRコードを確認する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank EID

衛星接続機能について確認する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank 衛星接続

衛星接続の仕組みや、サポートされているアプリを確認できます。

5G SAを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank 5G SAを使用

・ 5G SAを使用 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank アクセス ポイント名

+ 項目をタップ 各項目を設定 / 入力 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM SoftBank アクセス ポイント名

初期設定にリセット

モバイルデータを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

ト SIM モバイルデータ

・ モバイルデータ をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

周囲の状況に応じて、使用するSIMを自動で切り替えるように設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → 自動データ切り替え

- ・複数のSIMが有効な場合に設定できます。
- ・「自動データ切り替え」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・「切り替えの待機時間」をタップすると、使用するSIMの切り替えにかかる時間を設定できます。画面に従って操作してください。

通話するときに使用するSIMを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → 通話 → 項目をタップ

- ・複数のSIMが有効な場合に設定できます。

テキストメッセージを送信するときに使用するSIMを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → テキストメッセージ → 項目をタップ

- ・複数のSIMが有効な場合に設定できます。

モバイルデータを利用するときに使用するSIMを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → 「プライマリ SIM」下部の モバイルデータ → 項目をタップ

- ・複数のSIMが有効な場合に設定できます。

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → 機内モード

- ・「機内モード」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → データセーバー → データセーバーを使用

- ・「データセーバーを使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

アプリごとに、データセーバー機能の対象外とすることを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → データセーバー → モバイルデータの無制限利用 → アプリ名をタップ

- ・アプリ名をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

VPNの接続先を追加する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → VPN → + → 内容を設定 / 入力 → 保存

- ・追加したVPNをタップすると、接続 / 切断できます。また、追加したVPNの をタップすると、VPNを編集 / 削除できます。

プライベートDNSを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → プライベート DNS → 項目をタップ → 保存

- ・「プライベート DNS プロバイダのホスト名」をタップしたときはホスト名を入力します。

プロキシを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → プロキシ設定 → プロキシ / ポート / 除外一覧 → 各項目を入力 → OK

設定したプロキシを経由してネットワークに接続する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → プロキシ設定 → プロキシを有効にする (●) (● 表示)

- ・「プロキシを有効にする」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Wi-Fi接続が不安定なときや利用できないときに、自動的にモバイルデータの利用に切り替えるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → 接続の自動調整 → 接続の自動調整を利用 (●) (● 表示)

- ・「接続の自動調整を利用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

接続設定

Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

- ・ Bluetooth®接続中の機器や、USB接続中の機器があるときは、画面上部に機器名や状態などが表示されます。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「 Bluetooth®機器をペア設定する 」を参照してください。
接続の詳細設定	Bluetooth®接続やNFC／おサイフケータイ®の動作などに関する設定ができます。 Bluetooth®について詳しくは、「 Bluetooth®機能を利用する 」を参照してください。 NFC／おサイフケータイ®について詳しくは、「 NFC／おサイフケータイ®を利用する 」を参照してください。
Bluetoothコーデック設定	Bluetooth®接続のコーデックについて設定します。

+ 接続設定利用時の操作

Bluetooth®のブロードキャスト機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 音声の共有 → 音声を共有

- ・ [音声を共有](#) をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ ブロードキャスト機能を使用するには、LE Audio対応のヘッドフォンが必要です。
- ・ [名前](#) / [パスワード](#) をタップすると、ブロードキャストの名前 / パスワードを設定できます。
- ・ [互換性の向上](#) をタップすると、音質を下げることで補聴器などを接続できるようにするかどうかを設定できます。

同じGoogle アカウントにログインしているほかの機器が、本機を認識できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → 複数デバイス間サービスを使用する

- ・ [複数デバイス間サービスを使用する](#) をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

進行中のビデオ通話を、同じGoogle アカウントにログインしているほかの機器から本機に転送できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → 通話のキャスト → 通話のキャストを許可する

- ・ [通話のキャストを許可する](#) をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ [複数デバイス間サービスを使用する](#) が有効のときに設定できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

同じGoogle アカウントにログインしているほかの機器が、本機が接続しているWi-Fiに自動的に接続できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → インターネット共有 → Wi-Fi を自動的に共有する

- ・ [Wi-Fi を自動的に共有する](#) をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ [複数デバイス間サービスを使用する](#) が有効のときに設定できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

同じGoogle アカウントにログインしている機器同士がアクセスポイントを自動的に共有できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → インターネット共有 → インスタント アクセス ポイント

- ・ [インスタント アクセス ポイント](#) をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ [複数デバイス間サービスを使用する](#) が有効のときに設定できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

同じGoogle アカウントにログインしている機器を確認する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → アカウントをタップ

- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

ほかの機器に表示されるデバイス名を編集する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設定 → 複数デバイス間サービス → デバイス名 → デバイス名 → 画面に従って操作

- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

Quick Share利用時に本機を認識したり、ファイル
を共有したりできる相手などについて設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細
設定 → 複数デバイス間サービス → 検索、共有を行える
ユーザー → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてくだ
さい。

本機の画面をほかの機器に表示する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → キャスト → 相手機器をタップ → 1つのアプリを
キャスト → 1つのアプリをキャスト / 画面全体をキャ
スト → 画面のキャスト → 画面に従って操作

・ 1つのアプリをキャスト を選択したときは、画面に従って
キャストするアプリを選択してください。

印刷の設定をする

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → 印刷 → 画面に従って操作

Chromebook™の設定をする

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → Chromebook → 画面に従って操作

Quick Shareの設定をする

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → Quick Share → 画面に従って操作

Android Autoの設定をする

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → Android Auto → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてくだ
さい。

超広帯域無線(UWB)を搭載した付近のデバイスの
位置を検出するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → 接続の詳細設
定 → 超広帯域無線 (UWB)

・ 超広帯域無線 (UWB) をタップするたびに、有効 ()
/ 無効 () が切り替わります。

Bluetooth®接続のコーデックについて設定する

ホーム画面で (設定) → 接続設定 → Bluetooth
コーデック設定 → 画面に従って操作

キャスト利用時のご注意

Miracast®機器との接続には対応していません。

ホーム切替

ホームアプリを切り替えることができます。Google Playでインス
トールしたホームアプリに切り替えることもできます。

項目	説明
AQUOS Home	ホームアプリをAQUOS Homeに切り替えま す。
AQUOSかんた んホーム	ホームアプリをAQUOSかんたんホームに切り 替えます。
AQUOSジュニ アホーム	ホームアプリをAQUOSジュニアホームに切り 替えます。

モード

サイレントモードやおやすみ時間モードなどについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
サイレントモード	通知の許可／制限などを行う、サイレントモードを設定できます。
おやすみ時間	指定した時間におやすみ時間モードを起動して、通知の許可／制限などを行うように設定できます。 詳しくは、「 Digital Wellbeing、保護者による使用制限 」を参照してください。
運転中	運転中に通知などが来ないようにする機能（運転モード）について設定できます。
独自のモードを作成する	設定をカスタマイズして新しいモードを作成できます。

+ モード利用時の操作

サイレントモードを設定／解除する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [今すぐ ON にする](#) / [OFF にする](#)

サイレントモードを設定しているときの通話、メッセージに関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [人物](#) → 各項目を設定

サイレントモードを設定しているときのアプリの割り込みについて設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [アプリ](#) → 「選択したアプリ」の (設定) → [アプリを追加](#) → 画面に従って操作

・ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [アプリ](#) → [選択したアプリ](#) / なし と操作すると、設定したアプリの動作の有効／無効が切り替わります。

サイレントモードを設定しているときに、アラーム／メディアサウンド／タッチ操作音／リマインダー／カレンダーの予定を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [アラームとその他の割り込み](#) → [アラーム](#) / [メディアサウンド](#) / [タッチ操作音](#) / [リマインダー](#) / [カレンダーの予定](#)

・[アラーム](#) / [メディアサウンド](#) / [タッチ操作音](#) / [リマインダー](#) / [カレンダーの予定](#) をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

サイレントモードの設定中に許可しない設定にした通知に関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [表示の設定](#) → [フィルタした通知の表示オプション](#) → 画面に従って操作

サイレントモードの設定中に画面の色彩を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [表示の設定](#) → [グレースケール](#)

・[グレースケール](#) をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

サイレントモードの設定中に常に画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [表示の設定](#) → [画面を暗くしたままにする](#)

・[画面を暗くしたままにする](#) をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

サイレントモードの設定中にロック画面／ホーム画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [表示の設定](#) → [壁紙を暗くする](#)

・[壁紙を暗くする](#) をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

サイレントモードの設定中のみ、ダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [表示の設定](#) → [ダークモードを有効にする](#)

・[ダークモードを有効にする](#) をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

サイレントモードを解除するまでの期間を設定する

ホーム画面で (設定) → モード → サイレントモード → [クイック設定の持続時間](#) → [OFF にするまで](#) / [1 時間](#) / [毎回確認](#) → OK

・[1 時間](#) の [-](#) / [+](#) をタップすると、サイレントモードを解除するまでの時間を変更できます。

運転中に通知などが来ないようにする機能（運転モード）を設定／解除する

ホーム画面で (設定) → モード → [運転中](#) → [今すぐ ON にする](#) / [OFF にする](#)

本機が移動中の車内にあるときに、運転モードを自動的に有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 「車の運転中」の  / 

- ・「車の運転中」をタップすると、運転モードを自動的に有効にするタイミングを設定できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

運転モードの起動中にすべての通知を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → すべての通知を許可

- ・「すべての通知を許可」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

運転モード起動中のメッセージ、通話、アプリ、アラームなどに関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 人物 / アプリ / アラームとその他の割り込み → 画面に従って操作

運転モードの起動中に許可しない設定にした通知に関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 表示の設定 → フィルタした通知の表示オプション → 画面に従って操作

運転モードの起動中に画面の色彩を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 表示の設定 → グレースケール

- ・「グレースケール」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

運転モードの起動中に常に画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 表示の設定 → 画面を暗くしたままにする

- ・「画面を暗くしたままにする」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

運転モードの起動中にロック画面／ホーム画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 表示の設定 → 壁紙を暗くする

- ・「壁紙を暗くする」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

運転モードの起動中のみ、ダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モード → 運転中 → 表示の設定 → ダークモードを有効にする

- ・「ダークモードを有効にする」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

設定をカスタマイズして新しいモードを作成する

ホーム画面で (設定) → モード → 独自のモードを作成する → 画面に従って操作

通知

通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの通知	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知の履歴を表示するかどうかを設定します。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認します。
バブル	バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定します。
ロック画面の通知を整理	ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定します。
通知の確認、返信、管理	デバイスとアプリに対して通知のアクセス権限の管理ができます。
ロック画面上の通知	ロック画面に表示する通知の種類を設定します。
機密性の高い通知	ロック画面に機密性の高い通知を表示させるかどうかを設定します。
通知のクールダウン	短時間のうちに大量の通知が届いたときに、着信音を抑えたり通知のポップアップを減らすかどうかを設定します。
点滅による通知	電話着信時やアラーム通知時に、モバイルライトや画面を点滅させるかどうかなどを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定をします。 緊急速報メールの設定について詳しくは、「 緊急速報メールを利用する 」を参照してください。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可する	通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコン上に通知ドットを表示させるかどうかを設定します。
拡張通知	通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定します。

💡 バブル機能について

バブル機能は対応したアプリのみ利用することができます。

+ 通知利用時の操作

アプリごとの通知を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **アプリの通知**
→ アプリの /

- ・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。
- ・ アプリ名をタップすると、通知の種類ごとに通知を利用するかどうかを設定できます。

最近の通知とスヌーズに設定した通知の履歴を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **通知履歴** → **通知履歴を使用**

- ・ **通知履歴を使用** をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- ・ **通知履歴を使用** を有効にしたあとに受信した通知が表示されます。

優先度の高い会話や設定を変更した会話を確認する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **会話**

バブルの表示をアプリに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **バブル** → **アプリにバブルの表示を許可**

- ・ **アプリにバブルの表示を許可** をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ロック画面で1度見た通知を非表示にし、新しい通知を見やすくするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **ロック画面の通知を整理**

- ・ **ロック画面の通知を整理** をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- ・ 削除できない通知は、 **ロック画面の通知を整理** を有効にしても表示されます。
- ・ ステータスバーの通知アイコンは非表示にはなりません。

デバイスとアプリに対して通知のアクセス権限の管理をする

ホーム画面で （設定） → **通知** → **通知の確認、返信、管理** → 画面に従って操作

ロック画面に表示する通知の種類を設定する

ホーム画面で （設定） → **通知** → **ロック画面上の通知** → **デフォルト モード**と**サイレント モード**の**会話と通知を表示する** / **サイレント モード**での**会話と通知を非表示にする** / **通知を表示しない**

ロック画面に機密性の高い通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  機密性の高い通知

- ・  機密性の高い通知 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 画面ロック解除方法が  なし または  スワイプ 以外のときに設定できます。

短時間のうちに大量の通知が届いたときに、着信音を抑えたり通知のポップアップを減らすかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  通知のクールダウン →  通知のクールダウンを使用する

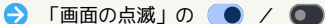
- ・  通知のクールダウンを使用する をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

電話着信時やアラーム通知時に、モバイルライトを点滅させるかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  点滅による通知 →  カメラの点滅

- ・  カメラの点滅 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・  プレビュー をタップすると、通知時の動作を確認できます。

電話着信時やアラーム通知時に、画面を点滅させるかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  点滅による通知 →  「画面の点滅」の  / 

- ・  をタップすると有効 () に、  をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・  画面の点滅 をタップすると、点滅時の画面の色を設定できます。画面に従って操作してください。
- ・  プレビュー をタップすると、通知時の動作を確認できます。

ステータスバーにサイレント通知を表示しないようにするかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  ステータスバーにサイレント通知を表示しない

- ・  ステータスバーにサイレント通知を表示しない をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

通知のスヌーズを許可するかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  通知のスヌーズを許可する

- ・  通知のスヌーズを許可する をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

アプリアイコン上に通知ドットを表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  アプリアイコン上の通知ドット

- ・  アプリアイコン上の通知ドット をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  拡張通知

- ・  拡張通知 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

- ・最近起動したアプリがあるときは、「最近開いたアプリ」欄にアプリ名が表示されます。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールしたアプリの確認や設定をします。
デフォルトのアプリ	デフォルトで使用するアプリを設定します。
アシスタント	音声操作利用時の動作や言語について設定したり、自分の情報を登録したりできます。
利用時間	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。 詳しくは、「 Digital Wellbeing 、 保護者による使用制限 」を参照してください。
クラウドメディアの設定	アプリやウェブサイトから写真や動画の選択が求められたときにアクセスするアプリを設定できます。
連絡先アプリのストレージ	連絡先をGoogle アカウントに同期させるかどうかを設定できます。
使用されていないアプリ	使用していないアプリを表示します。
アプリのバッテリー使用量	使用状況に応じて電池の使用を制限するかどうかなどをアプリごとに設定します。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスを設定します。

+ アプリ利用時の操作

アプリの設定をする

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリ名をタップ → 各項目を設定

システムのアプリを表示する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → システムアプリを表示

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → アプリの設定をリセット → アプリをリセット

デジタルアシスタントアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → デフォルトのアプリ → デジタル アシスタント アプリ → 画面に従って操作

ウォレットやブラウザ、ホーム画面、通話転送、電話、発信者番号／迷惑電話、SMSなどを利用するときの既定のアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → デフォルトのアプリ → ウォレット アプリ / ブラウザアプリ / ホームアプリ / 通話転送アプリ / 電話アプリ / 発信者番号／迷惑電話アプリ / SMS アプリ → アプリ名をタップ

・「ホームアプリ」の (設定) をタップすると、ホーム画面の設定ができます。

ほかのアプリなどからの連携を設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → デフォルトのアプリ → リンクを開く → 画面に従って操作

音声操作利用時の動作や言語、自分の情報について設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → アシスタント → 画面に従って操作

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

アプリやウェブサイトから写真や動画の選択が求められたときにアクセスするアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → クラウドメディアの設定 → 項目をタップ

連絡先をGoogle アカウントに同期させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → 連絡先アプリのストレージ → 項目をタップ

・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

使用していないアプリを確認する

ホーム画面で (設定) → アプリ → 使用されていないアプリ

使用状況に応じて電池の使用を制限するかどうかなどをアプリごとに設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → アプリのバッテリー使用量 → アプリ名をタップ → バックグラウンドでの使用を許可 → バックグラウンドでの使用を許可 (表示) → 最適化 / 制限なし

・アプリによっては、最適化 は利用できないことがあります。

特別なアプリアクセスを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → 特別なアプリアクセス → 各項目を設定

ストレージ

内部ストレージやUSBドライブの容量の確認ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・USBドライブの状態によって、表示される項目は異なります。

項目	説明
このデバイス ¹	内部ストレージの使用容量の詳細を確認できます。
USBドライブ名 ²	USBドライブに保存されているデータを確認できます。

- 1 USBホスト機能を利用していないときは、画面上に内部ストレージの使用容量の詳細が表示されます。
- 2 USBホスト機能を利用しているときに表示されます。詳しくは、「[USBホスト機能を利用する](#)」を参照してください。

+ 内部ストレージに保存されているデータを 確認する

ホーム画面で (設定) → ストレージ → 画像 / 動画 / 音声 / ドキュメント / その他 → AQUOS R11

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

デバイス情報

デバイス情報に関する確認や設定ができます。設定／確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	デバイス名を変更します。
電話番号 (SIM スロット 1)	電話番号を確認します。
電話番号 (SIM スロット 2)	電話番号を確認します。
法的情報	サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認します。
規制ラベル	技術基準適合証明や電波障害自主規制に関する情報などを確認します。
電池の状態	電池の劣化状態を確認します。
SIM ステータス (SIM スロット 1)	SIMの状態を確認します。
SIM ステータス (SIM スロット 2)	SIMの状態を確認します。
モデル	モデル名やシリアル番号などを確認します。
EID (SIM スロット 2)	eSIMの識別番号を確認します。
IMEI (SIM スロット 1)	IMEIのバーコードを確認します。
IMEI (SIM スロット 2)	IMEIのバーコードを確認します。
Android バージョン	Android バージョンを確認します。
AQUOS UX バージョン	AQUOS UX バージョンを確認します。
IP アドレス	IPアドレスを確認します。
Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認します。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	デバイスのWi-Fi MACアドレスを確認します。
Bluetooth アドレス	Bluetooth®アドレスを確認します。
稼働時間	本機の稼働時間を確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。

+ デバイス情報利用時の操作

デバイス名を変更する

ホーム画面で (設定) → デバイス情報 → デバイス名 → デバイス名を入力 → OK → OK

電話番号や電池の状態など、本機の状態を確認する

ホーム画面で  (設定)  デバイス情報

- ・このあと、電池の状態 をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。
- ・このあと、IMEI (SIM スロット 1) / IMEI (SIM スロット 2) をタップすると、IMEIのバーコードが確認できます。

サードパーティライセンスやGoogle 利用規約などを確認する

ホーム画面で  (設定)  デバイス情報  法的情報  画面に従って操作

技術基準適合証明に関する情報を確認する

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

ホーム画面で  (設定)  デバイス情報  規制ラベル

電波障害自主規制に関する情報を確認する

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の電子銘板に表示しています。

ホーム画面で  (設定)  デバイス情報  規制ラベル

パスワードとアカウント

パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定ができます。また、アカウントの新規作成／追加や、アカウントの同期についての設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
優先するサービス	Google 自動入力を使用するかどうかや、入力する内容を設定します。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	自動的にデータを同期するかどうかを設定します。

+ パスワードとアカウント利用時の操作

Googleの自動入力サービスを設定する

ホーム画面で  (設定)  パスワードとアカウント  「優先するサービス」下部の 変更  なし / Google

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・サービスを追加 をタップすると、自動入力サービスを追加できます。画面に従って操作してください。

Googleの自動入力の内容を設定する

ホーム画面で  (設定)  パスワードとアカウント  「優先するサービス」下部の 開く  各項目を設定

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アカウントを追加する

ホーム画面で  (設定)  パスワードとアカウント  アカウントを追加  追加するアカウントの種類をタップ  画面に従って操作

アカウントの情報やプライバシー、セキュリティなどを管理する

ホーム画面で  (設定)  パスワードとアカウント  アカウントをタップ  Google アカウント  各項目を設定

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

同期するアプリをアカウントごとに設定する

ホーム画面で (設定) → パスワードとアカウント
→ アカウントをタップ → アカウントの同期 → 同期する
アプリやデータをタップ

- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。
- ・同期する項目をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

自動的にデータを同期するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → パスワードとアカウント
→ アプリデータを自動的に同期する → OK

- ・「アプリデータを自動的に同期する」 → OK と操作するたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

画面ロックを解除した回数や受信した通知の件数を表示したり、アプリごとにタイマーを設定できるなど、本機の使いすぎを抑制します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX分 / XX時間 XX分	本機の今日の総利用時間が表示されます。
アプリのアクティビティの詳細を表示	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
アプリタイマー	アプリごとに1日の利用時間の上限を設定できます。
おやすみ時間モード	指定した時間におやすみ時間モードを起動するように設定できます。
フォーカス	集中の妨げになるアプリを一時停止します。曜日や時刻を指定することもできます。
利用時間のリマインダー	アプリの利用時間が長くなったとき、ときどき利用時間を通知するかどうかを設定します。
通知を管理	アプリの通知を管理します。 詳しくは、「通知」を参照してください。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに周囲に気を配るよう促す通知を表示させるかどうかを設定できます。
アプリの一覧にアイコンを表示	Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者による使用制限を設定できます。

+ Digital Wellbeing、保護者による使用制限 利用時の操作

本機の利用時間 / 通知の回数 / 画面ロックを解除した回数の履歴を確認する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリのアクティビティの詳細を表示 → 利用時間 / 利用時間 / 受信した通知数 / 起動した回数

アプリごとの利用時間 / 通知の回数 / 起動回数の履歴を確認する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリのアクティビティの詳細を表示 → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリ名をタップ → 利用時間 / 利用時間 / 受信した通知数 / 起動した回数

- ・「日単位 / 時間単位」をタップすると、日単位 / 時間単位で利用時間 / 通知の回数 / 起動回数を確認できます。

アプリごとに1日の利用時間の上限を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリタイマー → アプリ名をタップ → アプリタイマー → 時間/分を指定 → OK

- 以降、使用中に上限に達したときは、上限を設定したアプリのアイコンが灰色になり、次の日まで利用できなくなります。
- アプリによっては利用できないことがあります。
- ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリのアクティビティの詳細を表示 → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリの → 時間/分を指定 → OK と操作しても設定できます。

設定した利用時間の制限を解除する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリタイマー → アプリ名をタップ → 「アプリタイマー」の

- ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリのアクティビティの詳細を表示 → アプリの → タイマーを削除 と操作しても解除できます。

おやすみ時間モードを設定/解除する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → 今すぐ ON にする / OFF にする

- はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- 30 分だけ一時停止する をタップすると、おやすみ時間モードが一時的に解除されます。画面に従って操作してください。

おやすみ時間モードのスケジュールを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → おやすみ時間のスケジュール → スケジュールを使用する / 充電中は ON にする → 画面に従って操作

- 設定を解除するときは、なし をタップします。

設定したアラームの時刻になったときにおやすみ時間が解除されるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → おやすみ時間のスケジュール → 次のアラームでおやすみ時間モードを OFF

- 次のアラームでおやすみ時間モードを OFF をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中にすべての通知を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → すべての通知を許可

- すべての通知を許可 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

おやすみ時間モードが起動しているときのメッセージ、通話、アプリ、アラームなどに関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 人物 / アプリ / アラームとその他の割り込み → 画面に従って操作

- すべての通知を許可 が無効のときに設定できます。

おやすみ時間モードの起動中に許可しない設定にした通知に関する動作を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 表示の設定 → フィルタした通知の表示オプション → 画面に従って操作

おやすみ時間モードの起動中に画面の色彩を表示しないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 表示の設定 → グレースケール

- グレースケール をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中に常に画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 表示の設定 → 画面を暗くしたままにする

- 画面を暗くしたままにする をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中にロック画面/ホーム画面を暗くしたままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 表示の設定 → 壁紙を暗くする

- 壁紙を暗くする をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

おやすみ時間モードの起動中のみ、ダークモードを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → おやすみ時間モード → モードでのカスタマイズ → 表示の設定 → ダークモードを有効にする

- ・「ダークモードを有効にする」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

フォーカスモードを起動する曜日を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → フォーカス → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリを選択 → スケジュールの設定 → 曜日をタップ → 設定

フォーカスモードを起動する時間を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → フォーカス → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリを選択 → スケジュールの設定 → 開始 → 時間を指定 → OK → 終了 → 時間を指定 → OK → 設定

フォーカスモードで設定済みのスケジュールを削除する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → フォーカス → 「スケジュール」の 

フォーカスモードを有効にする

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → フォーカス → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリを選択 → 今すぐ ON にする

- ・設定を解除するときは、「今すぐ OFF にする」をタップします。
- ・「一時的に解除」 → 解除する時間をタップすると、フォーカスモードを一時的に解除することができます。

アプリの利用時間が長くなったとき、ときどき利用時間を通知するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → 利用時間のリマインダー → リマインダーを使用する

- ・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- ・「リマインダーを使用する」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・アプリ名をタップすると、アプリごとに、通知の有効 () / 無効 () を切り替えできます。

歩きながら本機を使用しているときに周囲に気を配るよう促す通知を表示させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → 前方注意 → 前方注意機能を使う

- ・はじめて起動したときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- ・「前方注意機能を使う」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → アプリの一覧にアイコンを表示

- ・「アプリの一覧にアイコンを表示」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

保護者による使用制限を設定する

ホーム画面で (設定) → Digital Wellbeing、保護者による使用制限 → 保護者による使用制限を設定する → 画面に従って操作

安全性と緊急情報

緊急時情報や緊急通報などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急情報サービスについて設定できます。
医療に関する情報	自分の医療情報（名前、住所、血液型、アレルギーなど）の確認や編集ができます。
緊急連絡先	緊急連絡先の確認や編集ができます。
緊急 SOS	電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報するかどうかなどを設定します。
緊急位置情報サービス	緊急時に現在地を送信するかどうかを設定します。 詳しくは、「 位置情報の設定 」を参照してください。
地震アラート	現在地周辺で地震が検知されたときに警報が鳴るようにするかどうかを設定します。 詳しくは、「 位置情報の設定 」を参照してください。
災害情報アラート	周辺の自然災害などに関する通知を受け取るかどうかを設定できます。
不明な トラッカーのアラート	不明なBluetooth®トラッカーが検出されたときに通知を受け取るかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 セキュリティとプライバシーの設定 」を参照してください。
運転中の通知をサイレントにする	運転中に通知などが来ないようにする機能（運転モード）について設定できます。 詳しくは、「 モード 」を参照してください。
緊急速報メール	緊急速報メールについて設定します。 詳しくは、「 緊急速報メールを利用する 」を参照してください。

+ 安全性と緊急情報利用時の操作

緊急情報サービスについて設定する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急情報サービスを開く](#) → 各項目を設定

- ・あらかじめGoogle アカウントにログインしておいてください。

自分の医療情報（名前、住所、血液型、アレルギーなど）を編集する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [医療に関する情報](#) → 各項目を設定／入力

緊急連絡先を設定する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急連絡先](#) → [連絡先の追加](#) → 追加する連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急連絡先](#) → 削除する連絡先の → [削除](#) → [削除](#)

緊急時情報を確認する

ロック画面で、画面を上フリック → [緊急通報](#) → を右にドラッグ

- ・画面ロック解除方法が [なし](#) または [スワイプ](#) 以外のときに利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo. \(PIN\) で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

電源キーをすばやく5回以上押したときに緊急通報（緊急SOSを開始）するように設定する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急SOS](#) → [緊急 SOS の使用](#)

- ・「緊急サービスへの発信」の をタップすると無効に切り替わります。

緊急SOSを開始するための操作を設定する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急SOS](#) → 「仕組み」下部の [設定を変更](#) → 項目をタップ

- ・緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・[自動的にアクションを開始する](#) を選択したときは、[アラーム音を鳴らす](#) をタップすると緊急SOSが開始したときにアラームを鳴らすかどうかを設定できます。[音をテスト](#) をタップすると、アラームのサンプル音を再生できます。止めるときは [停止](#) をタップします。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

緊急SOSのシミュレーションをする

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急SOS](#) → [デモを試す](#) → 画面に従って操作

- ・緊急SOSが有効のときに使用できます。

緊急通報用の電話番号を設定する

ホーム画面で （設定） → [安全性と緊急情報](#) → [緊急SOS](#) → [緊急サービスへの発信](#) → [通報用の電話番号](#) → [緊急サービス](#) / [その他](#) → 画面に従って操作

- ・緊急SOSが有効のときに使用できます。

緊急時の位置情報などを緊急連絡先に共有するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → 「緊急連絡先との情報共有」の  / 

- ・  をタップすると有効 () に、  をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインし、 **緊急連絡先との情報共有** をタップして緊急連絡先や権限を設定しておいてください。

緊急時に緊急連絡先に共有する情報を設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → **緊急連絡先との情報共有** → 「この情報を緊急時に共有する」下部の項目をタップ

- ・ 項目をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめ、Google アカウントにログインし、 **緊急連絡先との情報共有** をタップして緊急連絡先や権限を設定しておいてください。

同じGoogle アカウントにログインしているほかの機器が緊急連絡先への情報共有を開始したときに、本機の位置情報も共有されるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → **緊急連絡先との情報共有** → **このデバイスから共有**

- ・ **このデバイスから共有** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめ、Google アカウントにログインし、 **緊急連絡先との情報共有** をタップして緊急連絡先や権限を設定しておいてください。

緊急時に動画を撮影するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → 「緊急動画の撮影」の  / 

- ・  をタップすると有効 () に、  をタップすると無効 () に切り替わります。
- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインし、 **緊急動画の撮影** をタップして権限を設定しておいてください。

緊急時に撮影した動画のダウンロード用リンクを緊急連絡先に自動的に共有するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → **緊急動画の撮影** → **自動共有**

- ・ **自動共有** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインし、 **緊急動画の撮影** をタップして権限を設定しておいてください。

緊急時に撮影した動画を確認する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 緊急SOS → **緊急動画の撮影** → **録画した動画**

- ・ 緊急SOSが有効のときに使用できます。
- ・ あらかじめGoogle アカウントにログインし、 **緊急動画の撮影** をタップして権限を設定しておいてください。

周辺の自然災害などに関する通知を受け取るかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → 安全性と緊急情報 → 災害情報アラート → **災害情報アラート**

- ・ **災害情報アラート** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ あらかじめ、Google アカウントにログインし、権限を設定しておいてください。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
セキュリティOne	 （セキュリティOne）を使用するかどうかなどを設定します。
TalkBack	画面を見ずに本機を使用できるよう、画面上の項目を読み上げるようにするかどうかなどを設定します。
選択して読み上げ	ショートカットを使用して画面上でタップしたテキストを読み上げるかどうかなどを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される文字や画像、アイコンの大きさなどについて設定します。 文字の大きさについて詳しくは、「 文字の大きさを設定する 」を参照してください。 画像やアイコンなどの大きさについて詳しくは、「 画像やアイコンの大きさを設定する 」を参照してください。 テキストの太さや見やすさ、設定のリセット方法について詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
色と動き	画面やアイコンなどの色や、設定スイッチ（  /  ）のアニメーションなどについて設定します。 ダークモードについて詳しくは、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
さらに輝度を下げる	設定できる最低限の画面の明るさよりも画面を暗くするかどうかなどを設定します。
拡大	ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかなどを設定します。
スイッチ アクセス	タッチスクリーンの代わりにスイッチを使って本機を操作（スイッチ アクセス）するかどうかなどを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	ショートカットを使用して音量や明るさの調整などを行うユーザー補助機能メニューを使用するかどうかなどを設定します。
タイミングの調節	ロングタッチをするときの画面を押し続ける時間や、短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定します。
システム操作	ナビゲーションバーの設定や、通話中に電源キーを押したとき通話を終了するかどうか、本機の方向に応じて画面を自動回転させるかどうかなどを設定します。 ナビゲーションバー、片手モードについて詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。 画面の自動回転について詳しくは、「 クイック設定パネルの見かた 」、「 ディスプレイ設定 」を参照してください。
バイブレーションとハプティクス	電話着信時やメッセージ受信時などにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。 詳しくは、「 音とバイブレーションの設定 」を参照してください。

自動字幕起こし	動画などの音声に字幕を表示させるかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 音とバイブレーションの設定 」を参照してください。
字幕の設定	字幕表示について設定します。 詳しくは、「 音とバイブレーションの設定 」を参照してください。
音声による説明	画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定します。
点滅による通知	電話着信時やアラーム通知時に、モバイルライトや画面を点滅させるかどうかなどを設定します。 詳しくは、「 通知 」を参照してください。
補聴器	補聴器を使用するかどうかなどを設定します。
音声の調整	音声再生をモノラルにするかどうかや、オーディオの左右のバランスを設定します。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能メニューを開くショートカットボタンのサイズや、ロック画面からショートカットを有効にするかどうかなどを設定します。
テキスト読み上げの設定	音声読み上げ時の詳細設定をします。 詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。

+ ユーザー補助利用時の操作

（セキュリティOne）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） →  ユーザー補助 →  セキュリティOne →  セキュリティOneを使用

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
-  セキュリティOneを使用 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
-  アプリ情報 をタップすると、通知や権限について設定できます。

ショートカットを使用して、（セキュリティOne）を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） →  ユーザー補助 →  セキュリティOne →  「セキュリティOneのショートカット」の  / 

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
-  をタップすると有効（）に、 をタップすると無効（）に切り替わります。
-  セキュリティOneのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

画面を見ずに本機を使用できるように、画面上の項目を読み上げるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → TalkBack → TalkBackを使用

- ・TalkBackを使用 をはじめて有効にしたときは、「TalkBack」の使い方についての説明画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・TalkBackを使用 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・設定 をタップすると、音声の速度や音の高さなどを設定できます。画面に従って操作してください。
- ・アプリ情報 をタップすると、通知や権限について設定できます。

ショートカットを使用して、画面上の項目を読み上げるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → TalkBack → 「TalkBackのショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・TalkBackのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、画面上でタップしたテキストを読み上げるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 選択して読み上げ → 「選択して読み上げのショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・選択して読み上げのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
- ・設定 をタップすると、音声の速度や音の高さなどを設定できます。画面に従って操作してください。
- ・アプリ情報 をタップすると、通知や権限について設定できます。

赤と緑が区別しにくい場合に色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 色と動き → 色補正 → 色補正を使用する

- ・色補正を使用する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・赤 - 緑、緑色弱 / 赤 - 緑、赤色弱 / 青 / 黄 / グレー スケール をタップすると、補正モードを選択できます。

ショートカットを使用して色を補正するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 色と動き → 色補正 → 「色補正のショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・色補正のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 色と動き → 色反転 → 色反転を使用

- ・色反転を使用 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

ショートカットを使用して画面の色を反転させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 色と動き → 色反転 → 「色反転のショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・色反転のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

設定スイッチ (● / ●) をタップしたときなどのアニメーションを省略するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 色と動き → アニメーションを無効化

- ・アニメーションを無効化 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

設定できる最低限の画面の明るさよりも画面を暗くするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 「さらに輝度を下げる」の ● / ●

- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。

画面の輝度を設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → さらに輝度を下げる → 「輝度」のバーをドラッグして輝度を調節

- ・画面の輝度をさらに下げる が有効のときに設定できます。

本機を再起動したときに画面を暗いままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → さらに輝度を下げる → デバイスの再起動後も維持する

- ・画面の輝度をさらに下げる が有効のときに設定できます。
- ・デバイスの再起動後も維持する をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

ショートカットを使用して画面の輝度をさらに下げるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → さらに輝度を下げる → 「さらに輝度を下げる機能のショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・さらに輝度を下げる機能のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して画面を拡大するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 拡大 → 「拡大のショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・拡大のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
- ・拡大の種類 をタップすると、拡大の方法を設定できます。画面に従って操作してください。

文字の入力に合わせて拡大範囲を移動させるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 拡大 → 入力しながら拡大

- ・入力しながら拡大 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

アプリを切り替えても画面を拡大したままにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 拡大 → アプリを切り替えても ON の状態を維持

- ・アプリを切り替えても ON の状態を維持 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

タッチスクリーンの代わりにスイッチを使って本機を操作 (スイッチ アクセス) するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → スイッチ アクセス → スイッチ アクセスを使用 → 画面に従って操作

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・スイッチ アクセスを使用 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・設定 をタップすると、スイッチの割り当てや、動作などを設定できます。画面に従って操作してください。
- ・アプリ情報 をタップすると、通知や権限について設定できます。

ショートカットを使用して、「スイッチ アクセス」を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → スイッチ アクセス → 「スイッチ アクセスのショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・スイッチ アクセスのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

ショートカットを使用して、音量や明るさの調整などを行うユーザー補助機能メニューを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → ユーザー補助機能メニュー → 「ユーザー補助機能メニューのショートカット」の ● / ●

- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・ユーザー補助機能メニューのショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。
- ・設定 をタップすると、ユーザー補助機能メニューのボタンの大きさを設定できます。画面に従って操作してください。
- ・アプリ情報 をタップすると、通知や権限について設定できます。

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → タイミングの調節 → 長押しする時間 → 項目をタップ

短い時間しか表示されないメッセージの表示時間を設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → タイミ
ングの調節 → 操作までの時間 (ユーザー補助タイムアウト) → 時間をタップ

通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → システム
操作 → 電源ボタンで通話を終了

- ・ 電源ボタンで通話を終了 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 音声によ
る説明

- ・ 音声による説明 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

補聴器を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 補聴器
→ 画面に従って操作

ショートカットを使用して補聴器を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 補聴器
→ 「補聴器のショートカット」の ● / ●

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ・ ● をタップすると有効 (●) に、● をタップすると無効 (●) に切り替わります。
- ・ 補聴器のショートカット をタップすると、ショートカットの種類を設定できます。画面に従って操作してください。

音声再生をモノラルにするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 音声の調
整 → モノラル音声

- ・ モノラル音声 をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。

オーディオの左右のバランスを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → 音声の調
整 → 「オーディオ バランス」のバーをドラッグして、左右のバランスを調節

ユーザー補助機能メニューを開くショートカットボタンのサイズや透明度を設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → ユーザー
補助機能のショートカット → ユーザー補助機能ボタン → 各項目を設定

- ・ あらかじめ、有効にするユーザー補助機能のショートカットを ユーザー補助機能ボタン に設定しておいてください。

ロック画面で音量Upキーと音量Downキーを同時に長押しして、設定したユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ユーザー補助 → ユーザー
補助機能のショートカット → ロック画面での音量ボタンの
ショートカット

- ・ ロック画面での音量ボタンのショートカット をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ あらかじめ、有効にするユーザー補助機能のショートカットを 音量ボタン に設定しておいてください。

お困りのときは

シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認したり、セルフチェックを行ったりすることができます。

項目	説明
よくあるご質問	シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。
設定項目を検索	設定メニュー内の項目を検索できます。
使いこなしガイド	本機を使いこなすための各種情報を確認できます。
セルフチェック	セルフチェックを行います。
電源メニュー	電源メニューを表示します。

+ お困りのときは利用時の操作

シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → よくあるご質問

・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

設定メニュー内の項目を検索する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → 設定項目を検索 → 検索文字列を入力 → 🔍

🔍 検索結果が表示されます。

本機を使いこなすための各種情報を確認する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → 使いこなしガイド

セルフチェックを行う

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → 診断する → お困りごとで選ぶ / 診断箇所を選ぶ → 画面に従って操作

🔍 診断結果一覧が表示されます。

・ ストレージを確保する をタップすると、アプリが使用しているキャッシュを削除できます。

・ よくあるご質問 をタップすると、シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。

・ 診断結果をタップすると、詳細結果画面が表示されます。

・ 電源キー+音量Upキー → 故障かな?と思ったら → お困りごとで選ぶ / 診断箇所を選ぶ と操作してもセルフチェックを行うことができます。

セルフチェックの診断履歴を確認する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → 確認する診断履歴をタップ → 画面に従って操作

セルフチェックの診断履歴を削除する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → 診断履歴削除 → 削除する診断履歴をタップ (✓ 表示) → 削除 → はい

メモリの使用状況を確認する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → メモリ (RAM) 使用状況

本機をセーフモードで再起動する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → セーフモードで再起動 → OK

・ お買い上げ時に近い状態で再起動します。

セーフモードを解除して再起動する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → 再起動してセーフモード解除 → OK

・ セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。

本機の温度上昇に関するアドバイスを表示する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → 端末温度への対処方法 → 画面に従って操作

セルフチェックアプリのバージョンを確認する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → セルフチェック → ⋮ → アプリケーション情報

電源メニューを表示する

ホーム画面で (設定) → お困りのときは → 電源メニュー

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	274
海外で電話をかける.....	276

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。

特定の通信方式や通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式や通信事業者、ローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

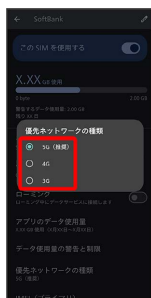
SIM → SoftBank



3

優先ネットワークの種類 → 5G (推奨) / 4G / 3G

(表示)



通信方式が設定されます。

- ・お買い上げ時は **5G (推奨)** に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。
- ・日本国内では、**5G (推奨)** または **4G** に設定してください。

- ・ **安全性の低い2Gを利用したサービスを使用できないようにして、本機を保護するかどうかを設定する**

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ SIM → SoftBank → 2G ネットワークの保護

- ・ **2G ネットワークの保護** をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (●) が切り替わります。
- ・ 日本国内では2Gを利用したサービスは提供していませんので、無効 (●) にしないでください。
- ・ 海外渡航時、国によっては無効 (●) にしないとご利用いただけない場合があります。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



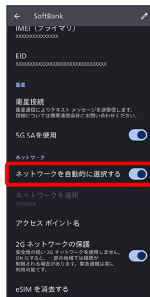
2

SIM



3

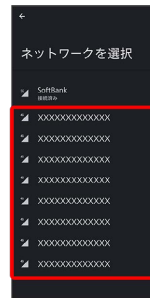
SoftBank → ネットワークを自動的に選択する



利用可能なすべてのネットワークが検索されます。

4

接続するネットワークをタップ



選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、再度、**ネットワークを自動的に選択する** をタップします (表示) 。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SoftBank → ローミング (表示)



ローミングが有効になります。

- ・「ローミング」をタップするたびに、有効 (表示) / 無効 (表示) が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「海外ご利用ガイド」を携帯してください。

詳しくは下記のウェブサイトを参照ください。

https://www.softbank.jp/mobile/set/common/p/pdf/international/roaming/global_service_international_guide.pdf

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



2

キーパッド



電話番号発信画面が表示されます。

3

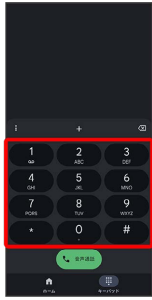
0 をロングタッチ



「+」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



- ・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

音声通話



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- ・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で  （電話）



2

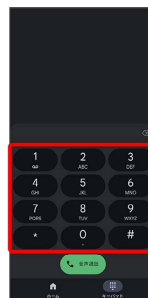
キーパッド



 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



音声通話



☑ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる.....	280
電源が入らない.....	280
充電ができない／止まる／遅い.....	281
電池の消費が早い.....	281
画面が突然消える.....	282
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....	282
SIMカードが認識されない.....	283
メールの送信／受信ができない.....	283
インターネットに接続できない.....	284
通話ができない／相手の声が聞こえない.....	284
アプリが利用できない.....	285

電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

内部温度が高い

内部温度の高い状態のまま使用し続けると、安全のため、電源が切れることがあります。
この場合には、本機の内部温度が下がってから、電源を入れてください。

電源が入らない

内部温度が高い

本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れませんでしたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

電池残量がない

充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

その他

電源キーを長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、電源キーを押し続けてください。

充電ができない／止まる／遅い

充電が開始しない

充電が開始しない場合は、以下の点をご確認ください。

- ・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
- ・ACアダプタのプラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう1度確実に差し込んでください。
- ・指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。
- ・ACアダプタのUSB Type-Cプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

充電が止まる

- ・本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。
- ・**制限容量まで充電** が有効になっていませんか。次の操作で **制限容量まで充電** が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **インテリジェント充電** → **制限容量まで充電** (●表示)
- ・**画面消灯中のみ充電** が有効になっていませんか。次の操作で **画面消灯中のみ充電** が無効となっていることを確認してください。
ホーム画面で (設定) → **バッテリー** → **インテリジェント充電** → **画面消灯中のみ充電** (●表示)

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。

ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタについては、ウェブサイト参照してください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

電池の消費を抑える設定をしたい

モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、[長エネスイッチ](#)を利用してください。詳しくは、「[長エネスイッチを利用する](#)」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない／動作が不安定

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない／動作が不安定

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は、アプリを更新してください。
それでも症状が改善されないときは、アプリを削除して、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない／動作が不安定

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法について詳しくは、「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリを削除する方法について詳しくは、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

電源キーを押して画面を消灯させたあと、再度電源キーを押して画面を点灯させてから操作してください。

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない

SIMカードが認識されない場合は、以下の点をご確認ください。

- ・SIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
- ・SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
- ・違うSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

メールの送信／受信ができない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに  が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで **機内モード ON**（**OFF** 表示）

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効になっていませんか。次の操作で **モバイルデータ** が有効となっていることを確認してください。

ホーム画面で （設定）→ **ネットワークとインターネット**
→ **SIM** → **モバイルデータ**（ 表示）

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で （設定）→ **ネットワークとインターネット**
→ **SIM** → **SoftBank** → **アクセス ポイント名** →  → **初期設定にリセット**

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいるかご確認ください。それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

インターネットに接続できない

機内モードに設定されている

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに  が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで **機内モード ON** (**OFF** 表示)

電波レベルアイコンに「5G」／「4G」の表示がない

モバイルデータ が無効になっていませんか。次の操作で **モバイルデータ** が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で  (設定) → **ネットワークとインターネット**
→ **SIM** → **モバイルデータ** ( 表示)

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。
Wi-Fi接続を解除する方法について詳しくは、「[接続中のアクセスポイントを削除する](#)」を参照してください。

無効なアクセスポイントが設定されている

無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で  (設定) → **ネットワークとインターネット**
→ **SIM** → **SoftBank** → **アクセス ポイント名** →  → **初期設定にリセット**

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいるかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

通話ができない／相手の声が聞こえない

発信信ともできない

機内モードに設定されていませんか。ステータスバーに  が表示されているときは、次の操作で機内モードを解除してください。
クイック設定パネルで **機内モード ON** (**OFF** 表示)
電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話プラス」を設定している場合、電話を受ける前に電話が転送されたり、留守番電話に接続されたりすることがあります。
詳しくは、「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照してください。

発信できない

相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

相手の声が聞こえない

通話音量が小さくなっていませんか。通話中に音量Upキーを押すと、通話音量を大きくすることができます。

電波の弱い場所や圏外の場所にいる

電波の弱い場所や圏外の場所にいるかご確認ください。
それでも症状が改善されないときは、電源を入れ直してください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

内部ストレージの空き容量が少なくなっていないですか。次の操作で空き容量を確認することができます。

ホーム画面で  (設定) →  ストレージ

また、本機に対応していないアプリは、インストールすることができません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。

ホーム画面で  (設定) →  アプリ →  XX 個のアプリをすべて表示 →  アプリ名をタップ →  権限 →  機能をタップ →  許可する

・機能によっては、 常に許可 /  常にすべて許可 /  制限付きでアクセスを許可する /  アプリの使用中的み許可 /  毎回確認する が表示されます。

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	288
Bluetooth®機能を利用する場合のお願い.....	288
Wi-Fi（無線LAN）についてのお願い.....	289
超広帯域無線（UWB）についてのお願い.....	290
FeliCa®およびNFCリーダー／ライターについて.....	291
防水／防塵／耐衝撃性能.....	291
本機の洗いかた／水抜きのかた.....	293
商標／登録商標について.....	294

マナーを守りましょう

指示に従って使用しましょう

- ・ 航空機内
航空会社の指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
- ・ 病院内
各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

こんな場所では周囲に気配りしましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

次のような場所では、特にご注意ください。

- ・ 電車やバスなどの交通機関
車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ・ 劇場や映画館、美術館など
周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。
- ・ レストランやホテルのロビーなど
静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。
- ・ 街の中
通行の妨げにならない場所で使いましょう。
- ・ 混雑した場所
事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード

着信があっても、本機から音が出ないようにします。
詳しくは、「[マナーモードを利用する](#)」を参照してください。

伝言

電話を受けられないとき、相手のメッセージを本機に録音します。
詳しくは、「[電話アシスタントを利用する](#)」を参照してください。

機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。
詳しくは、「[機内モードを設定する](#)」を参照してください。

Bluetooth®機能を利用する場合のお願い

■本機は、Bluetooth®機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。

■機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しなくても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

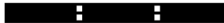
■本機で以下の操作を行うことで、周波数帯に関する情報や注意事項をご確認いただくことができます。

ホーム画面で  (設定)  デバイス情報  規制ラベル

周波数帯について

本機のBluetooth®機能が利用する周波数帯は次のとおりです。

2.4FH/XX8

- ・ 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ・ FH：変調方式がFH-SS方式であることを示します。
- ・ XX：変調方式がその他の方式であることを示します。
- ・ 8：想定される干渉距離が80m以下であることを示します。
- ・ ：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

Bluetooth®機器使用上の注意事項

本機の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。

Wi-Fi（無線LAN）について

■無線LAN（以降「Wi-Fi」と記載）は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

■Wi-Fi機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機で以下の操作を行うことで、周波数帯に関する情報や注意事項をご確認いただくことができます。

ホーム画面で （設定）  デバイス情報  規制ラベル

Wi-Fi（無線LAN）について

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

周波数帯について

本機のWi-Fi機能が利用する周波数帯は次のとおりです。

2.4DS/OF4

- ・2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ・DS：変調方式がDS-SS方式であることを示します。
- ・OF：変調方式がOFDM方式であることを示します。
- ・4：想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- ・  ：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

本機のWi-Fiで設定できるチャンネルは1～13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんので、ご注意ください。

利用可能なチャンネルは国により異なります。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

2.4GHz帯使用上の注意事項

Wi-Fi搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、[お問い合わせ](#)先までお問い合わせいただき、混信回避のための措置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、[お問い合わせ](#)先までお問い合わせください。

5GHz帯使用上の注意事項

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯（W52／W53／W56）の3種類の帯域を利用することができます。

- ・W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- ・W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- ・W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch）

5.2GHz／5.3GHz帯Wi-Fi（W52／W53）の屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。

6GHz帯使用上の注意事項

本機では、6GHz帯Wi-Fiの周波数帯において、6L；5925-6425MHzを使用することができます。

（6L；1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53, 57, 61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93 ch）

- ・本機が対応するWi-Fi規格のIEEE802.11ax／beは、2.4GHz／5GHz／6GHzの周波数帯を利用します。
- 6GHzの送信電力クラスはLPI（Low Power Indoor）とVLP（Very Low Power）に対応しています。
- LPIモードで動作する6GHz帯Wi-Fiの屋外利用は法律で禁止されています。
- ただし、6GHzテザリング（VLPモード）やVLPモードのアクセスポイントに接続する場合は利用が可能です。

Bluetooth®機能と同時利用の注意事項

Wi-Fi (IEEE 802.11 b/g/n/ax/be) は、Bluetooth®機能と同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、近くでBluetooth®機器を利用したり、本機のBluetooth®機能が有効になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth®機器の利用を中止したり、本機のBluetooth®機能を無効にしてください。

- ・利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- ・航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- ・一部の国／地域では、Wi-Fiの使用が制限されます。海外で利用するときは、その国／地域の法規制など条件をご確認ください。

超広帯域無線 (UWB) についてのお願い

超広帯域無線 (UWB) についてのお願い

飛行機や船での移動中など、超広帯域無線 (UWB) の使用が禁止されている場所や地域では、機内モードを設定するなどして超広帯域無線 (UWB) をOFFにする必要があります。

- ・機内モードの設定 :
ステータスバーを下にフリック → 通知パネルを下にフリック → **機内モード OFF** (**ON** 表示)
- ・超広帯域無線 (UWB) のみ停止 :
ホーム画面で  (設定) → **接続設定** → **接続の詳細設定** → **超広帯域無線 (UWB)** ( 表示)
- ・ご使用になる国・地域によって、超広帯域無線 (UWB無線) の利用制限が異なります。その国・地域の法規制など、利用制限をあらかじめご確認ください。

FeliCa®およびNFCリーダー／ライターについて

FeliCaおよびNFCリーダー／ライターについて

- ・本機のFeliCaおよびNFCリーダー／ライターは、電波法に規定する誘導式読み書き通信設備の型式指定を受けています。
- ・使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のFeliCaおよびNFCリーダー／ライターをご利用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- ・航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。
- ・型式指定は、次の操作で確認できます。
ホーム画面で (設定) → デバイス情報 → 規制ラベル

防水／防塵／耐衝撃性能

防水／防塵／耐衝撃性能

本機は、本機とカードトレイにすき間がないように、カードトレイをしっかりと差し込んだ状態で、IPX5（※1）相当、IPX8（※2）相当、IPX9（※3）相当の防水性能およびIP6X（※4）相当の防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験（※5）をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの放水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間放水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IPX9とは、4方向の角度（0°、30°、60°、90°）から、80℃の高温水をそれぞれ30秒ずつ（2分間）高圧で噴射した後も電話機としての機能を有することを意味します。

※4 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れても、内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※5 MIL規格準拠

米国防総省が制定したMIL-STD-810H（耐衝撃落下はMIL-STD-810G）に準拠した独自の試験を実施しています。

MIL規格準拠試験項目

試験項目	試験内容
防水（浸漬）	深さ約1.5mの水中に30分間浸漬させる試験
防水（雨滴）	高さ1mから15分間雨滴を落とす試験
耐衝撃（落下）	高さ1.22mから合板に製品を26方向で落下させる試験
耐振動	上下5Hz～500Hz、加速度1.08G、左右5Hz～500Hz、加速度0.21G、前後5Hz～500Hz、加速度0.76Gでそれぞれ60分の振動試験
防湿	連続10日間（湿度95%RH）の高湿度試験
高温保管（固定）	63℃に固定した連続72時間の高温保管試験
高温保管（変動）	30℃～63℃の温度変化において連続168時間の高温保管試験
高温動作（固定）	43℃に固定した5時間の高温動作試験
高温動作（変動）	30℃～43℃の温度変化において72時間の高温動作試験
低温動作	-21℃に固定した5時間の低温動作試験
低温保管	-33℃～-25℃の温度変化において連続72時間の低温保管試験
温度耐久（温度衝撃）	-21℃～43℃の急激な温度変化において連続3時間の温度耐久試験
低圧保管	連続2時間（57.2kPa/高度約4,572m相当）の低圧保管試験
低圧動作	連続2時間（57.2kPa/高度約4,572m相当）の低圧動作試験
氷結（結露）	-10℃で結露や霧を発生させ1時間維持し、25℃、95%RHで動作試験
氷結（氷結）	-10℃環境下で着氷した氷の厚さが6mmになるまで氷結させる試験

本機の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での全機能の動作を保証するものではありません。
また、すべての衝撃に対して、無破損、無故障を保証するものではありません。

シャープ独自試験項目

試験項目	試験内容
高温保管（固定）	70℃で連続72時間の高温保管試験
高温動作（固定）	50℃に固定した5時間の高温動作試験
温度耐久（温度衝撃）	-21℃～50℃の急激な温度変化において連続3時間の温度耐久試験
耐荷重	均等に約75kgfの耐荷重をかける試験
ハンドソープ	家庭用泡タイプのハンドソープを使って手洗い・すすぎの洗浄サイクル試験

上記の独自試験は、製品の品質を確認するために実施しています。
本試験はすべての使用環境での動作を保証するものではありません。
お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

本機の洗いかた／水抜きのかた

本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流〔6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水〕で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。本機とカードトレイにすき間ができないようにカードトレイを押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。詳しくは、「[水抜きのかた](#)」を参照してください。よく乾燥したあと、電源を入れてください。

- ・本機を洗う前に、完全に電源を切って、本機とカードトレイにすき間がないように、カードトレイがしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- ・本機を洗うときは、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本機に傷がつく恐れがあります。
- ・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- ・外部接続端子は、特にホコリや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は十分に乾燥したことを確認したうえでご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障・やけど・火災の原因となります。
- ・外部接続端子を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水性能が損なわれるなど、故障の原因となります。
- ・洗った後はよく水抜きをしてから乾いた清潔な布などで十分に拭き取ってください。十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

💡 ハンドソープで洗うことができます

本機は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗うことができます（シャープ株式会社調べ）。

- ・その他（アルカリ性のハンドソープ、食器用洗剤、固形石けん、粉末石けん等）の洗剤は使用しないでください。
- ・本機の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープで洗えることを保証するものではありません。
- ・受話口／スピーカー、送話口／マイク、スピーカー、マイクに泡ハンドソープの成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下する恐れがあります。また、外部接続端子は充電不良など故障の原因となります。しっかりと洗い流してください。

水抜きのかた

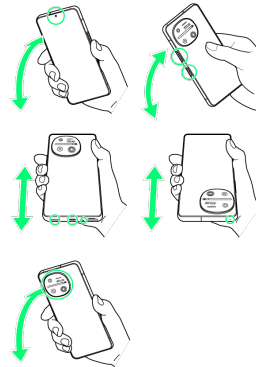
本機を洗ったときや水に濡れたときは、必ず「受話口／スピーカー」、「音量キー」、「電源キー」、「スピーカー」、「外部接続端子」、「送話口／マイク」、「マイク」、「カメラパネル」の水抜きを行ってください。

1

本機表面の水分を乾いた布などで拭く

2

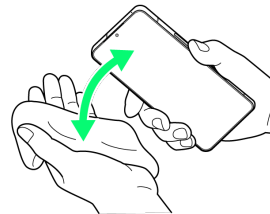
本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



- ・本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

3

各部の穴やすき間に入った水分を、乾いた布などに押し当てて拭き取る



- ・各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

4

乾いた布などを下に敷き、約3時間自然乾燥させる

❗ 水抜き時のご注意

水を拭き取る際のご注意

各部の穴の水を抜く際は、布や綿棒などを内部に押し込んだりしないでください。防水・防塵性能が損なわれることがあります。

水抜き後のご注意

水滴が付着したまま使用しないでください。

- ・通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
- ・外部接続端子などがショートする恐れがあります。
- ・寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

商標／登録商標について

商標／登録商標について

- ・本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておられません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご参照ください。
- ・iPhone、iMessage、FaceTime、iTunesは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
iPhone, iMessage, FaceTime, and iTunes are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
The iPhone trademark is used under license from Apple Inc., Ltd.
- ・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これらの商標を使用する許可を受けています。



- ・OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- ・Qualcomm® aptX™ is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.
Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries.
aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.
- ・Snapdragon Elite Gaming™は、Qualcomm Technologies, Inc. および/またはその子会社の製品です。
SnapdragonおよびSnapdragon Elite Gamingは、Qualcomm Incorporatedの商標または登録商標です。
Snapdragon Elite Gaming is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.
Snapdragon and Snapdragon Elite Gaming are trademarks or registered trademarks of Qualcomm Incorporated.



- ・Snapdragon Sound™ is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries.
Snapdragon and Snapdragon Sound are trademarks or registered trademarks of Qualcomm Incorporated.
- ・LDACおよびLDACロゴはソニー株式会社の商標です。
LDAC and LDAC logo are trademarks of Sony Corporation.



- ・本製品に搭載されている「新ゴR / M」は株式会社モリサワより提供を受けており、フォントプログラムの著作権は同社に帰属します。

The fonts and typefaces used in this products, "Shin Go R / M" are licensed by Morisawa Inc. and the intellectual properties of those fonts and typefaces are held by the licensor.

" Shin Go R / M " are trademarks of Morisawa Inc.

- ・Tazugane® is a trademark of Monotype Imaging Inc. registered in the U.S. Patent and Trademark Office and may be registered in certain other jurisdictions.
- ・Wi-Fi®, Wi-Fi Protected Access® (WPA)、Wi-Fi Direct®, Wi-Fi Alliance®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
WPA2™, WPA3™, Wi-Fi Enhanced Open™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- ・Google™, Google ロゴ, Android™, Android Auto™, Google Play, Google Play ロゴ, Gmail™, Gmail ロゴ, Google カレンダー™, Google カレンダー ロゴ, GBOARD™, Google マップ, Google マップ ロゴ, Google Chrome™, Chrome™, Chrome ロゴ, YouTube™, YouTube ロゴ, Google ドライブ™, Google ドライブ ロゴ, Google ニュース™, Google ニュース ロゴ, Google フォト, Google フォト ロゴ, Google レンズ™, Google レンズ ロゴ, YouTube Music ロゴ, Chromebook™, Chromecast™, Google Home, Google Home ロゴ, Google TV™, Google TV ロゴ, Google Meet, Google Meet ロゴ, Google One™, Google One ロゴ, Google Health™, Google Health ロゴ, Google Gemini, Google Gemini ロゴ, Google ウォレット™, Google ウォレット ロゴ, ファミリーリンク™, Find Hub, Find Hub ロゴ, Quick Share, Quick Share ロゴ, Google キャスト™, Google キャスト ロゴは、Google LLC の商標です。
- ・This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org/>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- ・This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- ・「AQUOS/アクオス」、「AQUOS」ロゴ、「AQUOS Home」、「AQUOSかんたんホーム」、「AQUOSジュニアホーム」、「AQUOSトリック」、「My AQUOS」、「エモパー/emopa」、「エモパーク/emopark」、「インテリジェントフレーミング」、「AIライブシャッター」、「AIライブストーリー」、「ロックフォトシャッフル」、「リラックスビュー/Relax View」、「スマートカラーマッチング」、「バーチャルHDR」、「スマートアウトドアビュー」、「はっきりビュー」、「リッチカラーテクノロジーモバイル/Rich color technology Mobile」、「Payトリガー」、「クリップナウ/Clip Now」、「Bright Keep」、「インテリジェントチャージ」、「長エネスイッチ」、「電話アシスタント」、「Vocalist」、「スマートフィットズーム」、「ホーム・デコ」および「アカリウム」は、シャープ株式会社の商標または登録商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation.
FeliCa is a registered trademark or a trademark of Sony Group Corporation or its affiliates.

- ・  はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・ Dolby®,ドルビー、Dolby Vision®, Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
非公開機密著作物。著作権 2012–2024 年 ドルビーラボラトリーズ。不許複製。
Dolby®, Dolby Vision®, Dolby Atmos, and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works.
Copyright © 2012–2024 Dolby Laboratories. All rights reserved.
- ・ Adobe and Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries.
- ・ Amazon、Amazon.co.jp、Prime Videoおよび関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- ・ Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
- ・ 「LINE MUSIC」はLINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。
- ・ FacebookおよびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- ・ さとふるの名称、ロゴ及びサービス名は、株式会社さとふるの日本国内における登録商標または商標です。
- ・ +メッセージは、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の登録商標です。
- ・ 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・ 本製品の音声合成ソフトウェアには、「ReadSpeaker」を使用しています。
「ReadSpeaker」は、ReadSpeaker B. V. の商標です。
This product uses the speech synthesis software "ReadSpeaker".
ReadSpeaker is a registered trademark of ReadSpeaker B.V.
- ・ 本製品で使用しているクラウド音声認識技術は、フェアリーデバイズ株式会社のmimi® powered by NICTを使用しています。
mimi®はフェアリーデバイズ株式会社の登録商標です。
The cloud voice recognition technology used in this product is mimi® powered by NICT, a product of Fairy Devices Inc.
mimi® is a registered trademark of Fairy Devices Inc.
- ・ ホーム画面で  (設定) →  AQUOSトリック →  迷惑電話の対策 →  不審な会話のお知らせ における通話内容の解析には、国立国語研究所の「日本語日常会話コーパス」より得られたデータを利用しています。
- ・ 「8Way Reflection」および「8Way Audio」は、next Sound株式会社/ネオス株式会社の商標です。
- ・ 本機には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
次の操作で、当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細を確認できます。
ホーム画面で  (設定) →  デバイス情報 →  法的情報 →  サードパーティ ライセンス
- ・ GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL) に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。
詳細は下記サイトをご参照ください。
<https://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>
- ・ 「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。

- ・ その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	298
仕様.....	298
使用材料.....	299
携帯電話機の電波防護への適合性について.....	299
RF Exposure Information of This Product.....	300
FCC Notice.....	301
お問い合わせ先.....	302

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

！ 注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

💡 ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

本体

本機の仕様は次のとおりです。

- ・お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。
- ・有機ELディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・連続使用時や高い負荷がかかる動作をする場合、処理のために本体の温度が高くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約74×156×8.9mm（突起部除く）
質量	約195g
内蔵電池容量	5,100mAh
連続通話時間 ¹	約3,450分（4G LTE） 約3,220分（5G） ²
連続待受時間 ³	約710時間（4G） 約710時間（4G LTE） 約690時間（5G） ²
充電時間 ⁴	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））：約90分

- 1 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 2 5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。
- 3 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- 4 充電時間は、本機の電源を切って充電した場合の数値です。

クイックスイッチアダプター

項目	説明
長さ	約32mm
質量	約4.6g

使用材料

本体

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイ面 (ガラス部)、 背面	強化ガラス／AFコート
外装(金属 部)、音量 キー(Up/ Down)、カメ ラ飾り、カー ドトレイ(外装 部)、カードト レイ(金属部)	アルミニウム／アルマイト処理
外装(樹脂 部)、外部接続 端子の開口部	PBT樹脂(ガラス入り)
電源キー／指紋 センサー	エポキシ樹脂／塗装、ハードコート
カメラパネル	強化ガラス／AFコート、ARコート
カードトレイ (樹脂部)	POM樹脂
カードトレイの パッキン	シリコーンゴム

クイックスイッチアダプター

使用箇所	使用材料／表面処理
Type-Cプラグ (金属部)	ステンレス／ニッケルメッキ
Type-Cプラグ (樹脂部)、 Type-A端子 (樹脂部)	LCP樹脂
Type-A端子 (金属部)	SPCC／ニッケルメッキ
本体(金属部)	アルミ合金／アルマイト処理
本体(樹脂部)	PBT樹脂

携帯電話機の電波防護への適合性について

本項目における【A602SH】とは、本機【AQUOS R11】を示しています。

携帯電話機の電波防護への適合性について

この機種【A602SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)を遵守するように設計されています。この技術基準は、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)や米国電気電子学会(IEEE)電磁界安全に係る国際委員会(ICES)が定める電波防護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合)および電力密度(PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合)で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値はそれぞれ2.0W/kg、2mW/cm²です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を満たしています。

この携帯電話機の総合照射比は、側頭部における最大値:0.823(※2)、身体に装着した場合の最大値:0.441(※2)となっています(※3)。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

・総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

・一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

・SoftBank スマートフォン各機種種の電波比吸収率(SAR) 一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 この携帯電話機の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部: SAR 1.153W/kg、PD(吸収電力密度) 0.493mW/cm²、身体装着時: SAR 0.648W/kg、PD(吸収電力密度) 0.233mW/cm²です。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A602SH】は無線送受信機器です。この携帯電話機は米国連邦通信委員会（FCC）によって要件として定められた許容値以下となるように設計及び製造されています。この許容値は独立した科学機関が定期的かつ周到に科学研究を行った結果策定された基準に基づいています。この基準は使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.97W/kg、下記に従い身体に装着した場合のSARの最大値は0.51W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機は、一般的な装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、上記の距離に携帯電話機を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定める要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

FCCは報告されたすべてのSARレベルが電波ばく露要件に準拠していることを確認し、この携帯電話機の認証を付与しています。この携帯電話機に関して提出されたSAR情報は、FCC ID検索ウェブページでFCC ID APYHRO00341を検索することで見つけることができます：

<https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

RF Exposure Information of This Product

【A602SH】 here refers to this mobile phone 【AQUOS R11】.

RF Exposure Information of This Product (for Japan)

This mobile phone 【A602SH】 complies with the Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency (RF) electromagnetic energy.

This mobile phone is designed in observance of the Japanese technical regulations regarding human exposure to radio waves (*1). These technical regulations are consistent with the limits of human exposure to radio waves established by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the International Committee on Electromagnetic Safety (ICES) in IEEE. The permissive limits include substantial safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The technical regulations set out limits of exposure to radio waves as the SAR (Specific Absorption Rate, for up to 6GHz) and the PD (Power Density, for above 6GHz), and the limits for the SAR and the PD for mobile phones are 2.0W/kg and 2mW/cm², respectively. If a mobile phone supports simultaneous transmission of the frequency bands which should be evaluated in the SAR and PD, the technical regulations require that the Total Exposure Ratio (TER) should be used to indicate its compliance. The TER of less than or equal to 1 indicates the mobile phone satisfies the limits.

The TER for this mobile phone when tested for use near head is 0.823, and that when worn on the body is 0.441 (*2, *3). There may be slight differences of the SAR and PD values in individual product, but they all satisfy the limits. The actual SAR and PD of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to access the mobile network(s).

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about RF exposure information, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

(Japanese)

List of Specific Absorption Rates (SAR) information for SoftBank products
<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

- *1 The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
- *2 Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.
- *3 The values of SAR and PD that the TER values are calculated are as follows: For temporal region (near ear), SAR: 1.153 W/kg, PD (Absorbed Power Density): 0.493 mW/cm²; For body-worn, SAR: 0.648 W/kg, PD (Absorbed Power Density): 0.233 mW/cm².

FCC RF Exposure Information

This mobile phone 【A602SH】 is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limit for exposure to radio frequency (RF) energy required by the Federal Communications Commission (FCC). The limit is based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions. The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations as required by the FCC. The highest SAR value for this handset when tested for use near the head is 0.97 W/kg, and that when worn on the body as shown below is 0.51 W/kg.

Body-worn Operation: This mobile phone was tested for typical body-worn operations with the separation distance of 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain the above separation distance between the user's body and the mobile phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with the FCC RF exposure requirements and should be avoided.

The FCC has granted an equipment authorization for this mobile phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure requirements. Filed SAR information of this mobile phone can be found by searching FCC ID APYHRO00341 in the FCC ID Search webpage: <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

Additional information on SAR can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

FCC ID Location

The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: In Home Screen, (Settings) ➔ About phone ➔ Regulatory labels .

FCC Notice

"A602SH" here refers to this mobile phone "AQUOS R11."

Handset

Do not disassemble or modify handset.

Regulatory Information

We, SHARP CORPORATION, have confirmed that the product complies with the radio technical standards of Directive 2014/53/EU, but we have not issued a declaration of conformity for CE marking.

Battery Cautions

Use specified Charger only.

Non-specified equipment use may cause Internal Battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Battery is built into handset. Do not dispose of handset with ordinary refuse; take it to a SoftBank Shop for appropriate disposal.

Charge handset in ambient temperature 5°C - 35°C; Internal Battery may leak/overheat and performance may deteriorate outside this range.

Mobile Light

Do not shine Mobile Light in eyes.

May temporarily affect eyesight or startle, leading to accidents.

Laser (proximity sensor)

Do not stare into proximity sensor.

May temporarily affect eyesight, leading to accidents.



Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.



FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

■FCC Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
 - A. The use of antennas mounted on outdoor structures, e.g., antennas mounted on the outside of a building or on a telephone pole, or any fixed outdoors infrastructure is prohibited. Antennas may be mounted only on the hand held UWB device.
 - B. UWB devices may not be employed for the operation of toys. Operation onboard an aircraft, a ship or a satellite is prohibited.
 - C. This device is approved under Part 15.519 for handheld use only.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



AQUOS R11 取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない.....	285
アプリ初回起動時の確認画面について.....	148
アプリについて.....	150

い

位置情報の設定.....	250
インターネットに接続できない.....	284

お

お知らせを確認する（クイック設定パネル）.....	46
お知らせを確認する（通知パネル）.....	45
お問い合わせ先.....	302
音とバイブレーションの設定.....	202
オプションサービス.....	58

か

海外でご利用になる前に.....	274
海外で電話をかける.....	276
各部の名称とはたらき.....	6
壁紙とカスタマイズの設定.....	213
カメラの設定を行う.....	138
画面が固まったまま動かない／動作が不安定.....	282
画面が突然消える.....	282
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた.....	43
画面について.....	34
画面ロックを解除する.....	18
かんたんデータコピーを利用する.....	176

き

機内モードを利用する.....	24
基本的な操作のしくみ.....	20
緊急速報メールを利用する.....	167

く

グループメッセージを利用する.....	97
---------------------	----

け

携帯電話機の電波防護への適合性について.....	299
ゲーミングメニューを利用する.....	160

こ

公式アカウントとは.....	119
公式アカウントを管理する.....	123
公式アカウントを検索する.....	120
公式アカウントを利用するには.....	123

し

システムアップデートする.....	30
システムの設定.....	229
自動で画面をスクロールする（スクロールオート）.....	159
指紋認証機能を利用する.....	168
写真／動画を撮る.....	130
写真／動画を見る（フォト）.....	135
充電ができない／止まる／遅い.....	281
充電する.....	11
仕様.....	298
使用材料.....	299
商標／登録商標について.....	294
初期設定を行う.....	14

す

スクリーンショットを撮る（Clip Now）.....	158
スタンプを利用する.....	101
スロービデオモードを利用する.....	143

せ

セキュリティとプライバシーの設定.....	236
-----------------------	-----

そ

その他の端末設定.....	251
---------------	-----

た

タッチパネルの使いかた.....	21
端末設定について.....	196

ち

超広帯域無線（UWB）についてのお願い.....	290
--------------------------	-----

つ

通話ができない／相手の声が聞こえない.....	284
-------------------------	-----

て

ディスプレイ設定.....	208
テザリング機能を利用する.....	191
データ使用量の設定.....	197
電源が切れる.....	280
電源が入らない.....	280
電源を入れる／切る.....	12
電池の消費が早い.....	281
電話帳を利用する.....	66
電話の設定をする.....	65
電話をかける／受ける.....	50

と

取扱説明書について.....	4
----------------	---

な

内部ストレージについて.....	10
------------------	----

は

パソコンとUSBで接続する.....	177
バックアップと復元.....	176
バックアップ／復元する.....	110
バッテリーの設定.....	227

ふ

+メッセージについて.....	72
+メッセージの設定をする.....	103
+メッセージ利用の準備を行う.....	73

ほ

防水／防塵／耐衝撃性能.....	291
保証とアフターサービス.....	298
本機の洗いかた／水抜きのかた.....	293

ま

マナーモードを利用する.....	22
マナーを守りましょう.....	288

め

迷惑電話の対策を利用する.....	163
メッセージを確認する.....	90
メッセージを送信する.....	83
メールの送信／受信ができない.....	283

も

文字を入力する（Gboard™）.....	24
-----------------------	----

れ

連絡先を利用する.....	78
---------------	----

A

AIライブストーリーが作成したショートムービーを再生する.....	145
AQUOSトリックの設定.....	215

B

Bluetooth®機能を利用する.....	185
Bluetooth®機能を利用する場合のお願い.....	288

C

Chromeを利用する.....	128
------------------	-----

E

eSIMについて.....	7
---------------	---

F

FCC Notice.....	301
FeliCa®およびNFCリーダー／ライターについて.....	291

G

Google アカウントを設定する.....	16
Google メッセージを利用する.....	125

M

My SoftBankを利用する.....	166
-----------------------	-----

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する.....	171
-------------------------	-----

Q

QRコード（バーコード）を読み取る.....	145
------------------------	-----

R

RF Exposure Information of This Product.....	300
--	-----

S

SIMカードが認識されない.....	283
SIMカードについて.....	9

U

USBホスト機能を利用する.....	178
--------------------	-----

W

Wi-Fiで接続する.....	180
Wi-Fi（無線LAN）についてのお願い.....	289

AQUOS R11 取扱説明書

2026年6月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：AQUOS R11
製造元：シャープ株式会社